

工 事 仕 様 書

工事名称 三原リージョンプラザ長寿命化改修工事（２期工事）（給排水衛生設備工事）

工事場所 三原市円一町二丁目

工事内容 本工事は、三原リージョンプラザの長寿命化改修に伴い、給排水衛生設備の改修工事を行う。

【工事概要】

衛生器具設備改修工事
給水設備改修工事
排水設備改修工事
消火設備改修工事
都市ガス設備改修工事
コージェネ設備工事
ろ過設備改修工事

準 則 公共建築工事標準仕様書(建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編)、公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編)、建築物解体工事共通仕様書（各 令和４年版 国土交通省官房官庁営繕部監修）に基づき施工する。

別途発注工事

- ・三原リージョンプラザ長寿命化改修工事（２期工事）（建築主体工事）
- ・三原リージョンプラザ長寿命化改修工事（２期工事）（空調換気設備工事）
- ・三原リージョンプラザ長寿命化改修工事（２期工事）（電気設備工事）

支払条件等 前払金及び中間前金払・部分払等の支払について、令和7年度は契約金額の10分の4以内の額とする。

関係法令等 本工事については、次の関係法令その他の規定等に基づき施工すること。

- ・建築基準法、同施行令、同施行規則
- ・消防法、同施行令
- ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律、同法施行令、同法施行規則
- ・労働安全衛生法、同法施行令、同法施行規則
- ・建設業法、同施行令、同施行規則
- ・建設工事公衆災害防止対策要綱
- ・石綿障害予防規則
- ・大気汚染防止法、振動規制法及び土壌汚染対策法
- ・建設工事に係る再資源化等に関する法律、同法施行令
- ・その他関係法令

疑義変更 本設計図書は、設計の概要を示すものであり、詳細部等について技術的必要事項は明記なくとも完全に施工すること。

別途工事の設計図書について、取り扱いなどの整合を確認すること。

施工に際して疑義が生じた場合、または軽微な変更を必要とする場合には、速やかに監理者と協議後、監督員の指示により施工すること。ただし、これらに於いて請負金額の増減はなきものとする。

提出書類 施工に先立ち、工事工程表、仮設計画図及び監督員の指示する書類を提出し、監督員の承認を受けること。
商品名及び製造者名が記載された材料については、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督員の承諾を受けること。

設計図書に定める品質及び性能を有することについて、証明となる資料を提出して監督員の承諾を受けること。

工 期 本工事は請負契約締結の後、令和9年1月28日をもって工期とする。
このうち検査期間として13日間を見込んでいる。

留意事項

- ・入札に先立ち、現地調査を十分に行うこと。質疑がある場合は入札前に確認すること。
- ・図面について、設計者からの設計意図等の説明が必要な場合は申し出ること。
- ・図面に明示されていない事項であっても、工事に必要とされる事は工事範囲とする。
- ・作業日は、原則、月曜日から金曜日とし、土曜日及び日曜日は休日とすること。
- ・行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）に定める行政機関の休日に工事の施工を行わない。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合は、この限りではない。
- ・本工事は「発注者指定型」による週休2日適用工事等の対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休2日適用工事等実施要領（建築工事）」に基づき実施するものとする。
- ・工事着手前までに「週休2日適用工事」または「週休2日交代制適用工事」に取り組むことを工事打合せ簿にて提出すること。
- ・「週休2日適用工事」または「週休2日交代制適用工事」である旨を工事現場に設置すること。
- ・月単位の週休2日を達成できなくなった場合は、その達成状況に応じて労務費の補正額を減額する。
- ・デジタル化を積極的に推進すること。
- ・紙資料の削減を目的として、電子機器の利用を主とすること。
- ・定例会の資料は、電子データとすること。
- ・受注者は各定例会の前日までに必要な資料を所定の場所に提出すること。
- ・本工事は居ながら工事を基本とし、必要に応じて施設利用者の通路の通行制限を行うこととする。工事の詳細に
- ・着手にあたり、工事着手前の周辺道路や近隣敷地の状況を写真等により記録しておくこと。
- ・近隣住民等の安全はもとより、丁寧な説明と施工により、関係者の理解と協力を得ながら実施すること。苦情等が発生した場合には誠意をもってこれに対応すること。
- ・近隣において、その他の工事が行われている場合は、取り合い工事及び工程等の調整を行うこと。
- ・近隣住民等への支障を最小限とするため、騒音・振動・粉塵等の対策については最大限配慮した施工方法を採用すること。
- ・使用する建設機械については、原則、「低騒音型、低振動型建設機械」として国土交通省の指定を受けた機械を選定して使用すること。これが確認できる資料を施工計画書で示すこと。なお、事情により使用が難しい場合は監督員との協議を行うこと。
- ・解体工事・アンカー工事等の騒音・振動・粉じん等の発生が予想される工種については、施工時間及び施工方法等を最大限配慮した計画により作業を行うこと。
- ・粉塵の発生が予想される工事は、確実に散水を行う等して、周辺環境への粉塵飛散がないように作業をすること。
- ・施工箇所周囲の備品・機器等については、粉塵対策として養生及び清掃等を確実に行うこと。養生や移動を行う場合は、事前に施設管理者に連絡すること。
- ・近隣家屋・敷地または周辺道路に対して、工事による汚れ・損傷・粉じん等を与えた場合は、受注者が責任をもって、速やかに清掃及び補修等を行うこと。誠意をもって対応し、原状復旧に努めること。
- ・周辺道路の保全及び清掃については常に注意を払って監視をし、定期的に清掃を行うこと。
- ・第三者災害防止及び飛散防止対策のために、必要に応じて監督員が指示する範囲にバリケード等を設置すること。
- ・工事車両の通行については、近隣住民及び通学児童等の安全を最優先すること。
- ・工事車両は、幅員の広い道路の通行を基本とし、住宅地内などの狭い道を抜け道として使用しないこと。工事車両の周辺の通行経路については、工事着手前に発注者の了承を得ること。
- ・大型車両の搬出入の有無については、工事着手前に発注者と確認すること。
- ・工事車両は、場内を5km/h以下で徐行すること。
- ・工事区域内の残置する設備配管・配線等については、事前に位置を確認してから作業を行うこと。事前調査記録を作成すること。
- ・受注者事務所、休憩所及び便所等は関係法令に従って設けること。
- ・台風や豪雨など自然災害の発生が予測される場合は、必要な対策を施すこと。また、現場巡視と災害防止対策を必要に応じて行うこと。
- ・工事に係る電気、水道及び下水道料金等は受注者の負担とする。
- ・工事の要求に必要な仮設は、工事を含むものとする。
- ・設備機器の固定については、「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」の基準に基づいて検討し、監督員と協議の上、施工すること。
- ・工事に伴う官公庁等への手続きは、受注者により遅滞なく行うこと。この時、各種申請手数料等が発生した場合は受注者の負担とする。
- ・施工にあたり、既設天井及び壁面等を加工する必要がある場合は、監督員と協議の上、石綿含有建材の調査を実施すること。

- ・石綿含有建材の調査（書面及び目視調査、検体採取を含む）について、工事着手前までに一般建築物石綿含有建材調査者、又は特定建築物石綿含有建材調査者が行うこと。
- ・工事着手前までに石綿含有建材の事前調査結果を書面にまとめて発注者に対し説明を行い、労働基準監督署及び広島県東部厚生環境事務所環境管理課に報告すること。
- ・その他石綿の飛散防止等については、改正大気汚染防止法及び施行令（令和3年4月1日施行）に基づくこと。
- ・石綿含有分析調査は試料採取と分析調査費を含む。分析は定性及び定量（JIS A 1481-1及びJIS A 1481-3による。含有の場合は、含有する層の判定も行う。）について2検体を見込んでいる。
- ・作業員に対して、新規入場者教育時に石綿含有建材の位置を確認させること。
- ・石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル(最新版)に基づくこと。
- ・工程計画、取り扱い工事及び工事用車両の出入り等については、当該別途契約の工事関係者と互いに協力し合い、相互の工事を考慮した上で十分調整し、工事の円滑な施工に務めること。
- ・品質について、社内検査員(当該工事に従事していない者)を定め、設計図書に基づき社内検査を実施し、書類等の記録に残すこと。
- ・本工事の外注資材、労務等の調達については、極力、三原市内に主たる営業所を有する業者に発注すること。困難な場合は、あらかじめ理由を添えて発注者の承認を受けること。
- ・広島県工事中情報共有システムを利用すること。なお、本工事にシステム利用料金を見込む。
- ・工事書類については、工事中情報共有システムの決裁データ等を整理して、CD-R又はDVD-Rにて提出すること。
- ・書面での提出が必要なもの（完成図書、建退共の掛金収納書、試験結果、保証書 等）については、PDFを工事中情報共有システムで提出し、別に書面提出ファイルとしてまとめて提出すること。
- ・工事完了後、完成図として製本図面（二つ折り・A2版）を1部、及び縮小図面（二つ折り・A4版）を4部提出すること。
- ・以下の設計図面は、A1判をA3判に縮小している。（縮小率約50.0%）

三原リージョンプラザ長寿命化改修工事（２期工事） （給排水衛生設備工事）

図 面 リ ス ト								
図面番号	図 面 名 称	縮 尺	図面番号	図 面 名 称	縮 尺	図面番号	図 面 名 称	縮 尺
P- 01	機械設備 特記仕様書 1	－	P- 21	【スポーツ部門】ろ過設備 改修前 B1階平面詳細図・系統図	1／100・1／50			
P- 02	機械設備 特記仕様書 2	－	P- 22	【スポーツ部門】消火設備 改修後 B1階平面図	1／200			
P- 03	付近見取図・配置図・管種凡例	1／400	P- 23	【スポーツ部門】消火設備 改修後 1階平面図	1／200			
P- 04	衛生設備 機器表（新設）	－	P- 24	【スポーツ部門】消火設備 改修後 2階平面図	1／200			
P- 05	衛生設備 機器表（撤去）・アスベスト撤去処分数量表（参考）	－	P- 25	【スポーツ部門】消火設備 改修後 3階平面図	1／200			
P- 06	衛生設備 改修後 B1階平面図	1／100	P- 26	【スポーツ部門】消火設備 改修前 B1階平面図	1／200			
P- 07	衛生設備 改修前 B1階平面図	1／100	P- 27	【スポーツ部門】消火設備 改修前 1階平面図	1／200			
P- 08	衛生設備 改修後 R階平面図	1／200	P- 28	【スポーツ部門】消火設備 改修前 2階平面図	1／200			
P- 09	衛生設備 改修前 R階平面図	1／200	P- 29	【スポーツ部門】消火設備 改修前 3階平面図	1／200			
P- 10	衛生設備 改修前後 機器・器具表	－	P- 30	コージェネレーション設備 特記仕様書	－			
P- 11	【スポーツ部門】衛生設備 改修前後 系統図	－	P- 31	コージェネレーション設備 配管系統図	－			
P- 12	【スポーツ部門】衛生設備 改修前 B1階平面図	1／200	P- 32	コージェネレーション設備 B1階平面図	1／200			
P- 13	【スポーツ部門】衛生設備 改修前 1階平面図	1／200	P- 33	コージェネレーション設備 1階平面図	1／200			
P- 14	【スポーツ部門】衛生設備 改修前 2階平面図	1／200	P- 34	コージェネレーション設備 平面詳細図（1）	1／50			
P- 15	【スポーツ部門】衛生設備 改修前 3階平面図	1／200	P- 35	コージェネレーション設備 平面詳細図（2）	1／100			
P- 16	【スポーツ部門】衛生設備 改修前後 平面詳細図（1）	1／50	P- 36	コージェネレーション設備 機器間接続図	－			
P- 17	【スポーツ部門】衛生設備 改修前後 平面詳細図（2）	1／50	P- 37	工事区分表	－			
P- 18	【スポーツ部門】衛生設備 改修前後 平面詳細図（3）	1／50	P- 38	工事工程表（参考）	－			
P- 19	【スポーツ部門】衛生設備 改修前後 平面詳細図（4）	1／50						
P- 20	【スポーツ部門】ろ過設備 改修後 B1階平面詳細図・系統図	1／100・1／50						



設計に線を

記事



株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES
1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

意匠設計者
1級建築士 登録 第305905号 高垣 真仁

設計年月日
2025. 3

工事名
三原リージョンプラザ長寿命化改修工事（2期工事）（給排水衛生設備工事）
図面名
表紙・図面リスト

A1版 100%
A3版 50%
縮尺
－

図面No.
P-00

	Ⅰ.工事概要等 1.工事場所三原市門町二丁目 2.建物概要 <table><thead><tr><th>建　物　名　称</th><th>構　　　造</th><th>階　数</th><th>建築基準法による延べ面積（㎡）</th><th>消防法施行令別表第一の区分</th><th>備　考</th></tr></thead><tbody><tr><td>リージョンプラザ</td><td>鉄筋コンクリート造</td><td>地上3階地下1階</td><td></td><td>１５項</td><td>既存</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table> 3.工　事　種　目（○印の付いたものを適用する） <table><thead><tr><th>建築物及び屋外</th><th>工</th><th>事</th><th>種</th><th>別</th></tr></thead><tbody><tr><td>・工事種目</td><td>リージョンプラザ</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・空気調和設備</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・換気設備</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・排煙設備</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・自動制御設備</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>○衛生器具設備</td><td>改設一式</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>○給水設備</td><td>改設一式</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>○排水設備</td><td>改設一式</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>○給湯設備</td><td>改設一式</td><td></td><td></td><td>改設一式</td></tr><tr><td>○消火設備</td><td>改設一式</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>○ガス設備</td><td></td><td></td><td></td><td>改設一式</td></tr><tr><td>・厨房設備</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・浄化槽設備</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・雨水利用設備</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・特殊ガソ設備</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・電気設備工事</td><td>電気設備工事の部による</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・建築工事</td><td>建築工事の部による</td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table> 4.指定部分※無し・有り(工期令和年月日)対象部位： 5.設備概要（改修の場合は既存の概要を示す。） <table><thead><tr><th>空調方式等</th><td>・空気調和（ ・ パッケージ方式 ・ ガスエンジンヒートポンプ方式 ・ ファンコイルユニット ・ ダクト併用方式 ・ 単一ダクト方式 ・ 各階ユニット方式 ）</td></tr><tr><th>主要熱源機器</th><td>・ 空気熱源ヒートポンプユニット ・ マルチパッケージ形空気調和機 ・ パッケージ形空気調和機 ・ ガスエンジンヒートポンプ式空気調和機 ・ チリングユニット ・ 吸収冷水機 ・ 吸収冷水機ユニット ・ 銅製ボイラー ・ 鋼鉄製ボイラー ・ 温水発生機（ ・ 真空式 ・ 無圧式 ） ・ 1種換気 ・ 2種換気 ・ 3種換気 ・ 機械排煙（ ・ 有 ・ 無 ） 通用法規（ ・ 建基法 ・ 消防法 ）</td></tr><tr><th>自動制御設備</th><td>・ 自動制御方式（ ・ 電気式 ・ 電子式 ・ デジタル式 ）</td></tr><tr><th>給水方式</th><td>・ 水道直結 ・ 高置タンク ・ ポンプ直送 ・ 水道直接増圧</td></tr><tr><th>排水方式</th><td>建物内の汚水と雑排水（ ・ 合流 ・ 分流 ） ポンプ排水（ ・ 有（ ・ 汚水 ・ 雑排水 ・ 湧水 ） ・ 無</td></tr><tr><th>放汚水</th><td>・ 直放流下水管 ・ 淨化槽</td></tr><tr><th>先雑排水</th><td>・ 直放流下水管 ・ 淨化槽 ・ 側溝 ・ 別途樹</td></tr><tr><th>流排水槽</th><td>・ 有（計画容量： m³） ・ 無</td></tr><tr><th>給湯設備</th><td>○ 有（ ・ 局所式 ○ 中央式 ） ・ 無 熱源（ ・ 電気 ・ 都市ガス ・ 液化石油ガス ・ 灯油 ・ Ａ重油 ）</td></tr><tr><th>消火設備</th><td>○ 屋内消火栓 ・ 連結送水管 ・ 屋外消火栓 ○ スプリンクラー ・ 消防用水 ・ 泡消火 ・ 連結放水装置 ・ 粉末消火装置 ・ 不活性ガス消火（ ・ 窒素 ・ ハロゲン化物消火 ・ フード専用簡易自動消火装置 ・ 無</td></tr><tr><th>ガス設備</th><td>○ 都市ガス 種別 MJ／m³N) ・ 液化石油ガス</td></tr><tr><th>浄化槽設備</th><td>○ 有（ ・ 合併処理 ・ 小規模合併処理 （ ・ ） ） ・ 無</td></tr></thead></table> Ⅱ.工事仕様 1.共通仕様 1)特記仕様及び図面に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部の標準仕様書等による。ただし、○印の付いたものを適用する。 ○公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）令和４年版（以下「標準仕様書」という。） ○公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）令和４年版（以下「改修標準仕様書」という。） ○公共建築設備工事標準準固（機械設備工事編）令和４年版（以下「標準図」という。） 2)建設設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事はそれぞれの特記仕様書を適用する。 2.特記仕様 1)項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 2)特記事項のうち選択する事項は、○印の付いたものを適用する。 ただし、○印のない場合は ※ 印を適用する。 ○印 ⊗ 印の場合は共に適用する。 区分項目特記事項 一般共同事業項目①施工図等②保安規定③施工条件④工事安全計画書⑤発生材の処理等※5.1.建設廃棄物の処理も確認すること ①施工図等の施工図等の著作権に係る当該建築物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。 中国地方整備局制定の営繕工事事業用工作物電気保安規程を（ ・ 適用 ・ 準用 ）する。 現場説明書による。 建設工事公衆災害防止対策要綱及び建築工事安全施工技术指針を参考に、工事現場の安全対策に関する具体的な工事安全計画書を、監督職員に提出する。 引渡しを要するもの ・ 有（ ・ 機器類 ・ 金属類 ・ ） ※ 無 特別管理産業廃棄物 ・ 無 ・ 有（ ・ 配管用保温材 ・ ） 再生資源化を図るもの ※ 無 ・ 有（ ・ ） アスベスト含有設備資機材（ガasket、パッキン、たわみ継手等）は関係法令に従い適切に処理を行う。引渡しを要するもの以外は構外搬出適切な処理とする。 撤去機材等（アスベスト類を含む）の搬出・処分費 ※ 本工事 ・ 別途工事 フロン、臭化リチュウム液、残油処理の搬出・処分費 ※ 本工事 ・ 別途工事 ⑥環境への配慮 7.機材の品質等 ⑧機材の承諾図 ⑨図形表示 ⑩容量等の表示 1.1.技能士の活用 1.2.化学物質の濃度測定 ⑬インバーター用制御及び操作盤 ⑭総合試運転調整 ⑮弁類 ⑯伸縮管継手 ⑰防振継手 ⑱絶縁継手 ⑲スリーブ 2.0.瞬間流量計 2.1.配管の建物導入部 2.2.ステンレス鋼管の接合法 2.3.ビニル管の接合法 2.4.ポリエレン管の接合法 2.5.溶接配管の検査 2.6.異種管の接続 2.7.支持金物・固定金具 2.8.埋設表示 2.9.保温 1)国等による環境物品等の調達推進等に関する法律（グリーン購入法）に基づき策定された「広島県グリーン購入方針」に掲載されている品目については、他の特記事項及び図面範囲内での、環境負荷を低減できる材料を優先的に選定するよう努めるものとする。 2)建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。 ①合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、單板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材料、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗料は、ASETアルデヒド及びスチレンを発生しない又は発生が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放出量」の区分に応じた材料を使用する。 ②接着剤及び塗料はトルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 ③接着剤は、可塑性（フタル酸ジノールブチル及びフタル酸ジノールヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く）が添加されない材料を使用する。 ④①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、ASETアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発生が極めて少ない材料を使用したものであること。 1)本工事に使用する機材等は、設計図書に定める品質及び性能他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。 2)別表－１に示す機材等を使用する場合は次の①から⑥すべての事項を満たす証明となる資料を提出して監督職員の承認を受ける。ただし、①から⑥すべての事項を評価された事を示す外部機関が発行する書面を提出し監督職員の承認を受けた場合は、証明となる資料等の提出を省略することができる。 ①品質及び性能に関する試験データを整備していること。 ②生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。 ③安定した供給が可能であること。 ④法令等で定め許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ⑤製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 ⑥販売、保守等の営業体制を整えていること。 機械設備工事機材承諾図様式集（令和４年版）によるほか、監督職員の指示による。 機器類は、図示する形状及び配管等の取出し位置により、特定製造者の製品を指示、限定しない。 1)機器類の能力、容量等は原則として表示された値以上とする。 2)電動機出力、燃料消費量、圧力損失等は、原則として表示された値以下とする。 ・ 建築板金（ダクト製作及び取り付） ・ 熱熱線施工（保温工事） ・ 配管（配管工事） ・ 冷凍空調調和機器施工（冷凍空調機器据付け） 建築物の室内空間中に含まれる化学物質の濃度測定 ※ 不要 ・ 要 測定時期、測定対象化学物質、測定方法、測定対象室、測定箇所数は（ ※ 現場説明書 ・ 図示 ）による。 （ ※ 標準仕様書 ・ 図示 ）による。 「高圧又は特別高圧で受電する需要家の高調波抑制対策ガイドライン（平成16年1月制定 原子力安全・保安院）」及び「高調波抑制対策技術指針（JEA G9702-2013）」に基づき、高調波対策をする。 下記項目の総合調整を行ない測定表を監督職員に提出する。（ ・ 部 ） ・ 風量調整 ・ 水量調整 ・ 室内外空気の温度の測定 ・ 室内気流及びじんあいの測定 ・ 騒音の測定 ○飲料水の水质の測定 ・ 雑排水の水质の測定 測定箇所等は監督職員との協議による。 ステンレス管に使用するバルブは50 A以下は青銅製、65 A以上はステンレス製を使用する。 ※ ベローズ形 ・ スリーブ形 ※ 合成ゴム製（球形） ・ ポリテトラフルオロエチレン樹脂製 ・ ベローズ形（ステンレス製） ※ 標準図（施工3）による。 つば付き銅管に替えて、非加硫ブチルゴム系止水材でもよい。 1)形式はビット管式（コック付）とする。 ※ 固定式 2)下記の箇所、若しくは図示により取り付ける。 ・ ボイラースは熱交換機の温水出口 ・ 冷凍機類の冷水出口 ・ 冷温水ヘッドーの各送り管 ・ 冷凍機類の冷却水出口 ・ ユニット形空気調和機の冷温水入口 （ ・ 給水 ・ ガス ・ 油 ）配管の変位吸収は（ ※ 標準図（施工4、5） ・ 図示 ）による。 呼径60 S以下の継手は、メカニカル形とし、SAS322を満足するものとする。 ※ 接着接合 ・ ゴム輪接合 50 A以下 ※ メカニカル接合 ○ 電気融着接合 75 A以上 ※ 電気融着接合 ・ ガス配管 ・ 冷温水配管 ・ 冷却水配管 非破壊検査 ※ 無 ・ 浸透探傷検査又は磁粉探傷検査 ・ 放射線透過検査 ・ 標準仕様書による ・ _____ % 鋼管とステンレス鋼管、銅管と銅管は（ ※ 標準図 ・ 図示 ）による。 ポンプ及び屋外設置機器・ピット内外のアナカーポルト、ナットはステンレス（SUS304）製とし、屋外及びピットの配管、ダクトに使用する支持金物等はステンレス（SUS304）製又は、熔融亜鉛めっき仕上げとする。 熔融亜鉛めっきは ※ ２種３５ ・ ２種５０ 標準仕様書によるほか図示の箇所に記入する。 1)屋内露出（一般居室、廊下）の外装は ※ A1 ・ A2 2)冷媒管の保温外装は 屋外露出 ・ 合成樹脂カバー（A	建　物　名　称	構　　　造	階　数	建築基準法による延べ面積（㎡）	消防法施行令別表第一の区分	備　考	リージョンプラザ	鉄筋コンクリート造	地上3階地下1階		１５項	既存																									建築物及び屋外	工	事	種	別	・工事種目	リージョンプラザ				・空気調和設備					・換気設備					・排煙設備					・自動制御設備					○衛生器具設備	改設一式				○給水設備	改設一式				○排水設備	改設一式				○給湯設備	改設一式			改設一式	○消火設備	改設一式				○ガス設備				改設一式	・厨房設備					・浄化槽設備					・雨水利用設備					・特殊ガソ設備					・電気設備工事	電気設備工事の部による				・建築工事	建築工事の部による				空調方式等	・空気調和（ ・ パッケージ方式 ・ ガスエンジンヒートポンプ方式 ・ ファンコイルユニット ・ ダクト併用方式 ・ 単一ダクト方式 ・ 各階ユニット方式 ）	主要熱源機器	・ 空気熱源ヒートポンプユニット ・ マルチパッケージ形空気調和機 ・ パッケージ形空気調和機 ・ ガスエンジンヒートポンプ式空気調和機 ・ チリングユニット ・ 吸収冷水機 ・ 吸収冷水機ユニット ・ 銅製ボイラー ・ 鋼鉄製ボイラー ・ 温水発生機（ ・ 真空式 ・ 無圧式 ） ・ 1種換気 ・ 2種換気 ・ 3種換気 ・ 機械排煙（ ・ 有 ・ 無 ） 通用法規（ ・ 建基法 ・ 消防法 ）	自動制御設備	・ 自動制御方式（ ・ 電気式 ・ 電子式 ・ デジタル式 ）	給水方式	・ 水道直結 ・ 高置タンク ・ ポンプ直送 ・ 水道直接増圧	排水方式	建物内の汚水と雑排水（ ・ 合流 ・ 分流 ） ポンプ排水（ ・ 有（ ・ 汚水 ・ 雑排水 ・ 湧水 ） ・ 無	放汚水	・ 直放流下水管 ・ 淨化槽	先雑排水	・ 直放流下水管 ・ 淨化槽 ・ 側溝 ・ 別途樹	流排水槽	・ 有（計画容量： m ³ ） ・ 無	給湯設備	○ 有（ ・ 局所式 ○ 中央式 ） ・ 無 熱源（ ・ 電気 ・ 都市ガス ・ 液化石油ガス ・ 灯油 ・ Ａ重油 ）	消火設備	○ 屋内消火栓 ・ 連結送水管 ・ 屋外消火栓 ○ スプリンクラー ・ 消防用水 ・ 泡消火 ・ 連結放水装置 ・ 粉末消火装置 ・ 不活性ガス消火（ ・ 窒素 ・ ハロゲン化物消火 ・ フード専用簡易自動消火装置 ・ 無	ガス設備	○ 都市ガス 種別 MJ／m ³ N) ・ 液化石油ガス	浄化槽設備	○ 有（ ・ 合併処理 ・ 小規模合併処理 （ ・ ） ） ・ 無
建　物　名　称	構　　　造	階　数	建築基準法による延べ面積（㎡）	消防法施行令別表第一の区分	備　考																																																																																																																																																		
リージョンプラザ	鉄筋コンクリート造	地上3階地下1階		１５項	既存																																																																																																																																																		
建築物及び屋外	工	事	種	別																																																																																																																																																			
・工事種目	リージョンプラザ																																																																																																																																																						
・空気調和設備																																																																																																																																																							
・換気設備																																																																																																																																																							
・排煙設備																																																																																																																																																							
・自動制御設備																																																																																																																																																							
○衛生器具設備	改設一式																																																																																																																																																						
○給水設備	改設一式																																																																																																																																																						
○排水設備	改設一式																																																																																																																																																						
○給湯設備	改設一式			改設一式																																																																																																																																																			
○消火設備	改設一式																																																																																																																																																						
○ガス設備				改設一式																																																																																																																																																			
・厨房設備																																																																																																																																																							
・浄化槽設備																																																																																																																																																							
・雨水利用設備																																																																																																																																																							
・特殊ガソ設備																																																																																																																																																							
・電気設備工事	電気設備工事の部による																																																																																																																																																						
・建築工事	建築工事の部による																																																																																																																																																						
空調方式等	・空気調和（ ・ パッケージ方式 ・ ガスエンジンヒートポンプ方式 ・ ファンコイルユニット ・ ダクト併用方式 ・ 単一ダクト方式 ・ 各階ユニット方式 ）																																																																																																																																																						
主要熱源機器	・ 空気熱源ヒートポンプユニット ・ マルチパッケージ形空気調和機 ・ パッケージ形空気調和機 ・ ガスエンジンヒートポンプ式空気調和機 ・ チリングユニット ・ 吸収冷水機 ・ 吸収冷水機ユニット ・ 銅製ボイラー ・ 鋼鉄製ボイラー ・ 温水発生機（ ・ 真空式 ・ 無圧式 ） ・ 1種換気 ・ 2種換気 ・ 3種換気 ・ 機械排煙（ ・ 有 ・ 無 ） 通用法規（ ・ 建基法 ・ 消防法 ）																																																																																																																																																						
自動制御設備	・ 自動制御方式（ ・ 電気式 ・ 電子式 ・ デジタル式 ）																																																																																																																																																						
給水方式	・ 水道直結 ・ 高置タンク ・ ポンプ直送 ・ 水道直接増圧																																																																																																																																																						
排水方式	建物内の汚水と雑排水（ ・ 合流 ・ 分流 ） ポンプ排水（ ・ 有（ ・ 汚水 ・ 雑排水 ・ 湧水 ） ・ 無																																																																																																																																																						
放汚水	・ 直放流下水管 ・ 淨化槽																																																																																																																																																						
先雑排水	・ 直放流下水管 ・ 淨化槽 ・ 側溝 ・ 別途樹																																																																																																																																																						
流排水槽	・ 有（計画容量： m ³ ） ・ 無																																																																																																																																																						
給湯設備	○ 有（ ・ 局所式 ○ 中央式 ） ・ 無 熱源（ ・ 電気 ・ 都市ガス ・ 液化石油ガス ・ 灯油 ・ Ａ重油 ）																																																																																																																																																						
消火設備	○ 屋内消火栓 ・ 連結送水管 ・ 屋外消火栓 ○ スプリンクラー ・ 消防用水 ・ 泡消火 ・ 連結放水装置 ・ 粉末消火装置 ・ 不活性ガス消火（ ・ 窒素 ・ ハロゲン化物消火 ・ フード専用簡易自動消火装置 ・ 無																																																																																																																																																						
ガス設備	○ 都市ガス 種別 MJ／m ³ N) ・ 液化石油ガス																																																																																																																																																						
浄化槽設備	○ 有（ ・ 合併処理 ・ 小規模合併処理 （ ・ ） ） ・ 無																																																																																																																																																						

空気調和・換気設備

1. 設計用温湿度条件

2. 配管材料

※重複して適用の場合の使用区分は図示による

3. 弁類

4. 空調機用トラップ

5. 銅板製煙道

6. ばい煙濃度計

7. 冷却塔

8. ユニット形

空気調和機

9. ファンコイルユニット

10. パッケージ形

空気調和機

11. マルチパッケージ形

空気調和機

12. 集中管理リモコン

・個別リモコン

13. 空気清浄装置

14. オイルポンプ

15. 開放形膨張タンク

16. 地下オイルタンク

17. オイルサーピスタント

18. ダクト

19. チャンパー等

20. 吹出口・吸込口のボックス

21. グリス除去装置

22. 風量測定口

23. 温度計

24. 圧力計

25. ダンパー

26. 定風量・変風量

ユニット

27. 冷水水管等のエア抜き

28. 消音内貼り

29. 機器用基礎

30. 空調用流体の水質基準

31. フィルターの予備品

排煙設備

1. ダクト

2. 排煙口

3. 排煙口開放及び

復旧方式

4. 排煙風量測定

自動制御設備

1. システム構成・機能

2. 自動制御機器

3. 自動断熱壁

4. 中央監視制御装置

5. 計装工事の配線

衛生器具設備

1. 一般事項

2. 小便器用節水装置

3. 自動水栓

4. 大便器用洗浄弁

5. 温水洗浄便座

6. 器具と排水管接続

7. 水栓

給水設備

1. 配管材料

※重複して適用の場合の使用区分は図示による

2. 弁類

3. 量水器

4. 量水器樹

5. 定水位調整弁

6. 緊急遮断弁装置

7. 水栓柱

8. 不凍水栓柱

9. 水栓

10. タンク

11. 引込納付金等

12. ボックスのコンクリート巻

排水設備

1. 配管材料

※重複して適用の場合の使用区分は図示による

2. 排水金物

1) 空調用の吹出口接続チャンパー及び図示したダクト並びにチャンパー類とする。

2) 内貼りチャンパー類の寸法は、外法寸法とする。

3) 吹出口接続チャンパー以外の内貼りしたチャンパーには点検口を取付ける。点検口の大きさは、原則として400×600とする。

防振基礎の防振材及び振動絶縁効率、標準仕様書および標準図によるほか、図示による。

日本冷凍空調工業会（冷凍空調機用流体水質ガイドライン）による。

空気調和機器等又はフィルターチャンパーの装着枚数の10.0%を予備品（特付）として納める。

ファンコイルユニットは総枚数の（ 50%・100% ）に相当するフィルターを予備品（特付）として納める。

自動巻取り形及びグリースフィルターは装着単位の100%を予備品として納める。

※ 亜鉛鉄板製 ・ 銅板製（厚1.6mm）

・ パネル形 （ ・ 天井取付 ・ 壁取付 ）

・ スリット形 （ ・ 天井取付 ・ 壁取付 ）

・ ダンパー形 （ ・ 天井取付 ）

電気式（遠隔操作） ※ 不要 ・ 要

排煙口から手動開放装置への配線は、標準仕様書第4編1.5.1表4.1.11による耐熱・耐火ケーブルとする。

建築設備定期検査業務基準書2016年版（（一財）日本建築設備・昇降機センター）の排煙風量の検査方法に準ずる。

図示による。

調節器等の取付け高さは ※ 1300mm ・

屋内用キャビネットは ※ 銅板製 ・ ステンレス銅板製

・ 有り（構成機能は図示による） ・ 無し

1) 屋外、屋内露出の配線は、図面に特記のない限り金属管配線とする。

天井隠ぺいの配線は、図面に特記のない限りケーブル配線とする。

2) 原則として、次の用途に使用する電線類はEMケーブルとし、規格は一般共通事項3.9.電線類の規格による。

（機器、盤類はこれにわたなくてもよい）

用途：①電源線、接地線

②電気式の調節器（サーモ・ヒューミ等）用電線

③各種検出器（温度・湿度等）、操作器（バルブ・ダンパー等）における弱電信号、通信線を除く制御線

型番変更等により参考型番が変更又は廃止されている場合、参考型番の同等品とする。

大便器・小便器には、標記板（アクリル板に印刷可）を取付ける。

形式は（ ※ 小便器一体型 ・ 小便器分離型 ）とする。

洗浄水量4リットル/回以下とする。

※ 個別感知方式（ ※ AC電源 ・ 乾電池 ） ・ 手動式

電源種別は ※ AC電源 ・ 自己発電 ・ 乾電池

肢体不自由者用洗面器に設置する自動水栓に手動スイッチを、

※ 設けない

操作方式 ・ 電気開閉式（ ・ センサー式 ・ タッチスイッチ式 ） ・ 手動式

洗浄用水加温方式は（ ・ 瞬間方式 ・ 貯湯方式 ）とし、付加機能は図示による。

※ 標準図（施工65） ・ 標準図（施工66）

・ 水栓は節水コマ付きを採用する。 ・ 水栓ハンドルは極力レバー式を採用する。

1) 一般配管用（ ・ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-VB）

・ 水道用硬質ポリ塩化ビニル管（H1VP） ・ 架橋ポリエチレン管

2) 土間配管用 ・ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-V・FVD）

・ 水道用硬質ポリ塩化ビニル管（H1VP） ・ 架橋ポリエチレン管

3) 地中配管用 ・ 水道用硬質ポリ塩化ビニル管（H1VP）

・ 水道配用ポリエチレン管 ・ 水道用ポリエチレン二層管

1) 公営水道に直結する配管に使用するものの耐圧は、10Kとする。

2) 受水タンク以降の配管に使用するものの耐圧は、5Kとする。

3) 給水引込部の（ ・ 止水栓 ・ 弁類 ）は水道事業者指定品とする。

1) 親メーター ※ 借用 ・ 買取り（ ・ 直読 ・ 遠隔表示 ）

2) 子メーター ※ 買取り ・ 借用（ ・ 直読 ・ 遠隔表示 ）

現地表示式（直読式）の表示機構は ※ 湿式アナログ式 ・ 乾式デジタル式

遠隔表示式は（ ※ バレ式 ・ 電文式 ）発信器を備える。

1) 親メーター用 ※ 水道事業者の指定品 ・ 標準図（機材57）

2) 子メーター用 ※ 標準図（機材57） ・ 水道事業者の指定品

・ 標準仕様書による ・ 水道事業者指定品

・ 定流量弁を定水位調整弁の手前に設置する。

遮断弁の駆動方式は（ ※ 電気式 ・ 機械式 ）とする。

※ 合成樹脂製 ・ ステンレス製

寸法 ※ 約70mm角全長約1300mm ・ 図示による

寸法 ※ 全長約1300mm ・ 図示による

1) 屋外の水栓は ・ キー式ハンドル

2) 所流し用の水栓は泡沫式とする。

給水栓用配管の接続口を（ ※ 設けない ）ものとする。

2槽式の場合は、連通管を設けるものとする。

※ 別途工事 ・ 本工事

弁ボックス、散水栓ボックス等はコンクリート巻き仕上げとする。（但し舗装等の仕上げ部分は除く。）（施工の際は鉄筋又は、金網で補強を入れること。）

1) 屋内汚水管（第1樹まで含む）

・ 硬質ポリ塩化ビニル管（VP）

・ 建築用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管（FS-V・P）

2) 屋内雑排水管（第1樹まで含む）

・ 硬質ポリ塩化ビニル管（VP）

・ 建築用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管（FS-V・P）

・ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管

3) 通気管

・ 硬質ポリ塩化ビニル管（VP）

・ 建築用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管（FS-V・P）

4) 屋外排水管

・ 硬質ポリ塩化ビニル管（VU）

・ 硬質ポリ塩化ビニル管（VP）（車道部）

記号 COAD は掃除口を兼用する排水金物を示す。

排水設備

3. 汚水、雑排水及び汚物用水中モーターポンプ

4. 接続納付金等

5. 樹のコンクリート巻き

給湯設備

1. 配管材料

※重複して適用の場合の使用区分は図示による

2. 弁類

3. 保温

消火設備

1. 配管材料

※重複して適用の場合の使用区分は図示による

2. 消火栓弁の耐圧

3. 保温

4. 屋内消火栓

5. 屋外消火栓

ガス設備

1. 都市ガス設備

2. 配管材料

※重複して適用の場合の使用区分は図示による

3. ガス漏れ警報器

4. 充てん容器

5. バルク貯槽

6. ガスメーター

7. 容器廻りの配管

8. 容器転倒防止

浄化槽設備

1. 処理種別及び方式

2. その他

雨水利用設備

1. システム構成その他

2. 配管材料

3. 弁類

4. 量水器

5. 雨水電動遮断弁

6. 網ご形スクリーン

7. 薬液注入装置

冷媒の回収方法について

冷媒の回収方法は次による。回収費・処分費は（ ※ 本工事 ・ 別途工事 ）とする。

（1）「フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律（フロン排出抑制法）」に従って行い、監督職員に次の書類を提出する。

○ 第1種フロン類充填回収業者の登録通知書（都道府県知事登録）の写し

○ 事前確認書の写し

○ 回収依頼書の写し

○ 引取証明書

○ 破壊証明書の写し

（2）ルームエアコン等で、「特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）」の対象となっているものは、同法に従ってリサイクル「冷媒の回収は原則としてポンプダウンによる。」を行い、監督職員に次の書類を提出する。

○ 特定家庭用機器廃棄物管理票（家電リサイクル券）の写し

石綿含有設備資材の処理について

I. 石綿を含有する設備資材の撤去方法

1. 工事受注者は、施工に先立ち以下の報告を行うこと。

撤去に先立ち、「大気汚染防止法」の他「労働安全衛生法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建築基準法、建設リサイクル法、地方自治体による条例」等に基づき関係機関と協議を行い、監督職員に報告する。

2. 各部位の撤去方法は、以下の内容及び撤去要領図を参考に、計画書を作成し、監督職員の承諾を受ける。

（1）ダクトフランジ部

ダクトフランジ部の撤去は、原則として切断による方法とする。

1) ダクトの切断に先立ち、飛散防止措置としてダクトフランジ外周部分に、飛散抑制剤の塗布又はビニルテープ貼り等を実施する。

2) ダクトの切断は、フランジ部分の両側約100mmの箇所において慎重に行う。

3) ダクト片側の切断終了後、フランジ内周部分に外周同様に飛散防止措置を施し、もう片側の切断を行う。

（2）たわみ継手フランジ部

たわみ継手フランジ部の撤去は、原則として切断による方法とする。

1) ダクト及び機器の切断に先立ち、飛散防止措置としてダクトフランジ外周部分に、飛散抑制剤の塗布又はビニルテープ貼り等を実施する。

2) ダクト及び機器の切断は、フランジ部分の約100mmの箇所において慎重に行う。

3) ダクト及び機器の切断終了後、フランジ内周部分に外周同様に飛散防止措置を施す。

（3）配管フランジ部

配管フランジ部におけるガスケット撤去は、原則として切断による方法とする。

1) 配管の切断は、フランジ部分にからない箇所において行う。

（4）成形保温材付き配管の曲線部

成形保温材付き配管の曲線部の撤去は、原則として切断による方法とする。

1) 配管の切断に先立ち、飛散防止措置として成形保温材に飛散抑制剤の塗布を施すとともに、成形保温材前後の保温材を撤去する。

2) ビニールシート等で成形保温材を包み配管表面でテープ止めとし密閉する。

3) 配管の切断は、密閉部分の両側約100mmの箇所において慎重に行う。

II. 石綿を含有する設備資材の処理方法（※撤出費・運搬費・処分費は別途）

（1）処理に先立ち、関係機関と協議を行い計画書を作成し、監督職員の承諾を受ける。

（2）石綿含有廃棄物であることを表示すると共に、石綿飛散防止対策として「大気汚染防止法」の他、「労働安全衛生法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建築基準法、建設リサイクル法、地方自治体による条例」等に基づき関係機関と協議する。

（3）構外搬出適切処理後、監督職員へ報告書を提供する。

（4）石綿含有設備機器については、施設管理者及び監督職員と協議の上、適切に処理を行う。

フランジ外周部に飛散抑制剤の塗布又はビニルテープ貼り等

100 100 100

石綿含有ガスケット

ダクト切断部

機器切断部

100 100

配管切断箇所

成形保温材に飛散抑制剤の塗布

成形保温材前後の保温材撤去

配管切断箇所

100

ビニールシート等で成形保温材をつつみ、テープ等で密閉

成形保温材付き配管撤去要領図 S=NS

ダクト・たわみ継手フランジ部撤去要領図 S=NS

建築物解体工事（機械設備の部）

I. 工事概要（解体工事の部）

1. 工事内容（解体工事の部）

1) 特記仕様書（機械設備の部）I. 2. 建物概要に記載された取り壊し建物等の撤去を行う。

2) 上記撤去範囲部分は、地中埋設部分を含めて全て撤去する。

アスファルト舗装及びコンクリート舗装の路盤撤去、埋め戻し・整地は別途建築工事とする。

3) 本工事による撤去機器、配管及び樹類は、場内の指定場所に集積する。（図面は参考とする）

（1）建物については、

①重機作業に影響のある以下の機器を、建築工事の重機作業に先行して撤去する。

図示された機器のうち、太線またはハッチング等により明示されたもの。

（コンクリート基礎の撤去は建築に含む。）

②人体及び地球環境に影響を及ぼす冷媒等の回収・破壊処理を行う。

フロンガスは「冷媒の回収方法について」による。

③熱源の残油はタンク及び配管内を含み回収し、適切に処理するものとし、（ ※ 本工事 ・ 別途工事 ）とする。

（2）その他の機器及び配管・ダクト類について、処理に関する記載のない事項は、全て重機による取り壊しとする。

（3）屋外埋設機器及び配管・樹類については全て撤去する。

図示された樹類のうち、量水器樹、弁類、散水栓BOX、ため樹、インパート樹は、建築工事の重機作業の後に機械設備にて撤去する。

配管およびプラスチック樹は建築工事の重機作業に含む。

（4）給水、排水、ガス設備については指定工事店により、閉栓工事を行う。

4) 撤去する配管、ダクト（付属品含む）の保温材の分離は原則として中間処理上にて行う。

5) 浄化槽内の汚泥汲取、清掃、消毒を施工した後、撤去する。

（浄化槽内の汚泥汲取、清掃、消毒は施設管理者側で実施し本工事では実施しない）

II. 工事仕様（解体工事の部）

1. 特記仕様及び図面に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部の「建築物解体工事共通仕様書（令和4年版）」（以下、「解体共通仕様書」という。）により、解体共通仕様書に記載されていない事項は、特記仕様書（機械設備工事の部）による。

設計に線を

設計年月日

2025. 3

工事名

三原リージョンプラザ長寿命化改修工事（2期工事）（給排水衛生設備工事）

A1版 100%

A3版 50%

図面名

機械設備 特記仕様書2

縮尺

-

図面No.

P-02

株式会社 車田建築設計事務所

KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES

1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士

1級建築士 登録 第368073号 車田 寛

意匠設計者

1級建築士 登録 第05905号 高垣 真仁

設計年月日

2025. 3

工事名

三原リージョンプラザ長寿命化改修工事（2期工事）（給排水衛生設備工事）

A1版 100%

A3版 50%

図面名

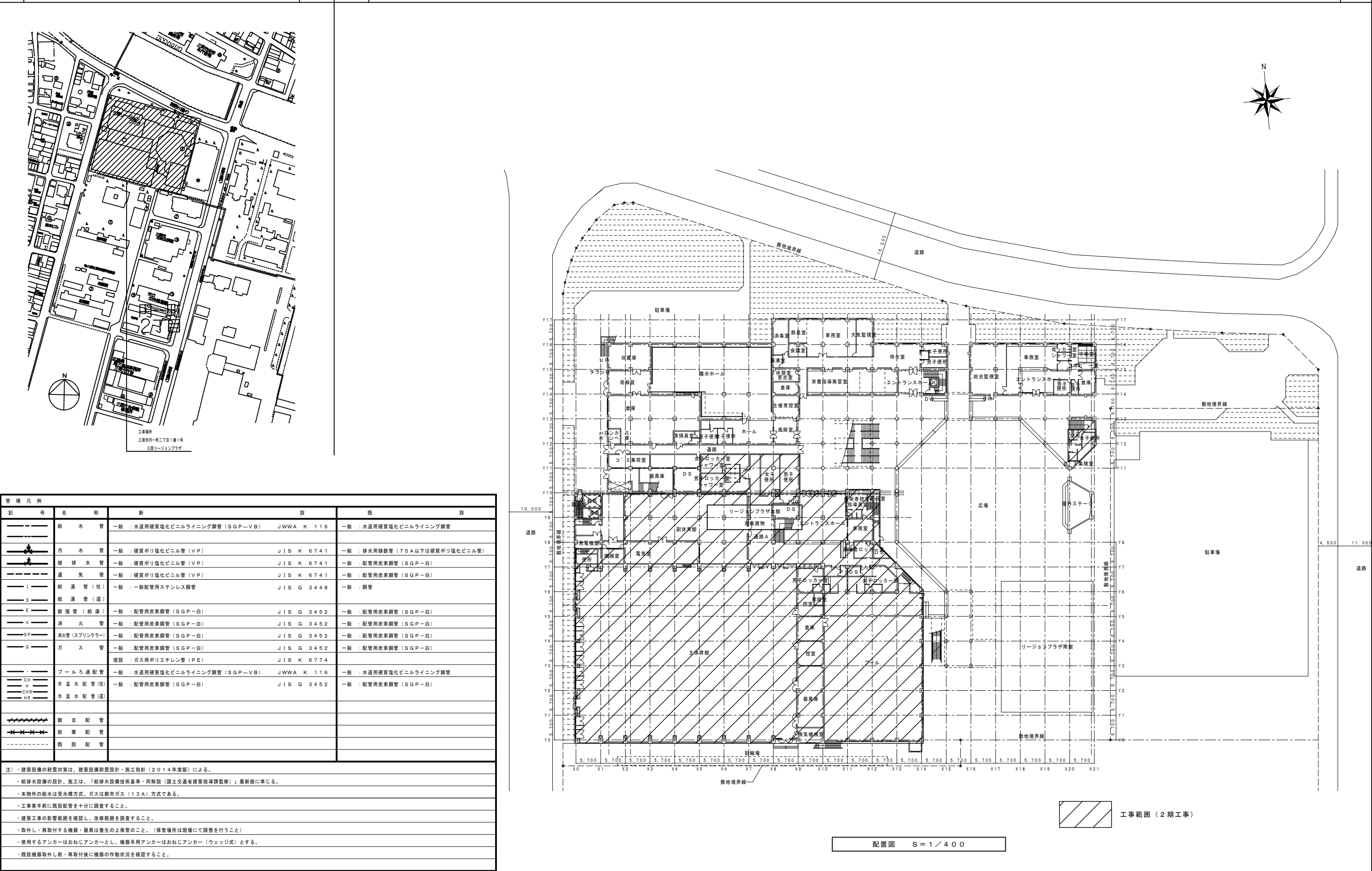
機械設備 特記仕様書2

縮尺

-

図面No.

P-02



衛 生 機 器 表 (新 設)											
記 号	名 称	仕 様	電 源			台 数	設 置 場 所				
			φ	V	kW						
VS-1	貯湯槽	形式・容量： SUS444製、立型：5,000 (L)				2	B1階 機械室				
		寸 法： 1,500φ×2,700H									
		加熱能力： 300 (kW) [258,000 (kcal/h)]									
		： 入口水温：5 (℃) 給湯温度：60 (℃)									
		蒸気圧・蒸気量： 1.5 (kg/cm2) 485 (kg/h)									
HS-1	貯湯槽	形式・容量： SUS444製、横型：4,000 (L)				1	B1階 機械室				
		寸 法： 1,300φ×2,800H									
		加熱能力： 262 (kW) [226,000 (kcal/h)]									
		： 入口水温：5 (℃) 給湯温度：60 (℃)									
		蒸気圧・蒸気量： 1.5 (kg/cm2) 426 (kg/h)									
H-1	給湯ヘッダー (仕)	材質・形状： 鋼管製、200φ×1,570L				1	B1階 機械室				
		タッピング： 65A×3,50A,32A,25A									
		付属品： 架台 (1,000H)									
H-2	給湯ヘッダー (運)	材質・形状： 鋼管製、200φ×1,300L				1	B1階 機械室				
		タッピング： 40A×3,25A×2,20A									
		付属品： 架台 (1,000H)									
TE-1	膨張水槽	型 式： 鋼板製、内面エポキシ樹脂コーティング				1	R階				
		仕 様： 1.2 (m)×1.23 (m)×1.2 (m) H 有効：1.5 (m3) 耐震：2.0G									
		付属品： マンホール蓋、電極取付座 (電極・3P)、通気口									
		： 鉄骨架台 (1,000H) (溶融亜鉛めっき仕上) 他標準附属品共									
PH-1	給湯循環ポンプ	型 式： SUS製、ライン型	1	100	0.25	2	B1階 機械室				
		仕 様： 32φ×60 (L/min)×6 (m)									
		付属品： 他標準附属品共									
PH-2	給湯循環ポンプ	型 式： SUS製、ライン型	1	100	0.08	1	B1階 機械室				
		仕 様： 25φ×15 (L/min)×3 (m)									
		付属品： 他標準附属品共									
PS-1	汚水ポンプ	型 式： 水中型、タールエポキシ塗装、自動交互・非常時同時運転	3	200	7.5	2	B1階 機械室 (汚水槽内) ポンプ～制御盤間配線は自動制御工事				
		仕 様： 100φ×1,850 (L/min)×14 (m)									
		付属品： 制御盤、フロートスイッチ、水中ケーブル 他標準附属品共									
PS-2	汚水ポンプ	型 式： 水中型、タールエポキシ塗装、自動交互・非常時同時運転	3	200	7.5	2	B1階 機械室 (汚水槽内) ポンプ～制御盤間配線は自動制御工事				
		仕 様： 100φ×1,400 (L/min)×13 (m)									
		付属品： 制御盤、フロートスイッチ、水中ケーブル 他標準附属品共									
PS-3	雑排水ポンプ	型 式： 縦軸槽内型、タールエポキシ塗装、耐温：80 (℃)、自動交互・非常時同時運転	3	200	5.5	2	B1階 機械室 (排水槽内) ポンプ～制御盤間配線は自動制御工事				
		仕 様： 100φ×850 (L/min)×12 (m)									
		付属品： 制御盤、フロートスイッチ、水中ケーブル 他標準附属品共									
PS-5	湧水ポンプ	型 式： 水中型、タールエポキシ塗装、自動交互・非常時同時運転	3	200	1.5	4	B1階 機械室 (湧水槽内) ポンプ～制御盤間配線は自動制御工事				
		仕 様： 50φ×300 (L/min)×10 (m)									
		付属品： 制御盤、フロートスイッチ、水中ケーブル 他標準附属品共									
PS-6	汚水ポンプ	型 式： 水中型、タールエポキシ塗装、自動交互・非常時同時運転	3	200	5.5	2	B1階 機械室 (汚水槽内) ポンプ～制御盤間配線は自動制御工事				
		仕 様： 100φ×850 (L/min)×13 (m)									
		付属品： 制御盤、フロートスイッチ、水中ケーブル 他標準附属品共									
HE-1	熱交換器 (プールろ過昇温用)	型 式： プレート式 (プレート材質：SUS316)				1	B1階 機械室				
		交換熱量： 465 (kW) [400,000 (kcal/h)]									
		循環量： 100 (m3/h)									
		温度条件： 入口水温：26 (℃) 出口水温：30 (℃)									
		蒸気圧・蒸気量： 1.5 (kg/cm2) 827 (kg/h)									

記事

株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
1級建築士事務所 登録 22 (1) 第0587号

管理建築士
1級建築士 登録 第36973号 車田 寛

意匠設計者
1級建築士 登録 第305905号 高垣 真仁

設計年月日
2025. 3

工事名
三原リージョンプラザ長寿命化改修工事 (2期工事) (給排水衛生設備工事)

図面名
衛生設備 機器表 (新設)

A1版 100%
A3版 50%

縮 尺
-

図面No
P-04

設計に縁を



衛 生 機 器 表 （ 撤 去 ）									
記 号	名 称	仕 様	電 源			台 数	設 置 場 所		
			φ	V	kW				
VS-1	貯湯槽	形式・容量： SUS444製、立型：5,000（L）				2	B1階 機械室		
		寸 法： 1,500φ×2,700H							
		加熱能力： 258,000（kcal/h）							
		： 入口水温：5（℃） 給湯温度：60（℃）							
		蒸気圧・蒸気量： 1.5（kg/cm2） 485（kg/h）							
HS-1	貯湯槽	形式・容量： SUS444製、横型：4,000（L）				1	B1階 機械室		
		寸 法： 1,300φ×2,800H							
		加熱能力： 226,000（kcal/h）							
		： 入口水温：5（℃） 給湯温度：60（℃）							
		蒸気圧・蒸気量： 1.5（kg/cm2） 426（kg/h）							
H-1	給湯ヘッダー（仕）	材質・形状： 鋼管製、200φ×1,570L				1	B1階 機械室		
		タッピング： 65A×3,50A,32A,25A							
		付属品： 架台（1,000H）							
H-2	給湯ヘッダー（運）	材質・形状： 鋼管製、200φ×1,300L				1	B1階 機械室		
		タッピング： 40A×3,25A×2,20A							
		付属品： 架台（1,000H）							
TE-1	膨張水槽	型 式： 鋼板製、内面エポキシ樹脂コーティング				1	R階		
		仕 様： 1,2（m）×1,23（m）×1,2（m）H 有効：1,5（m3） 耐震：2,0G							
		付属品： マンホール蓋、電極取付座（電極・3P）、通気口							
		： 鉄骨架台（1,000H）（溶融亜鉛めっき仕上） 他標準附属品共							
PH-1	給湯循環ポンプ	型 式： SUS製、ライン型	1	100	0.25	2	B1階 機械室		
		仕 様： 32φ×60（L/min）×6（m）							
		付属品： 他標準附属品共							
PH-2	給湯循環ポンプ	型 式： SUS製、ライン型	1	100	0.08	1	B1階 機械室		
		仕 様： 25φ×15（L/min）×3（m）							
		付属品： 他標準附属品共							
PS-1	汚水ポンプ	型 式： 水中型、タールエポキシ塗装、自動交互・非常時同時運転	3	200	7.5	2	B1階 機械室（汚水槽内） ポンプ～制御盤間配線は自動制御工事		
		仕 様： 100φ×1,850（L/min）×14（m）							
		付属品： 制御盤、フロートスイッチ、水中ケーブル 他標準附属品共							
PS-2	汚水ポンプ	型 式： 水中型、タールエポキシ塗装、自動交互・非常時同時運転	3	200	7.5	2	B1階 機械室（汚水槽内）		
		仕 様： 100φ×1,400（L/min）×13（m）							
		付属品： 制御盤、フロートスイッチ、水中ケーブル 他標準附属品共							
PS-3	雑排水ポンプ	型 式： 縦軸槽内型、タールエポキシ塗装、耐温：80（℃）、自動交互・非常時同時運転	3	200	5.5	2	B1階 機械室（排水槽内）		
		仕 様： 100φ×850（L/min）×12（m）							
		付属品： 制御盤、フロートスイッチ、水中ケーブル 他標準附属品共							
PS-5	湧水ポンプ	型 式： 水中型、タールエポキシ塗装、自動交互・非常時同時運転	3	200	1.5	4	B1階 機械室（湧水槽内）		
		仕 様： 50φ×300（L/min）×10（m）							
		付属品： 制御盤、フロートスイッチ、水中ケーブル 他標準附属品共							
PS-6	汚水ポンプ	型 式： 水中型、タールエポキシ塗装、自動交互・非常時同時運転	3	200	5.5	2	B1階 機械室（汚水槽内）		
		仕 様： 100φ×850（L/min）×13（m）							
		付属品： 制御盤、フロートスイッチ、水中ケーブル 他標準附属品共							
HE-1	熱交換器 （プールろ過昇温用）	型 式： フレート式（プレート材質：SUS316）				1	B1階 機械室		
		交換熱量： 400,000（kcal/h）							
		循環量： 100（m3/h）							
		温度条件： 入口水温：26（℃） 出口水温：30（℃）							
		蒸気圧・蒸気量： 1.5（kg/cm2）							

給排水衛生設備 アスベスト除去処分数量表（参考）

設 備	種 類	寸 法	B1階	個数
排水配管	保温エルボ	125A	3	3
給湯ヘッダー	フランジガasket	20A	1	1
給湯ヘッダー	フランジガasket	25A	1	1
給湯ヘッダー	フランジガasket	32A	1	1
給湯ヘッダー	フランジガasket	40A	3	3
給湯ヘッダー	フランジガasket	200A	2	2



設計に線を

記事



株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES
1級建築士事務所 登録 22（1）第0587号

管理建築士

1級建築士 登録 第36907号 車田 寛

意匠設計者

1級建築士 登録 第305905号 高垣 真仁

設計年月日

2025. 3

工事名

三原リージョンプラザ長寿命化改修工事（2期工事）（給排水衛生設備工事）

図面名

衛生設備 機器表（撤去）・アスベスト除去処分数量表（参考）

A1版

100%

A3版

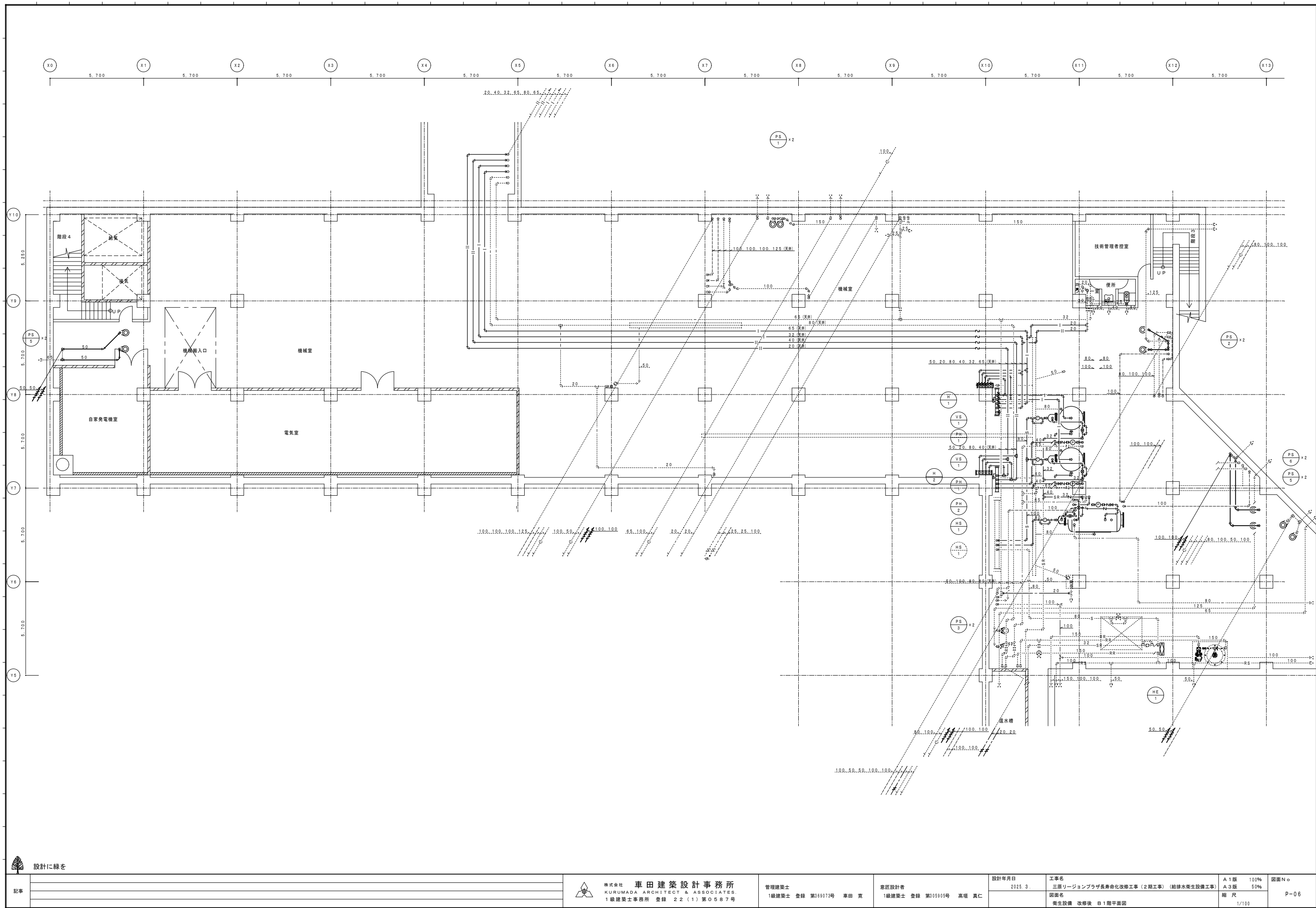
50%

縮 尺

-

図面No

P-05



設計に緑を

記事



株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES
1級建築士事務所 登録 22(1)第0687号

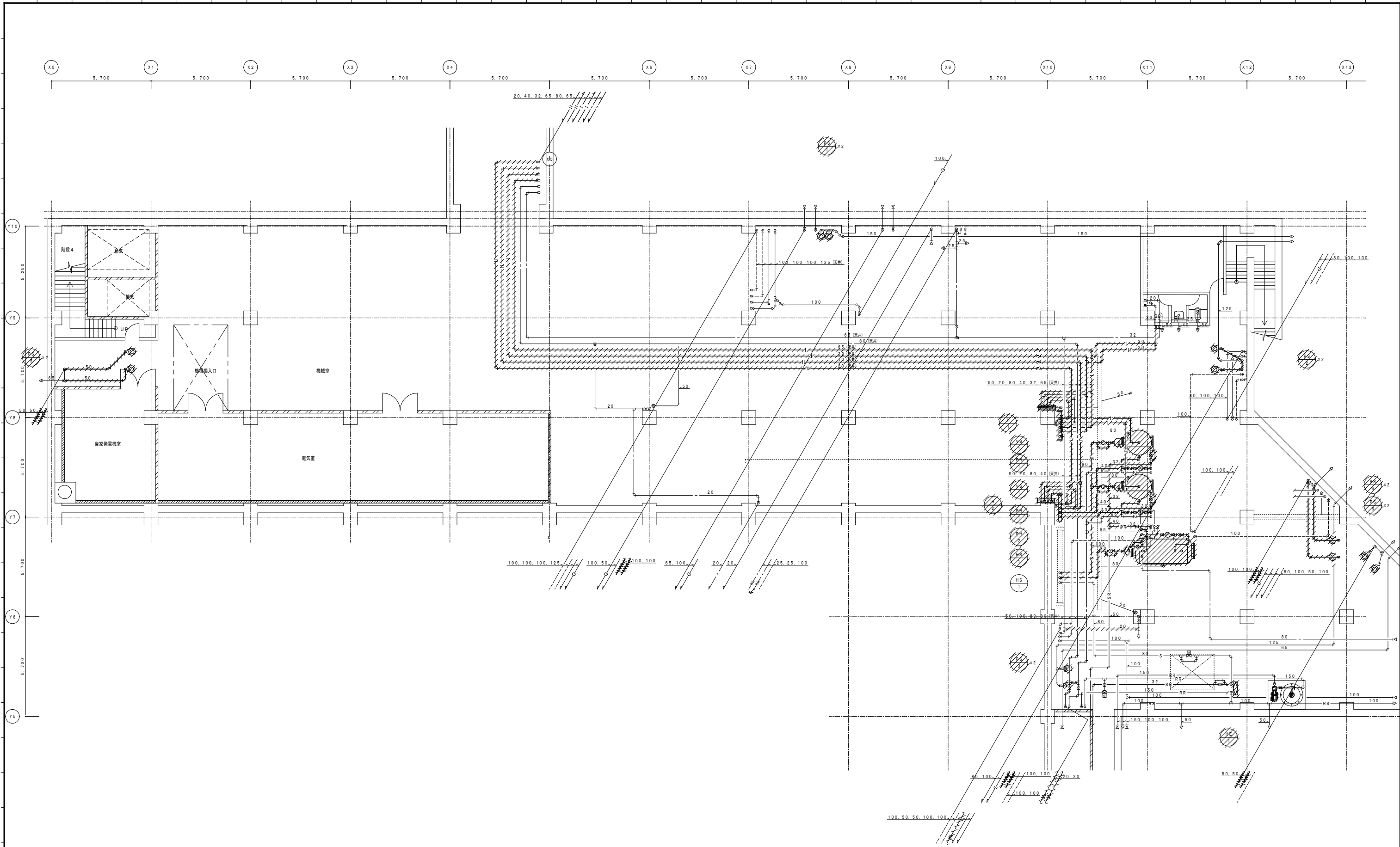
管理建築士
1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

意匠設計者
1級建築士 登録 第305905号 高垣 真仁

設計年月日
2025.3

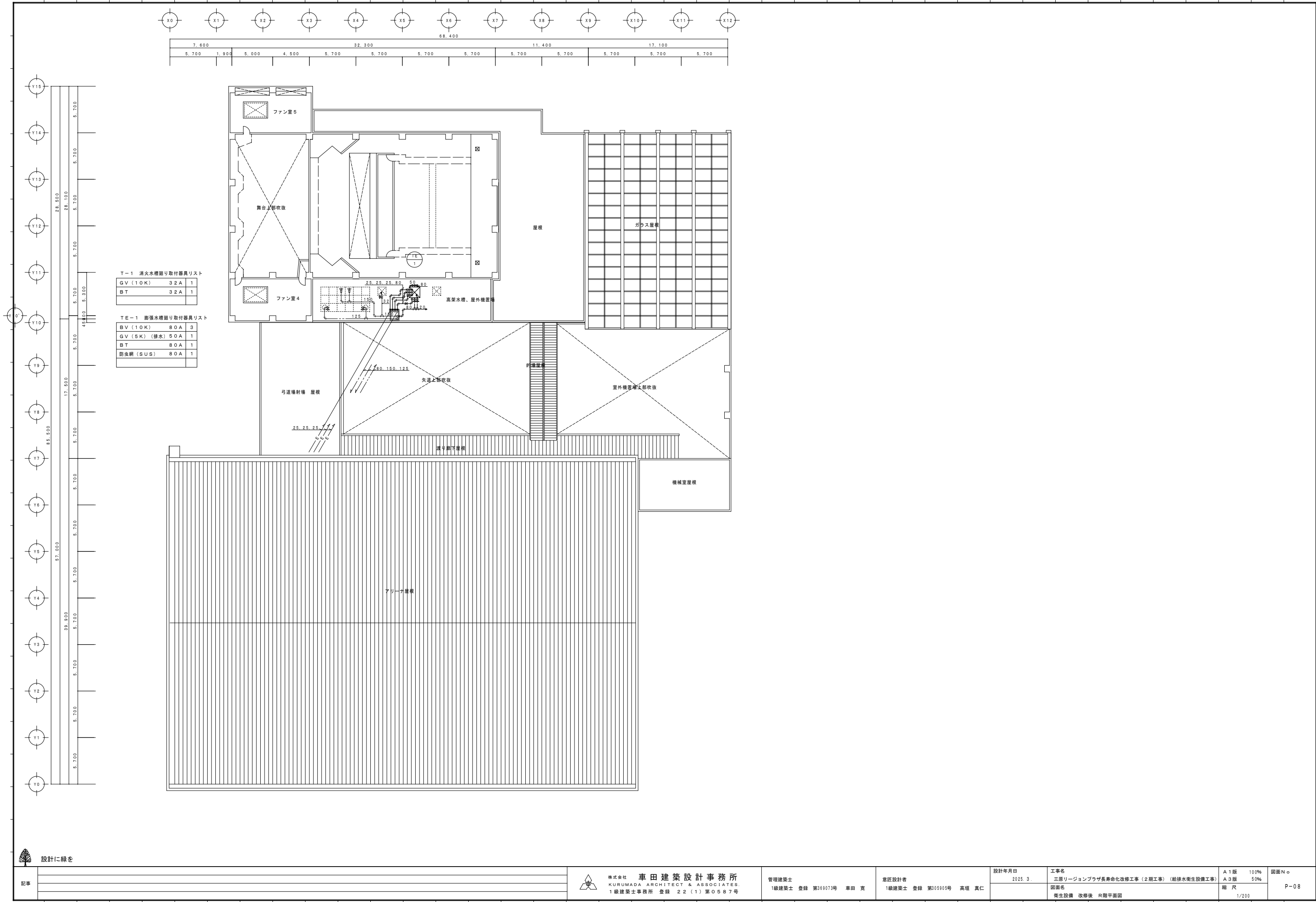
工事名
三原リージョンプラザ長寿命化改修工事(2期工事)(給排水衛生設備工事)
図面名
衛生設備 改修後 B1階平面図

A1版 100% 図面No.
A3版 50%
縮尺
1/100
P-06



設計に線を

記事					 株式会社 車田建築設計事務所 KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES. 1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号	管理建築士 1級建築士 登録 第369073号 車田 寛	意匠設計者 1級建築士 登録 第305905号 高垣 真仁	設計年月日 2025. 3	工事名 三原リージョンプラザ長寿命化改修工事（2期工事）（給排水衛生設備工事）	A1版 100%	図面No. P-07	
								図面名 衛生設備 改修前 B1階平面図	縮 尺 1/100			

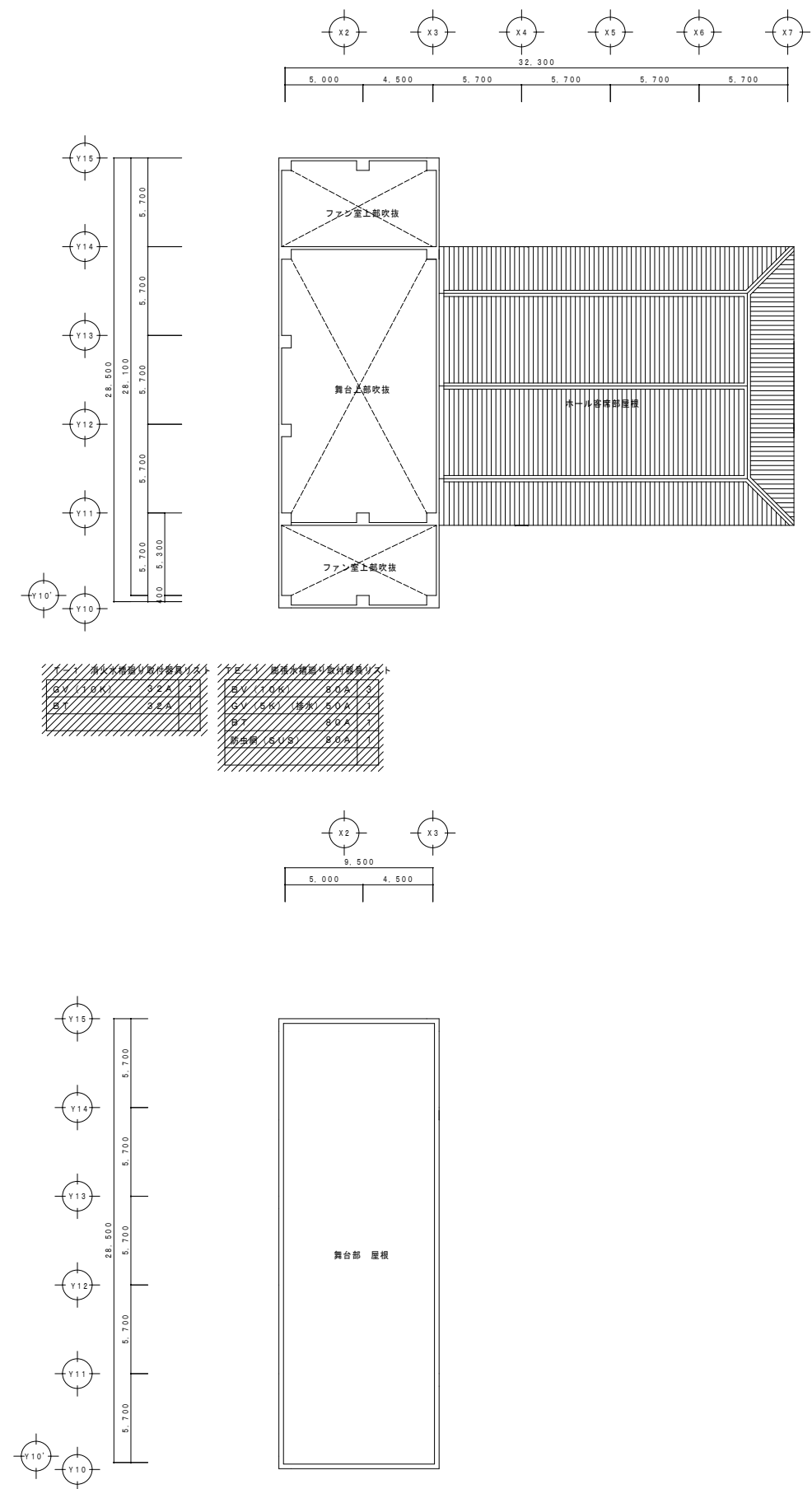


T-1 消火水槽廻り取付器具リスト

GV (10K)	32A	1
BT	32A	1

TE-1 断張水槽廻り取付器具リスト

BV (10K)	80A	3
GV (5K) (排水)	50A	1
BT	80A	1
防虫網 (SUS)	80A	1



衛 生 機 器 表 (新 設)						
記 号	名 称	仕 様	電 源			台 数
			φ	V	kW	
WF-1	ブルろ過装置	仕 様 : 全自動砂ろ過式、耐オゾン仕様 三連ろ過工業：SRP-1750-MT (参考型番)				1
		処理量 : 100m3/h 本体材質：SS				
		ろ過タンク： 1750φ×1525H (参考)				
		ろ過ポンプ： SUS製渦巻型、125φ×1.67m3/min×17m	3	200	7.5	
		ヘアーキャッチャー： 350φ×600H、SUS製				
		附属品 : 電動5方弁125A				
		塩素減量器： 果粒状減量剤利用 最大充填量1.8kg/日 対象ブル容量150～400m3	1	100		
		日産化学：THS型LE (参考型番)				
OZ-1	オゾン処理装置	仕 様 : オゾン発生装置、気液分離塔、触媒塔、加圧ポンプ	3	200	1.5	1
		発生オゾン量： 27g-0.3/h				
		附属品 : 電磁弁、近接スイッチ、圧力計、フロースイッチ、電動弁 他標準附属品一式共				
		住友精密工業：SPC-27 (参考型番)				

衛 生 機 器 表 (撤 去)						
記 号	名 称	仕 様	電 源			台 数
			φ	V	kW	
WF-1	ブルろ過装置	仕 様 : 全自動砂ろ過式 三連ろ過工業：SRP-1750-MT				1
		処理量 : 100m3/h 本体材質：SS				
		ろ過タンク： 1750φ×1525H (参考)				
		ろ過ポンプ： SUS製渦巻型、125φ×1.67m3/min×17m	3	200	7.5	
		ヘアーキャッチャー： 350φ×600H、SUS製				
		附属品 : 電動5方弁125A				
		塩素減量器： 果粒状減量剤利用 最大充填量1.8kg/日 対象ブル容量150～400m3	1	100		
OZ-1	オゾン処理装置	仕 様 : オゾン発生装置、気液分離塔、触媒塔、加圧ポンプ	3	200	1.5	1
		発生オゾン量： 27g-0.3/h				
		外形寸法 : 1350W×750D×1740H 重量 : 460kg				
		附属品 : 電磁弁、近接スイッチ、圧力計、フロースイッチ、電動弁 他標準附属品一式共				
		住友精密工業：SPA-27A				

衛 生 器 具 表 (新 設)													
器 具 名	参 考 品 番		仕 様	合 計	1 階				2 階		3 階		屋外便所
	(TOTO)	(LIXIL)			男子便所 (体育館)	女子便所 (体育館)	多目的トイレ (体育館)	男子便所 (フール)	女子便所 (フール)	男子便所 (体育館)	女子便所 (体育館)	WC (弓道場)	男子便所 女子便所 多目的トイレ
洋風大便器	CFS494MNHNS TCF5534AD、YH701	C-P25H、OKC-AT7114SCWA CW-PB21LQ-NE、CF-63HST	FV、洗浄便座(蓋有)、タッチスイッチ、二連紙巻器 床給水、排水金具 その他附属品一式・・・AC100V	21	3	8		1	2	2	2		1 2
洋風大便器	CS597BMS、SH596BAYR TCF5534AD、YH701	BC-P20HU、DT-PA250HUCHTK CW-PA21LQF-NE、CF-63HST	ロータンク、洗浄便座(蓋有)、タッチスイッチ、二連紙巻器 床給水、排水金具 その他附属品一式・・・AC100V	1							1		
洋風大便器	C480AN、TEFV70ECR TCF5534AHY、YH701	C-P15HK、OKC-AT6115SCWA CW-PA21LQ-NEC、CF-63HST	自動FV、洗浄便座(蓋無)、タッチスイッチ、二連紙巻器 床給水、排水金具 その他附属品一式・・・AC100V	2		1							1
小便器 (壁掛)	UFS900R	U-A51AP	低リップ、自動FV その他附属品一式・・・AC100V	17	10			2		3			2
洗面器	L250M、REAH03B1RS28SK	L-176UN、EHMS-CA3ECSC1	自動水栓、電気温水器、水石けん入れ、壁給水、壁排水 その他附属品一式・・・AC100V	4				1	1				1 1
車いす用洗面器	L103A、REAH03B1RS26SK	L-365APRS、EHMS-CA3ECSC1	自動水栓、電気温水器、水石けん入れ、壁給水、壁排水 その他附属品一式・・・AC100V	2		1							1
掃除流し	SK22A、T23BQ13、T37SGEP	S-202A、LF-7KZ-13-U	給水栓、カバー、止水栓、床排水金具 その他附属品一式	4	1			1		1			1
化粧鏡	YM4560A	KF-4560	450×600程度	4				1	1				1 1
鏡	LM530	KF-4510A		2		1							1
手すり (建築工事)			(建築工事)	(4)		(2)							(2)

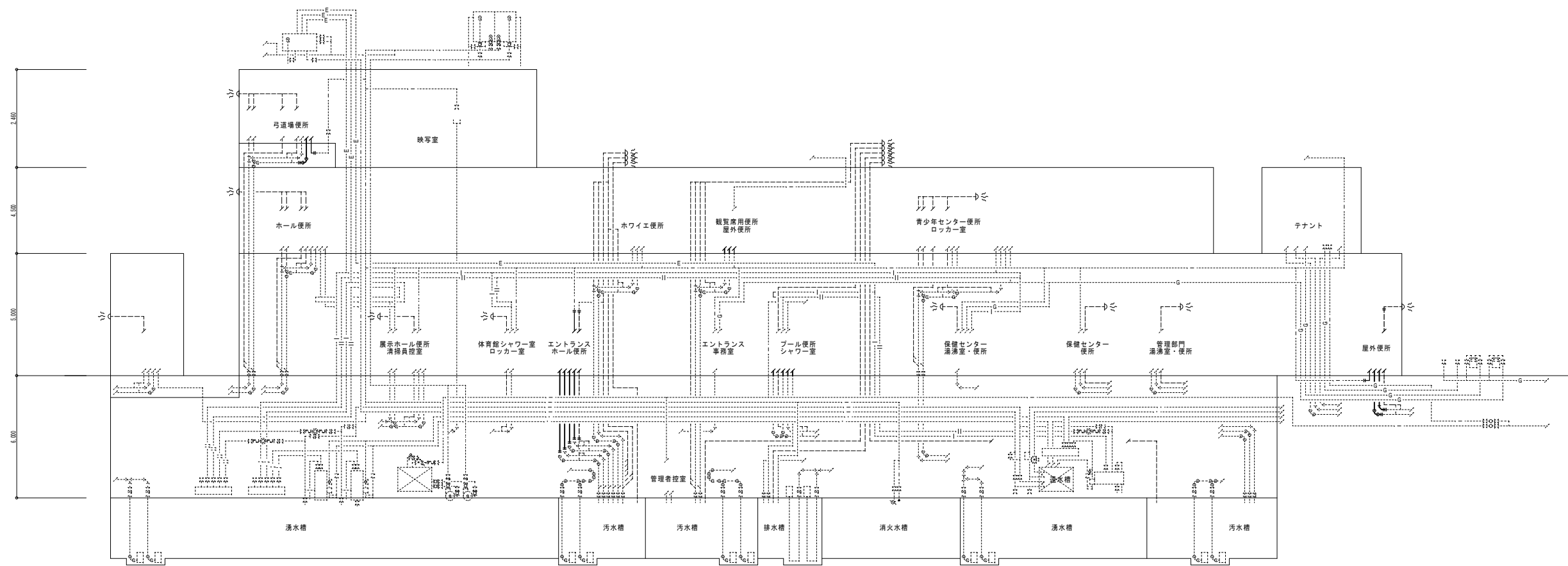
給排水衛生設備 アスベスト除去処分数量表 (参考)

設 備	種 類	寸 法	B1階	1階	2階	3階	個数
給水配管	保温エルボ	20A		33	2	2	37
		25A		30	3		33
		32A		5			5
		40A		1			1
		65A		3			3
		80A		3			3
ろ過配管	保温エルボ	65A	2				2
		100A	6				6
		150A	7				7

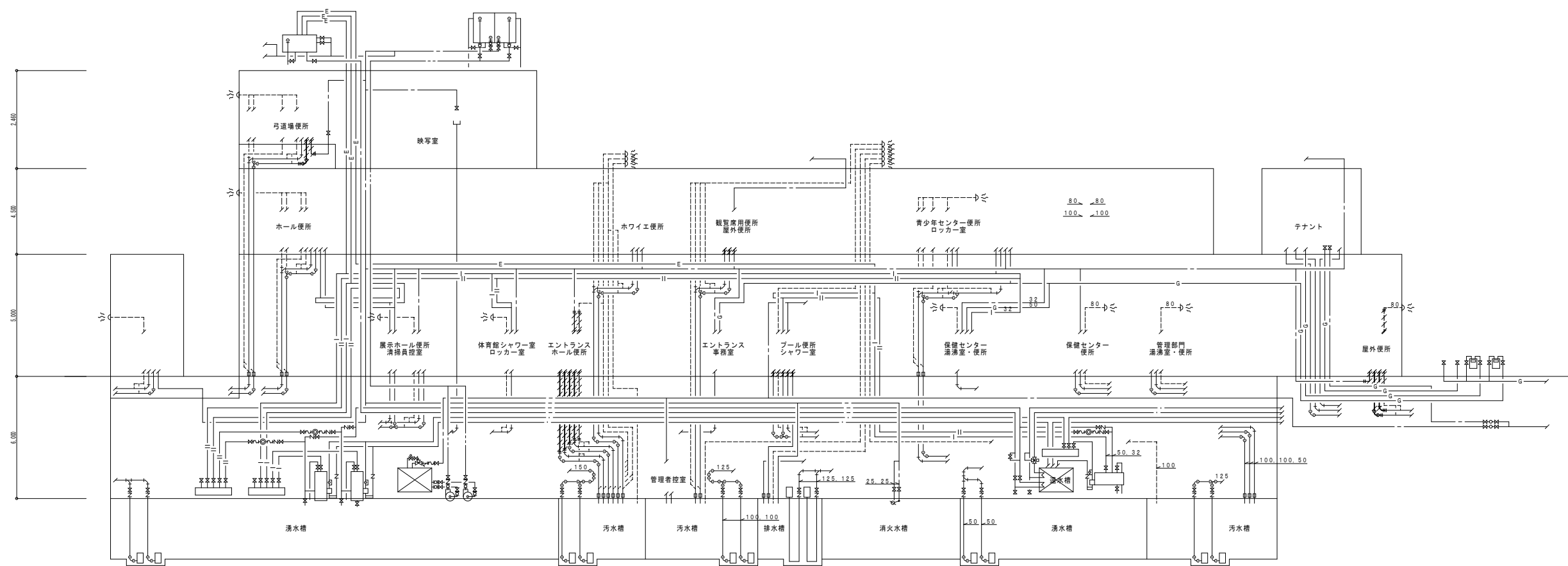
衛 生 器 具 表 (撤 去)																	
器 具 名	仕 様	合 計	1 階				2 階			3 階			屋外便所				
			男子便所 (体育館)	女子便所 (体育館)	多目的トイレ (体育館)	男子便所 (フール)	女子便所 (フール)	男子便所 (体育館)	女子便所 (体育館)		WC (弓道場)			男子便所	女子便所	多目的 トイレ	
和風便器	F V	17	2	6			1		2	3					1	2	
和風便器	ロータンク	1										1					
洋風便器	F V	6	1	3			1	1									
身障者用便器	壁 F V、普通便座	2			1												1
紙巻器		26	3	9	1	1	2		2	3		1			1	2	1
小便器	F V、床置	7	2				2		1						2		
小便器	F V、壁掛	10	8						2								
洗面器	水栓、水石ケン、壁給排水	4					1	1							1	1	
身障者用洗面器	水栓、水石ケン、壁給排水	2			1												1
掃除用流し	水栓、床排水	4	1				1			1						1	
鏡		5			1	1	1								1	1	
手すり	(建築工事)	(4)			(2)												(2)



設計に線を



衛生設備 改修後 系統図

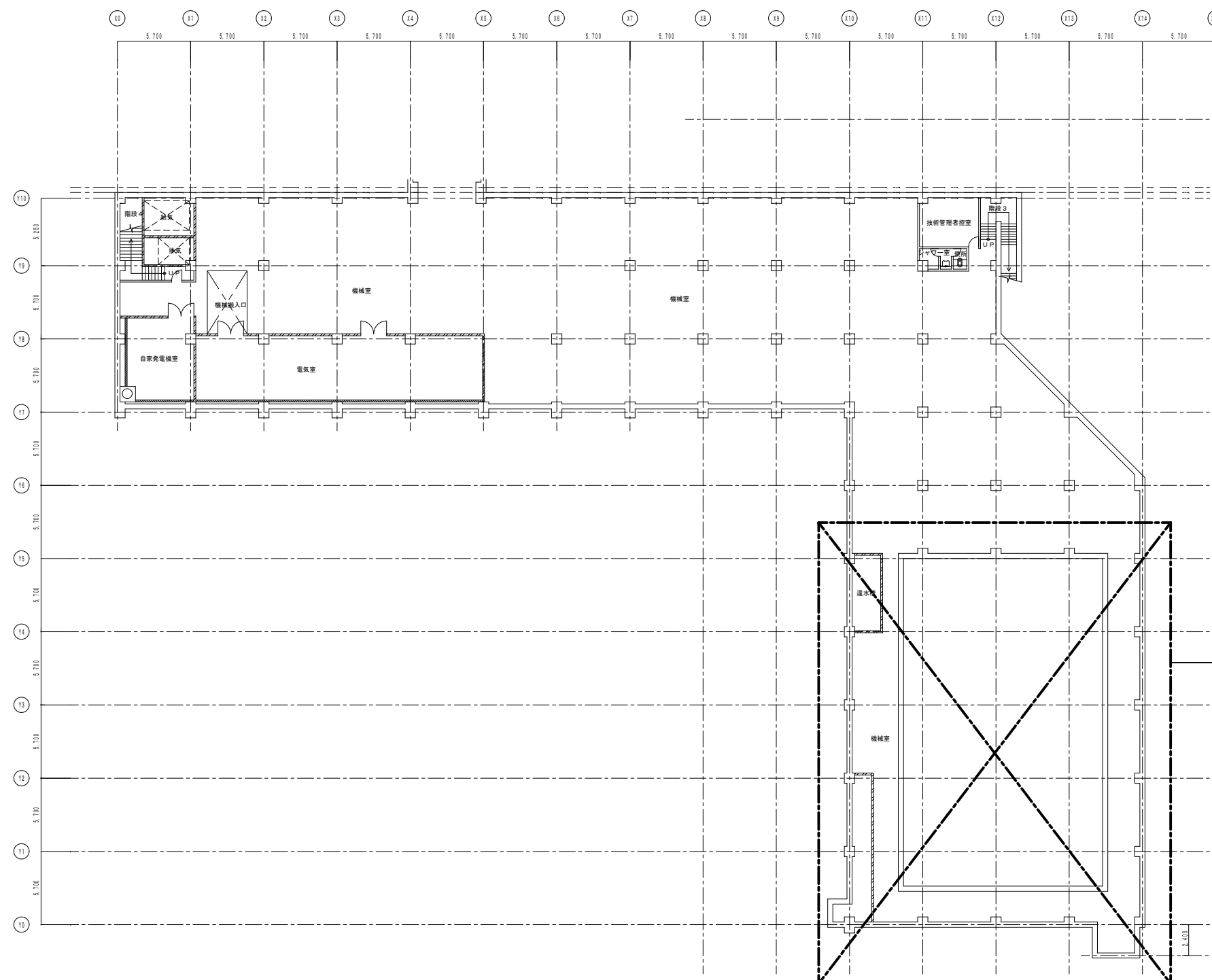


衛生設備 改修前 系統図

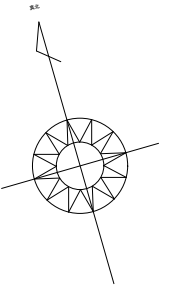


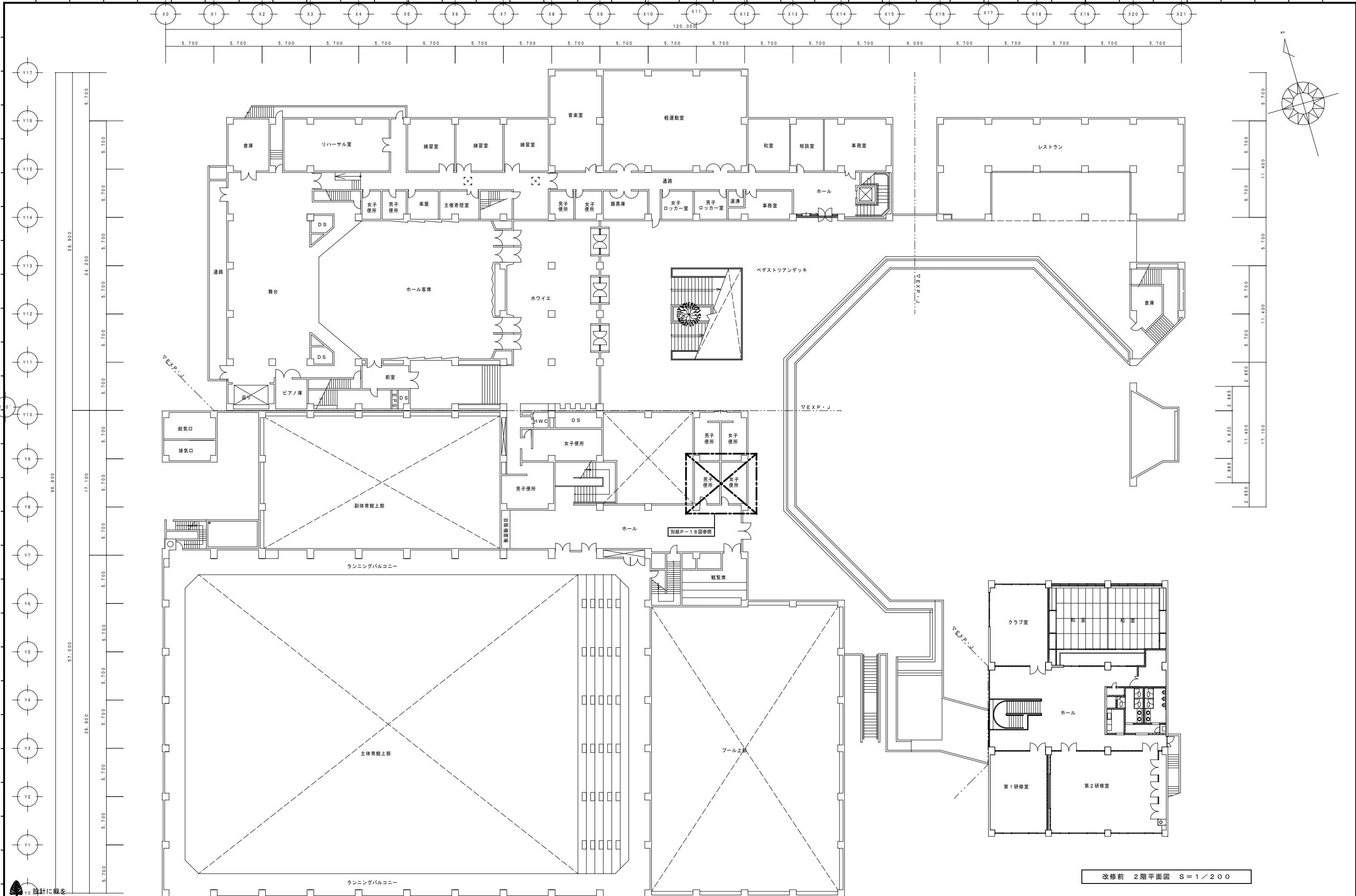
設計に線を

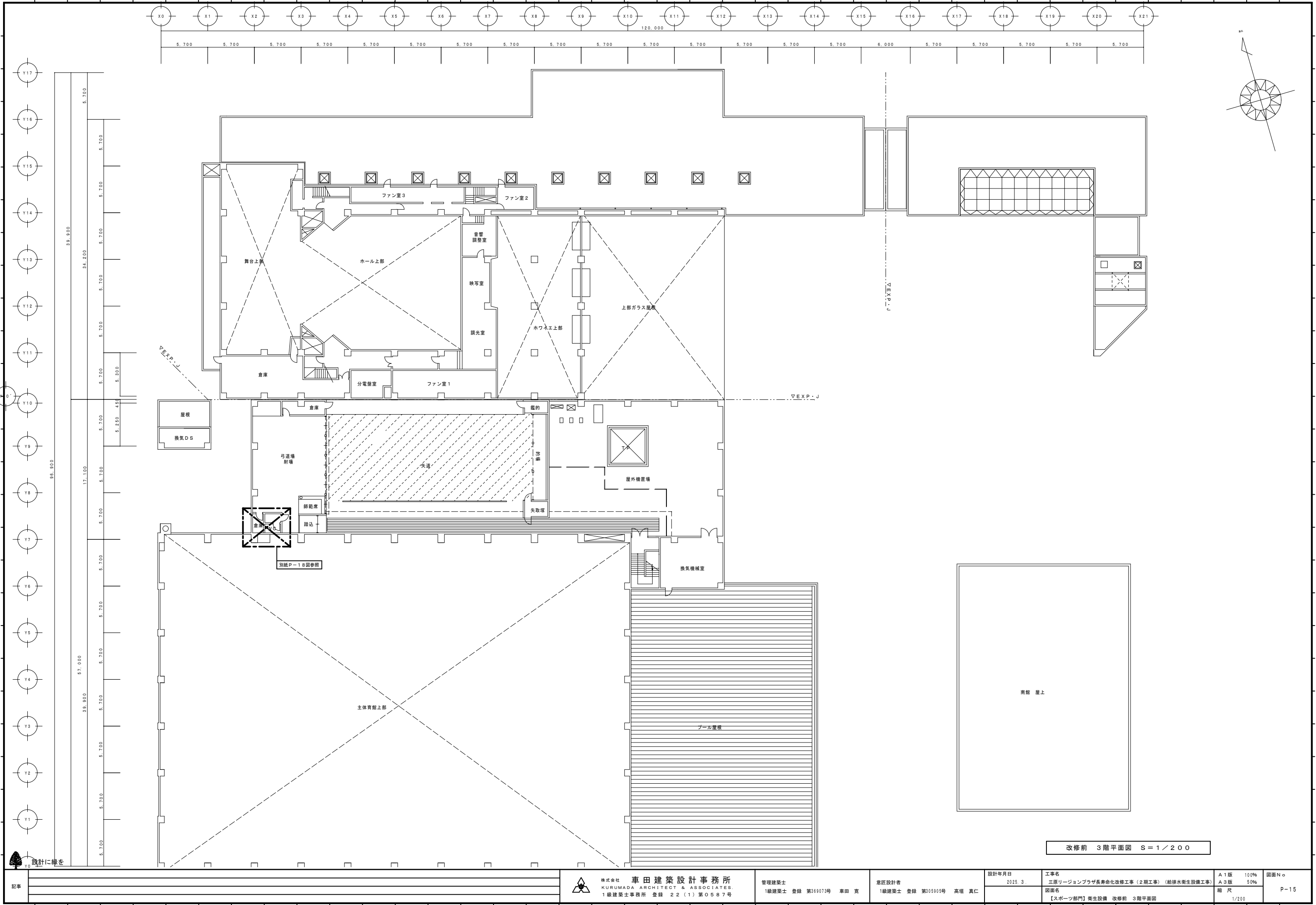
記事		株式会社 車田建築設計事務所 KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES 1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号	管理建築士 1級建築士 登録 第36973号 車田 寛	意匠設計者 1級建築士 登録 第305905号 高垣 真仁	設計年月日 2025. 3	工事名 三原リージョンプラザ長寿命化改修工事(2期工事)(給排水衛生設備工事) 図面名 【スポーツ部門】衛生設備 改修前後 系統図	A1版 100% A3版 50% 縮尺 -	図面No. P-11
----	--	--	--------------------------------	----------------------------------	------------------	--	--------------------------------	---------------



別紙P-20、21図参照

改修前 1階平面図 $S = 1 / 200$





改修前 3階平面図 S=1/200



設計に線を

記事



株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES
1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
1級建築士 登録 第36907号 車田 寛

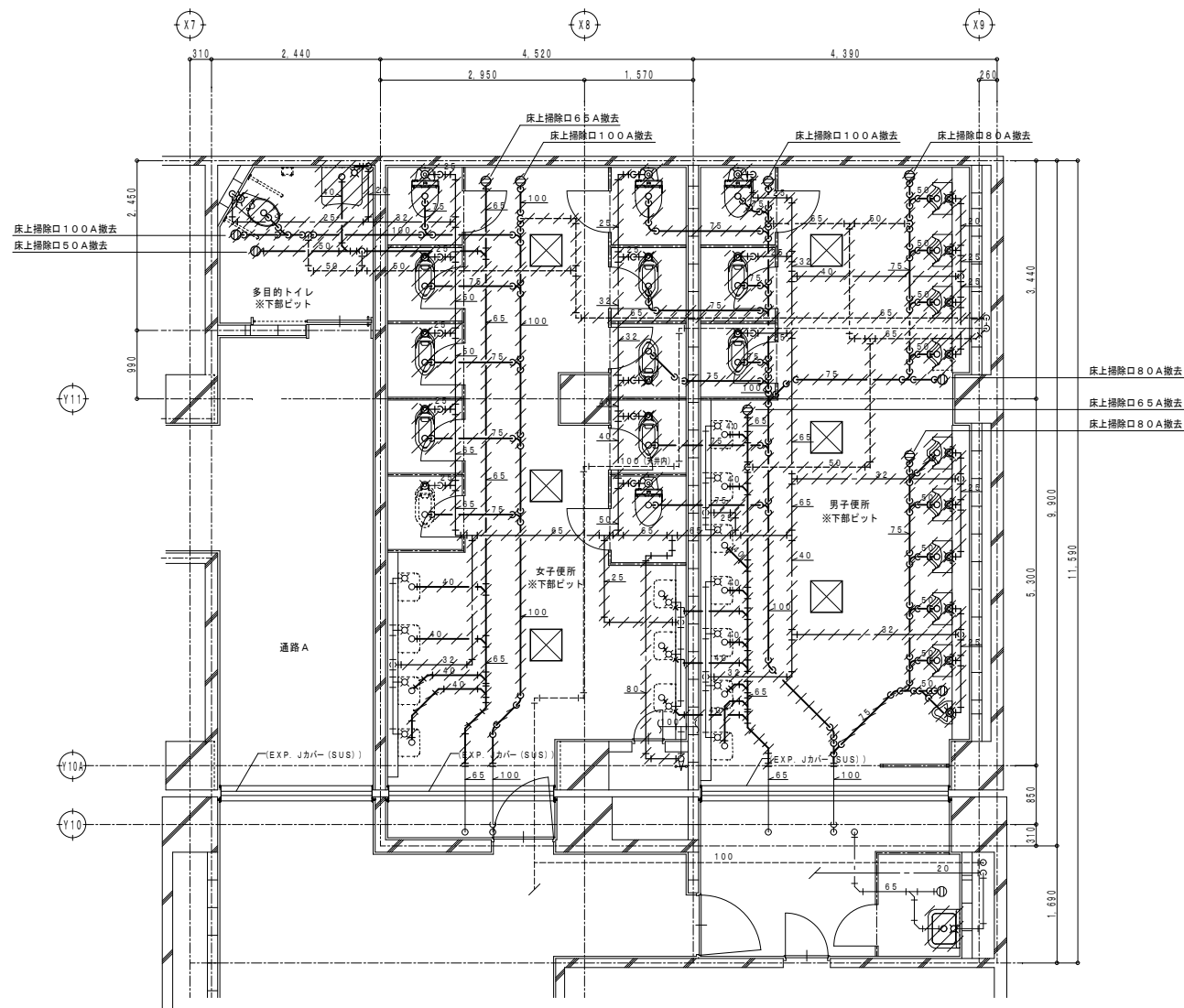
意匠設計者
1級建築士 登録 第305905号 高垣 真仁

設計年月日
2025. 3

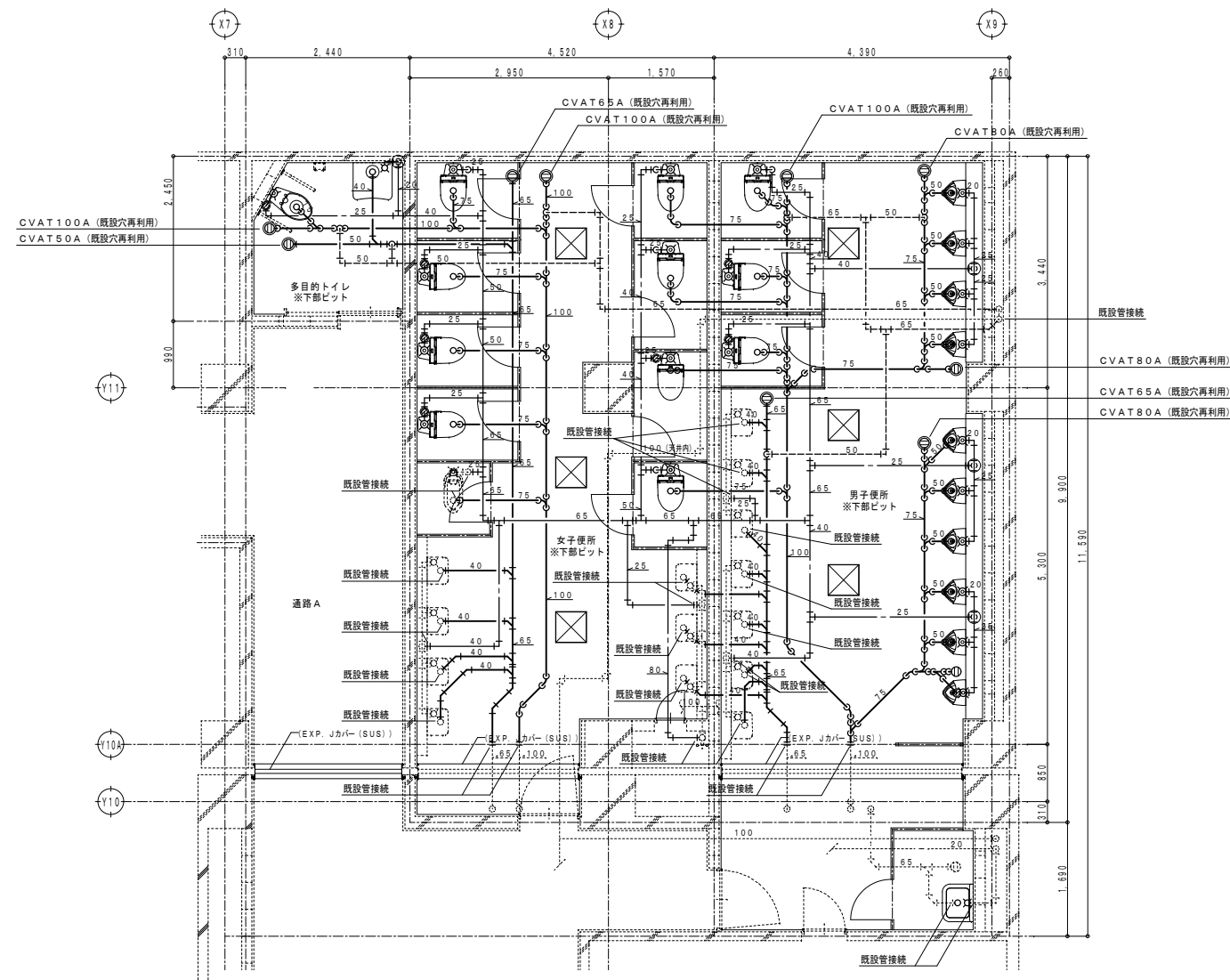
工事名
三原リージョンプラザ長寿命化改修工事(2期工事)(給排水衛生設備工事)
図面名
【スポーツ部門】衛生設備 改修前 3階平面図

A1版 100%
A3版 50%
縮尺
1/200

図面No.
P-15

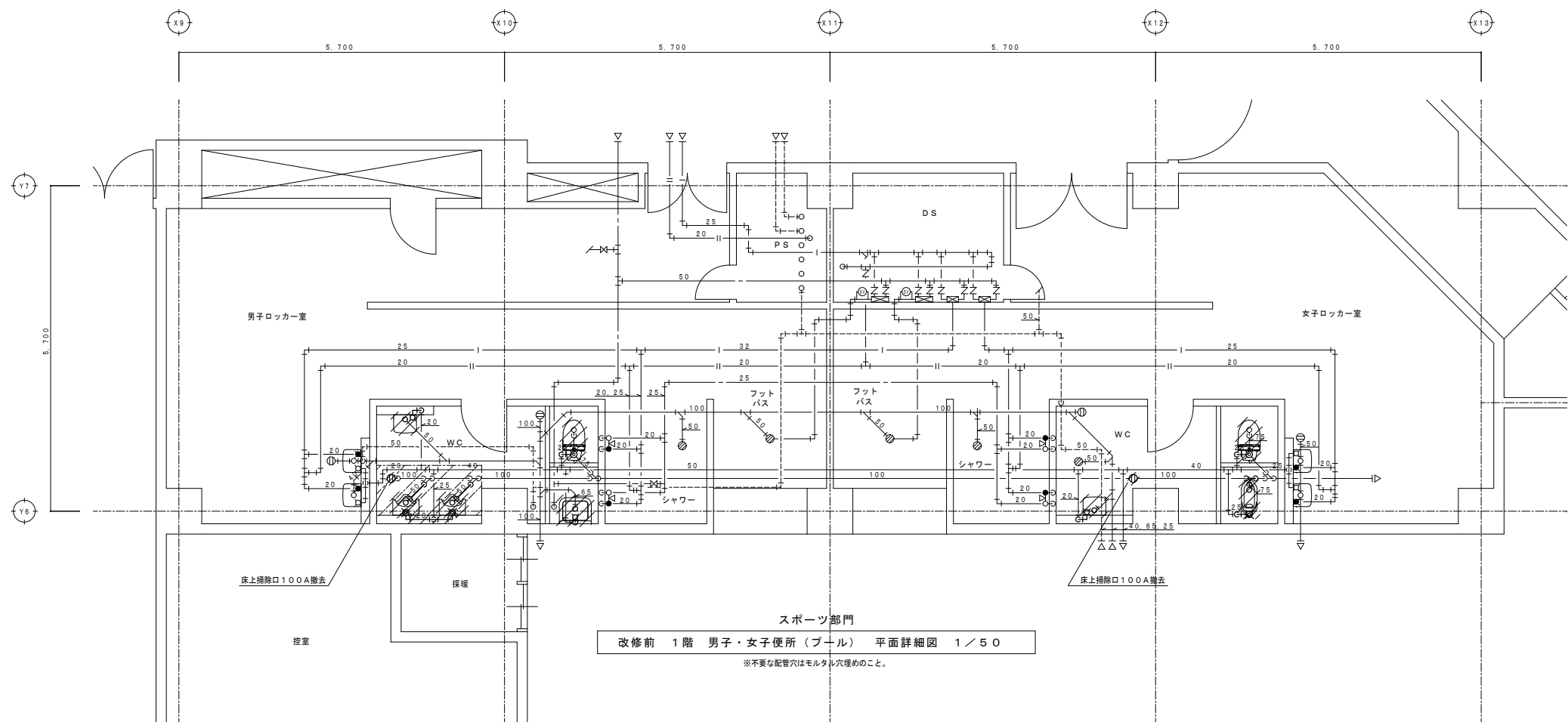
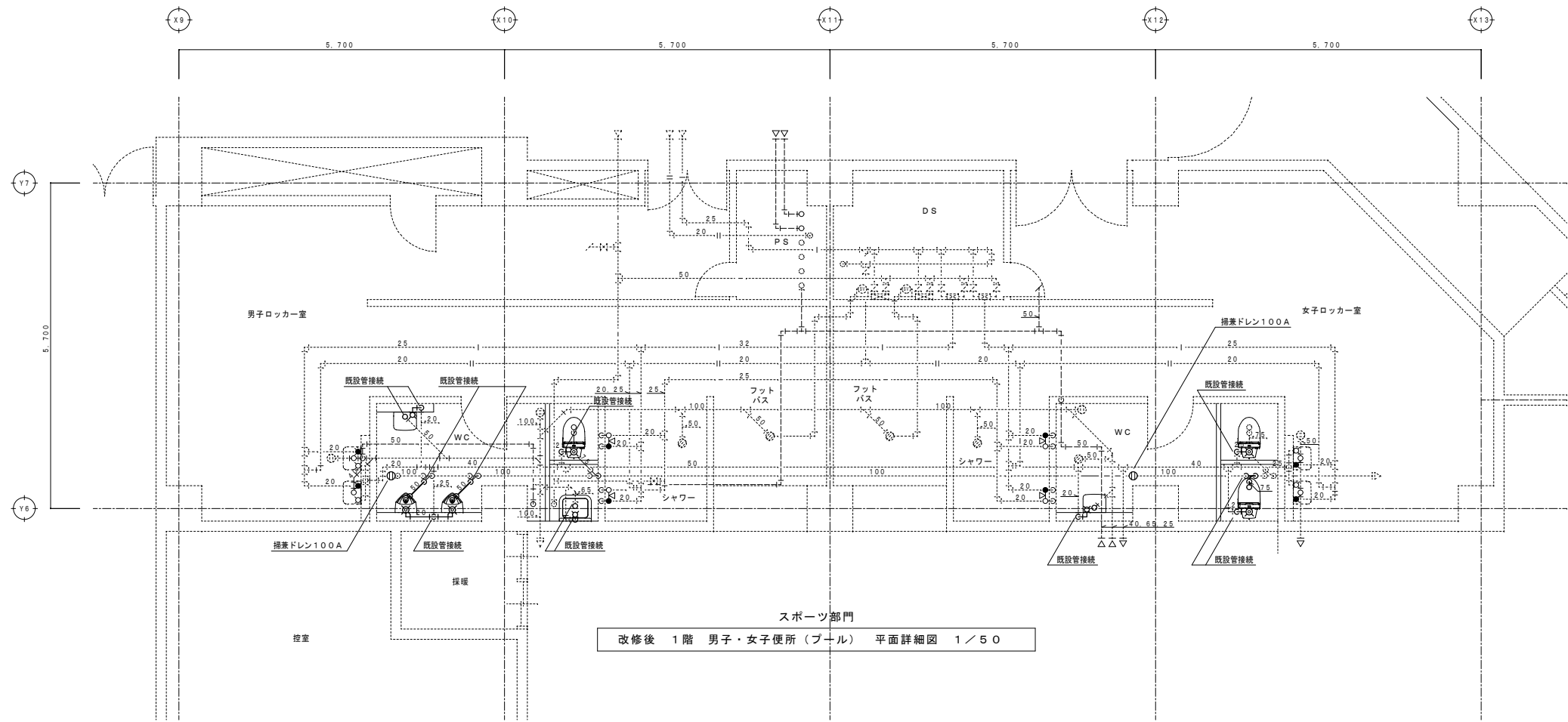


スポーツ部門
改修前 1階 男子・女子便所 平面詳細図 1/50
※不要な配管穴はモルタル穴埋めのこと。



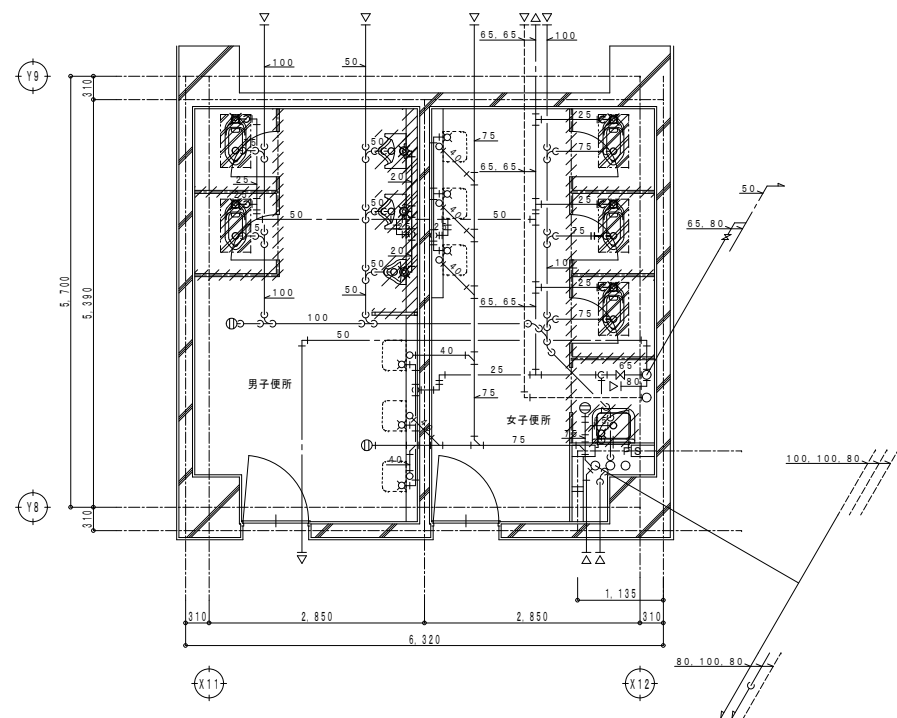
スポーツ部門
改修後 1階 男子・女子便所 平面詳細図 1/50

---H---C---	既設管接続
.....H	プラグ・キャップ止め
.....	既設配管
⊗	コア穴あけ
⊙	既設穴再利用

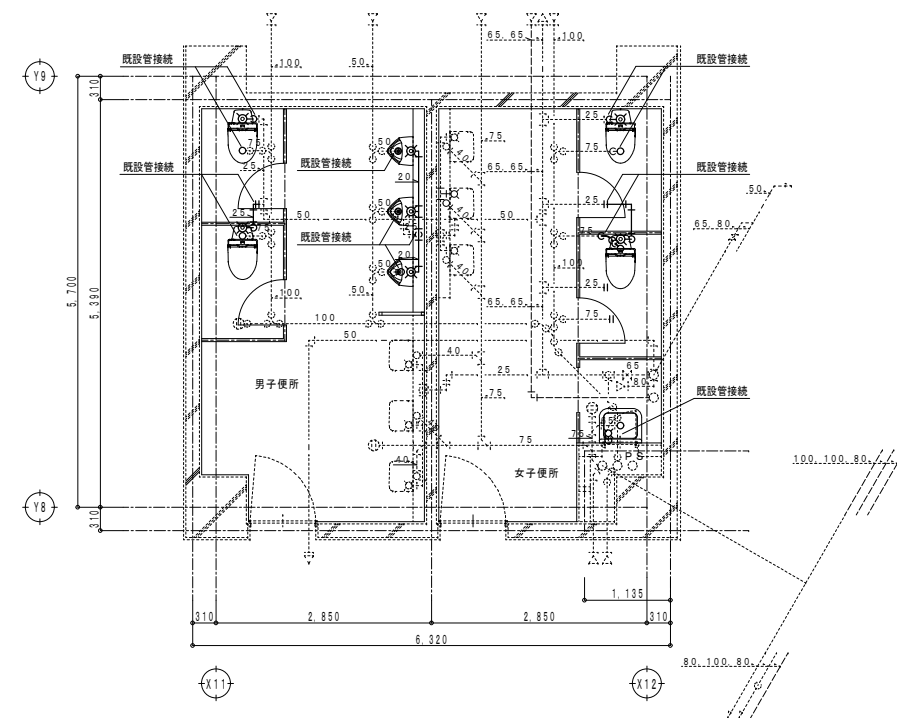


---H---	---G---	既設管接続
.....H		プラグ・キャップ止め
.....		既設配管
---○---		コア穴あけ
---○---		既設穴再利用

設計に線を

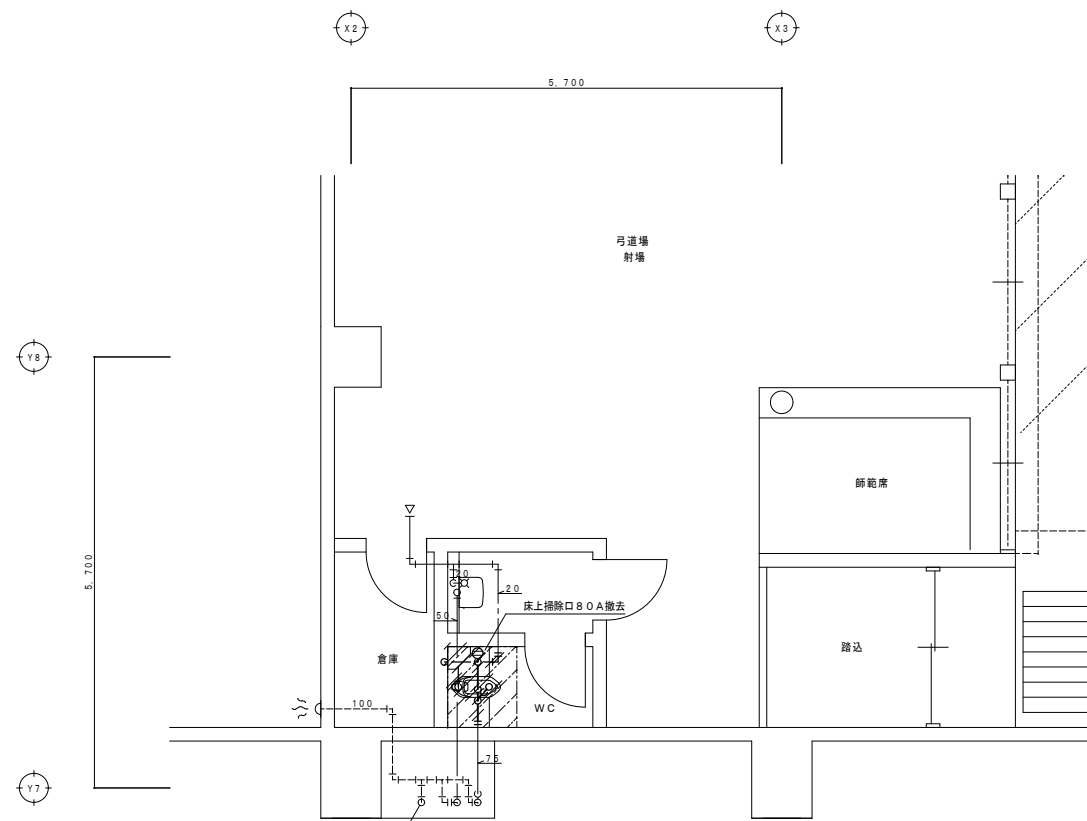


スポーツ部門
改修前 2階 男子・女子便所 平面詳細図 1 / 50
※不要な配管穴はモルタル穴埋めのこと。

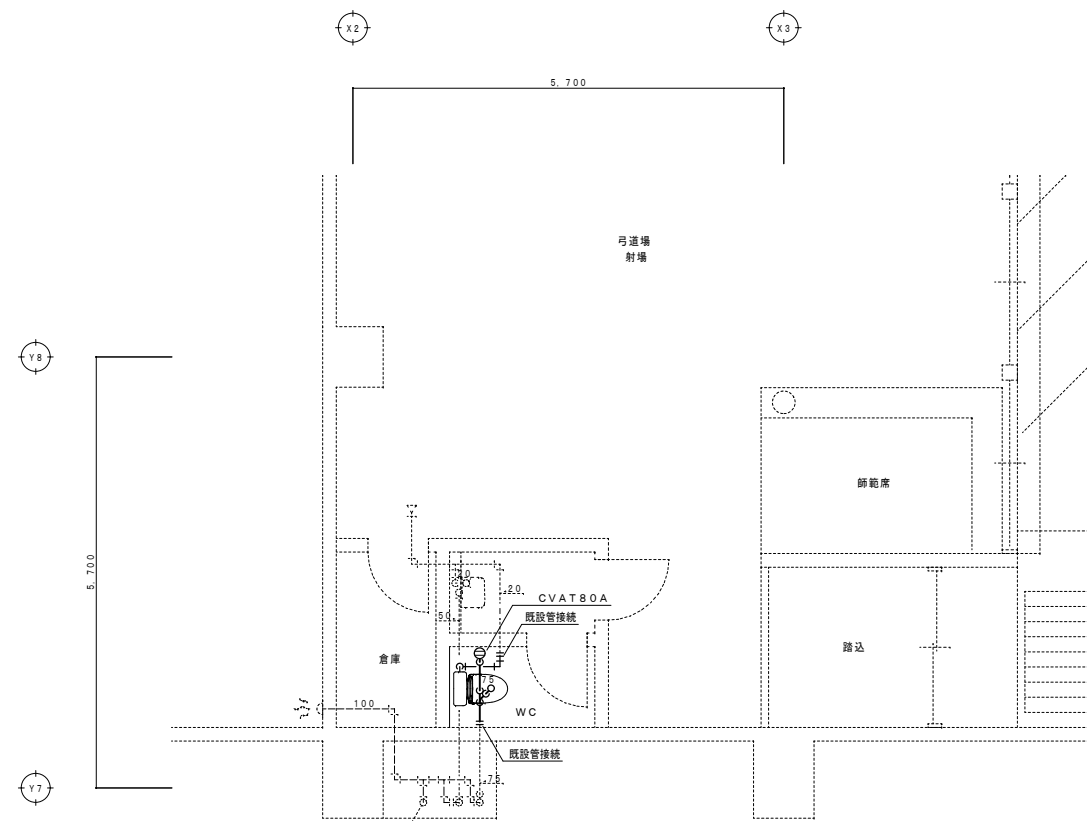


スポーツ部門
改修後 2階 男子・女子便所 平面詳細図 1 / 50

---H---	---G---	既 設 管 接 続
.....H		プラグ・キャップ止め
.....		既 設 配 管
⊗		コ ア ー 穴 あ け
⊙		既 設 穴 再 利 用

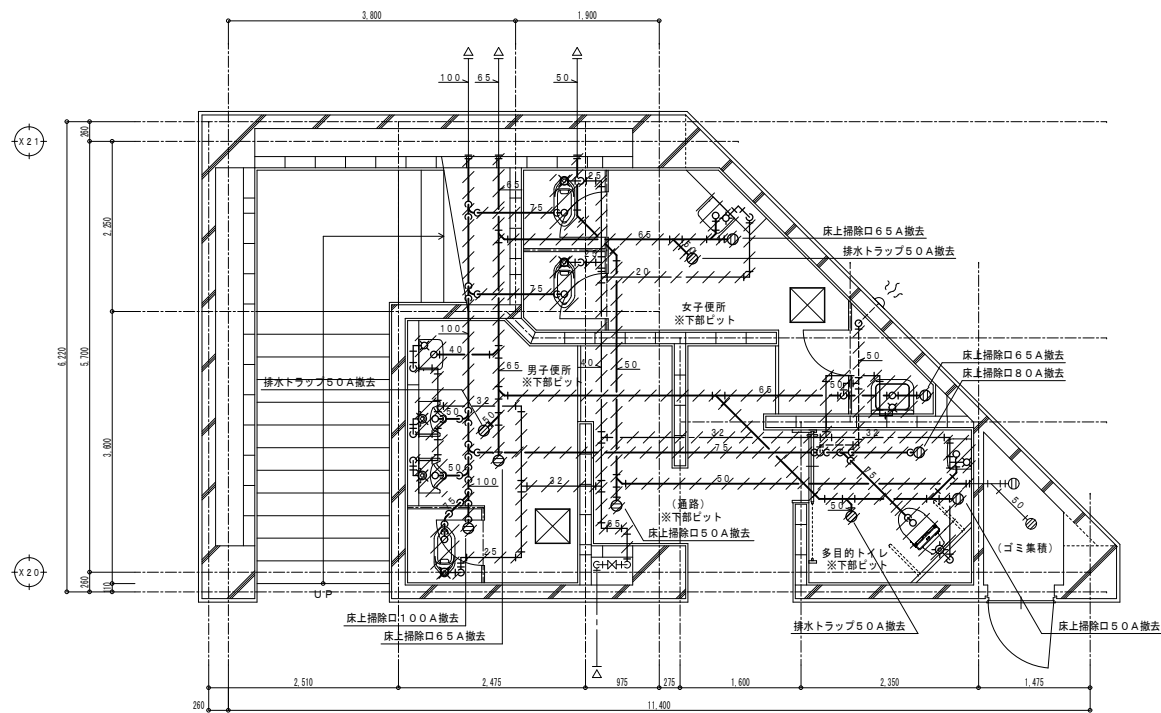


スポーツ部門
改修前 3階 弓道場便所 平面詳細図 1 / 50
※不要な配管穴はモルタル穴埋めのこと。

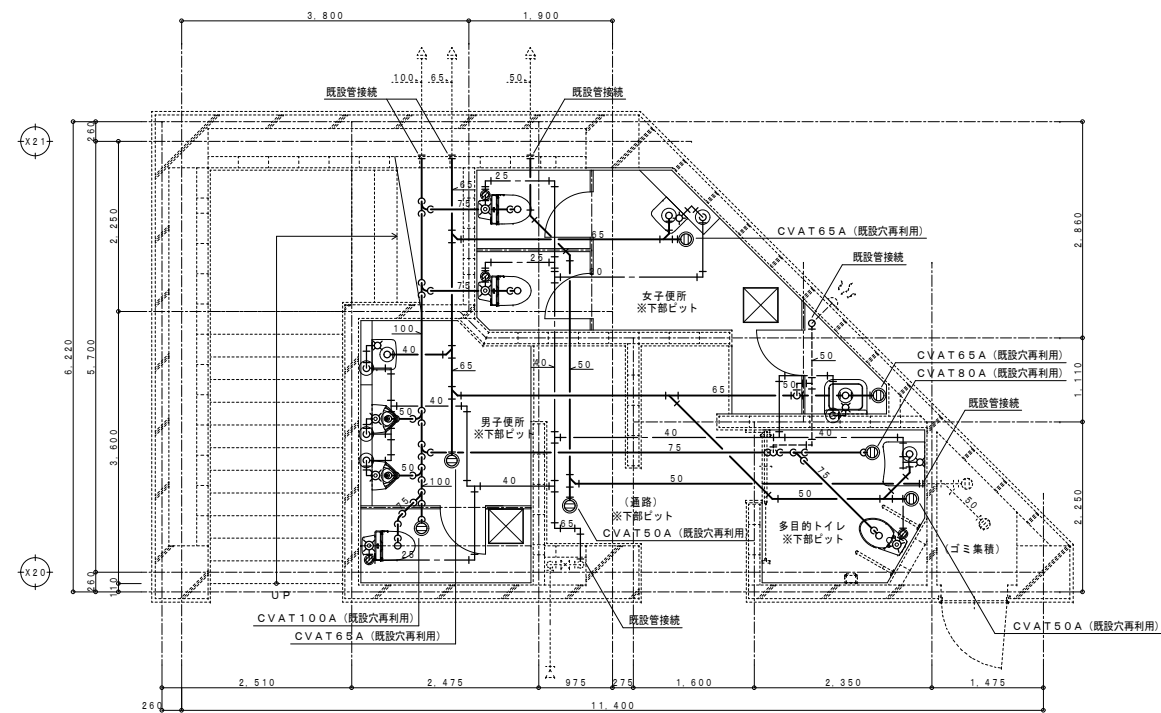


スポーツ部門
改修後 3階 弓道場便所 平面詳細図 1 / 50

---H---	---G---	既 設 管 接 続
.....H		プラグ・キャップ止め
.....		既 設 配 管
⊗		コ ア ー 穴 あ け
⊙		既 設 穴 再 利 用

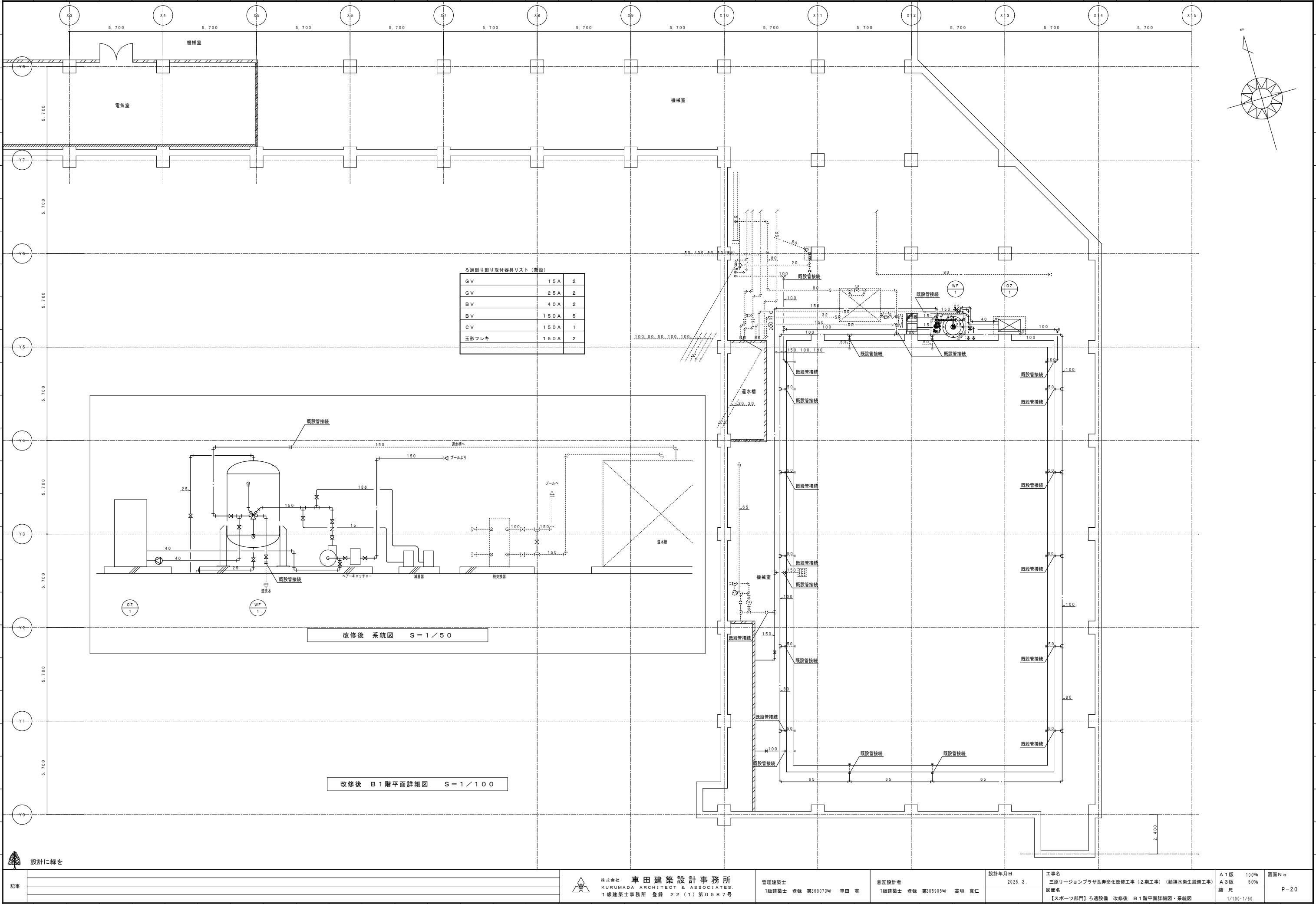


改修前 屋外便所 平面詳細図 1 / 5 0
※不要な配管穴はモルタル穴埋めのこと。



改修後 屋外便所 平面詳細図 1 / 5 0

---H---	---G---	既 設 管 接 続
.....H		プラグ・キャップ止め
.....		既 設 配 管
⊗		コ ア ー 穴 あ け
⊙		既 設 穴 再 利 用



ろ過器り廻り取付器具リスト (新設)

GV	15A	2
GV	25A	2
BV	40A	2
BV	150A	5
CV	150A	1
玉形フレキ	150A	2

改修後 系統図 S = 1 / 50

改修後 B1階平面詳細図 S = 1 / 100



設計に線を

記事	



株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES
1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
1級建築士 登録 第36973号 車田 寛

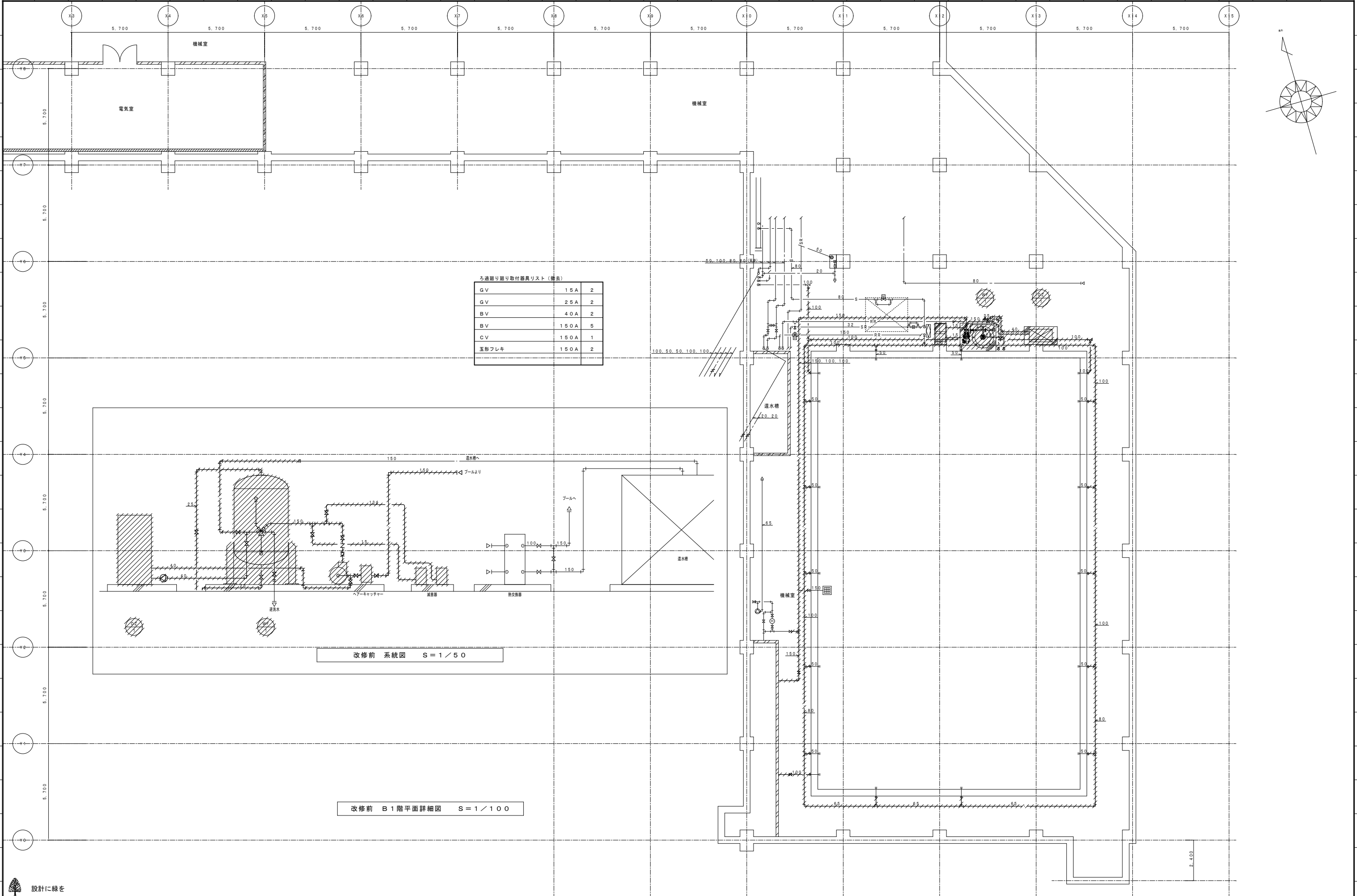
意匠設計者
1級建築士 登録 第305905号 高垣 真仁

設計年月日
2025. 3

工事名
三原リージョンプラザ長寿命化改修工事(2期工事)(給排水衛生設備工事)
図面名
【スポーツ部門】ろ過設備 改修後 B1階平面詳細図・系統図

A1版 100%
A3版 50%
縮尺
1/100・1/50

図面No.
P-20

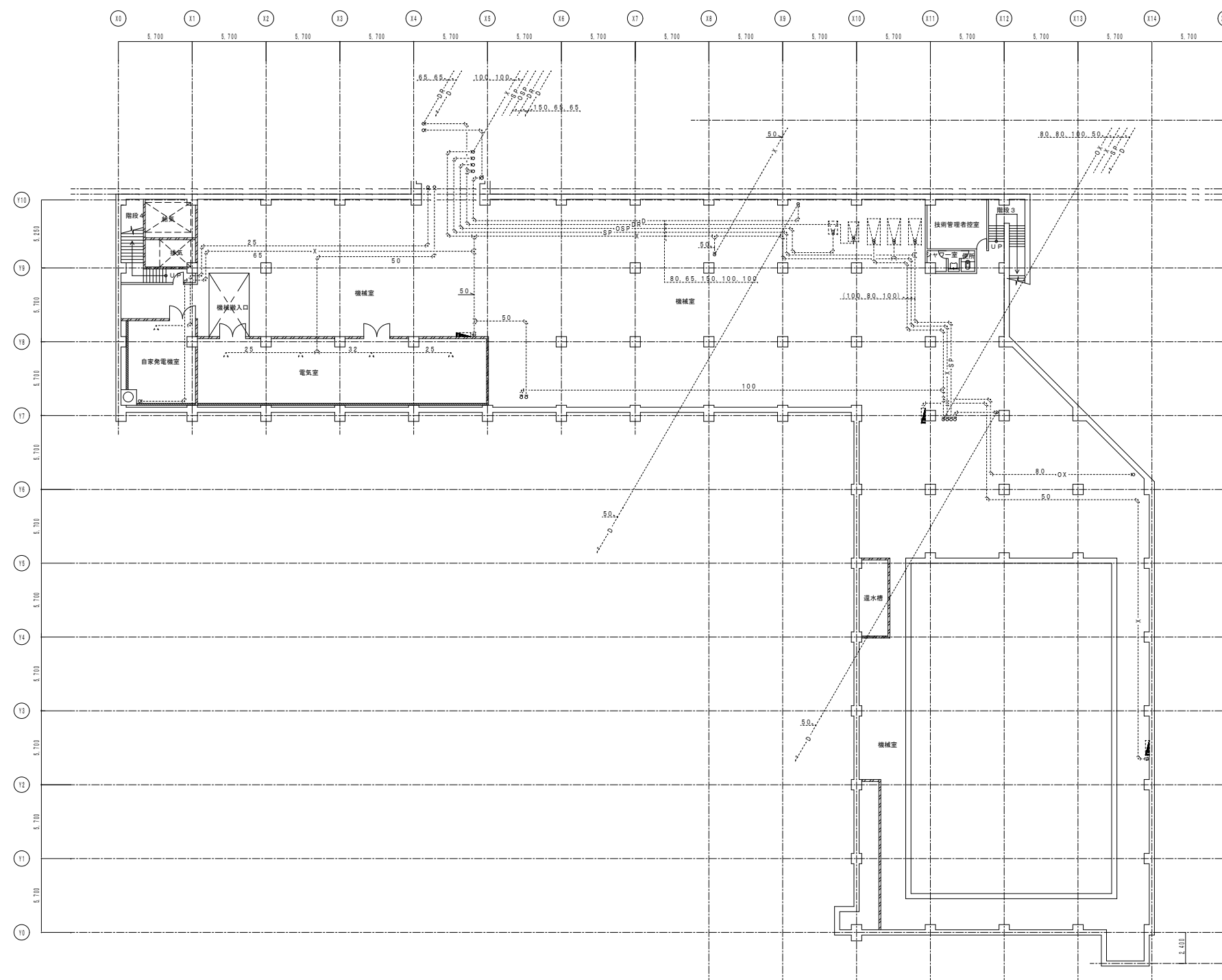


ろ過器り廻り取付器具リスト (機去)

GV	15A	2
GV	25A	2
BV	40A	2
BV	150A	5
CV	150A	1
玉形フレキ	150A	2

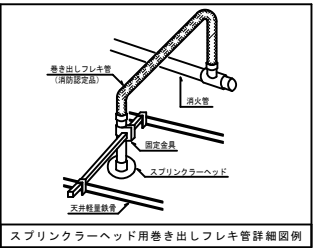
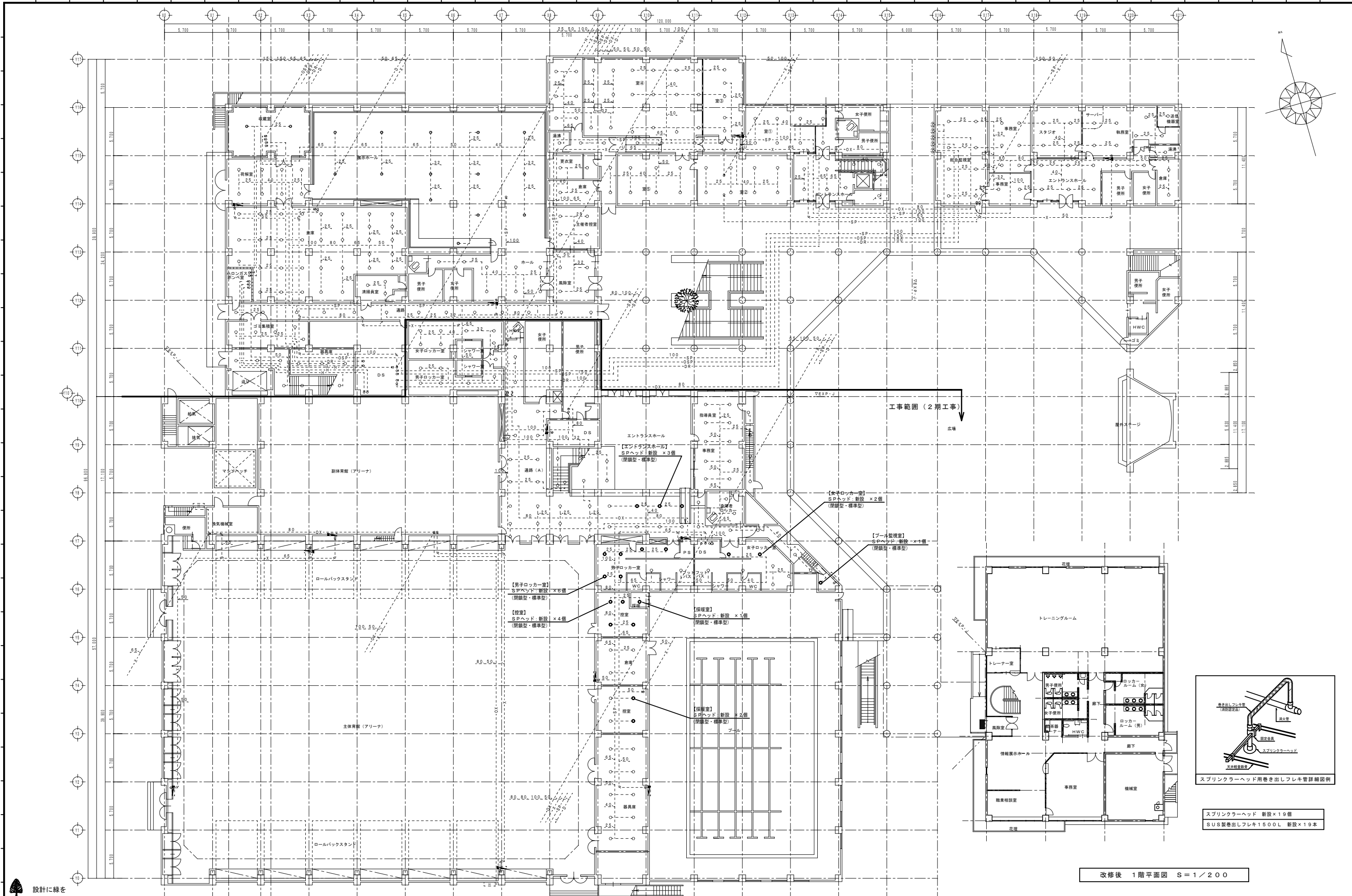
改修前 系統図 S = 1 / 50

改修前 B1階平面詳細図 S = 1 / 100



改修後 B 1 階平面図 S = 1 / 2 0 0

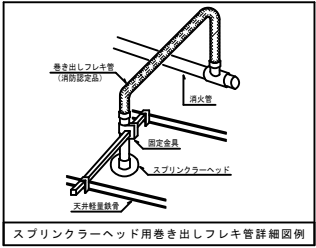
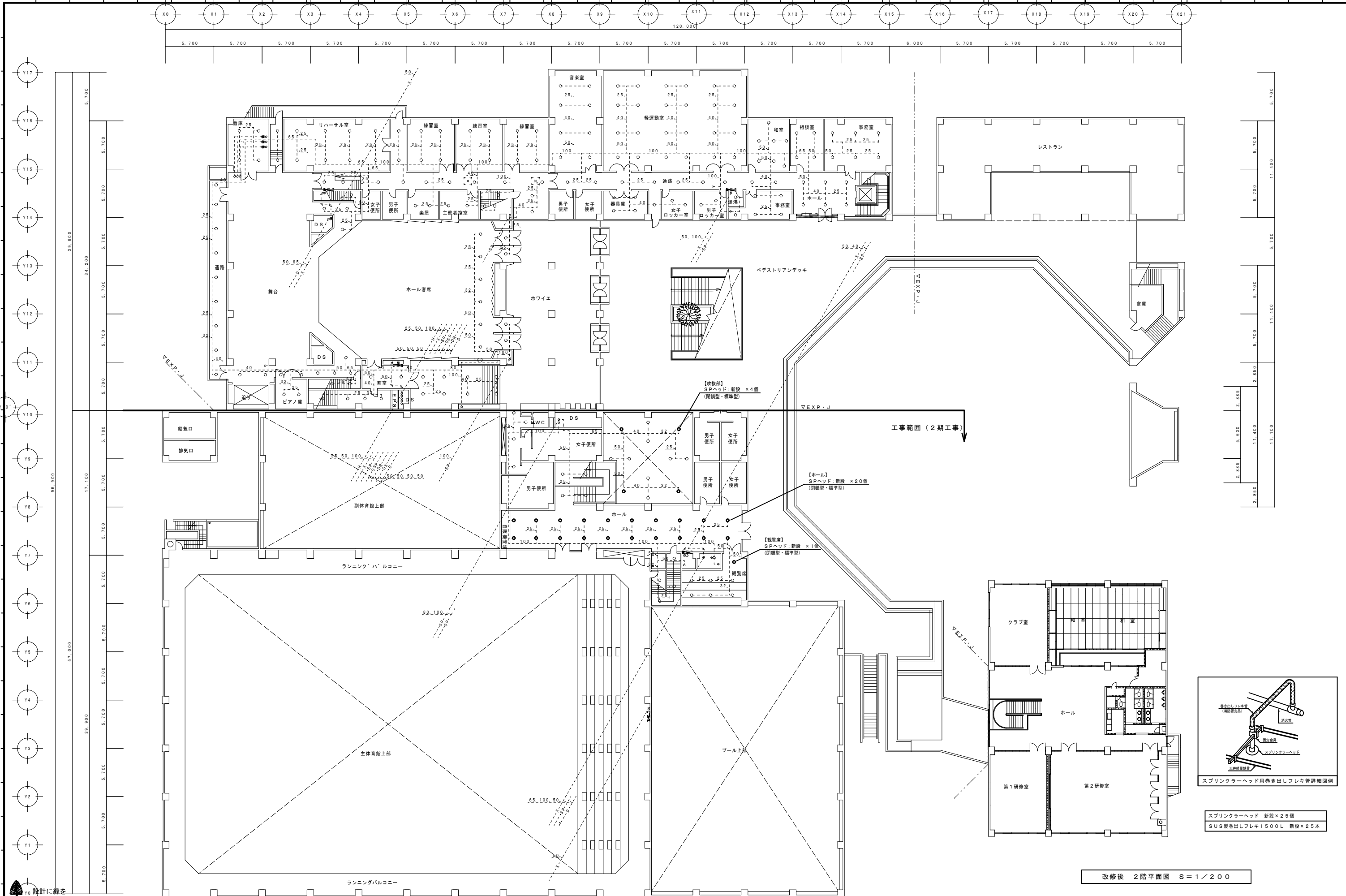




スプリンクラーヘッド 新設×19個
SUS製巻出しフレキシ1500L 新設×19本

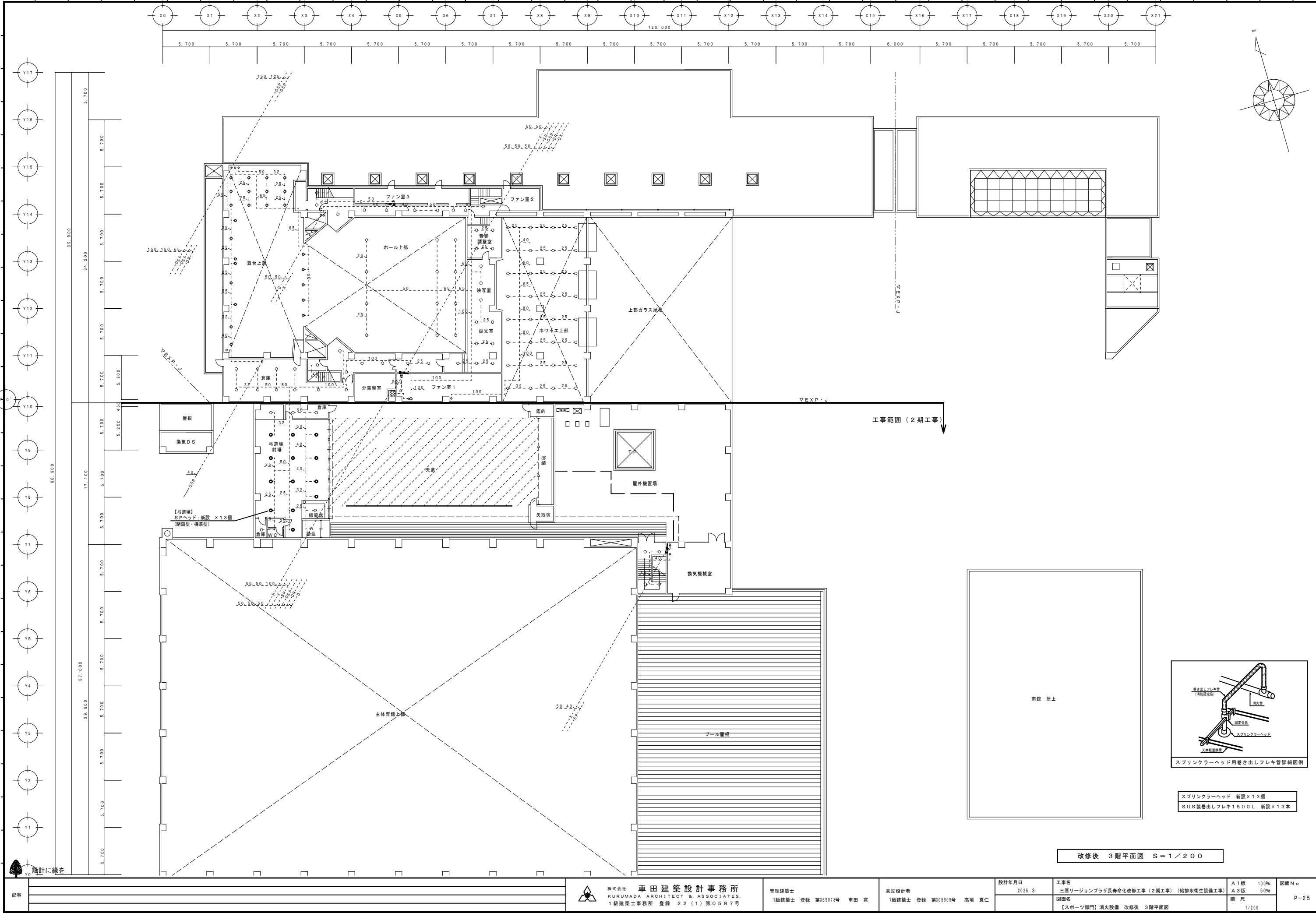
改修後 1階平面図 S=1/200

設計に緑を										
記事				 株式会社 車田建築設計事務所 KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES. 1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号	管理建築士 1級建築士 登録 第369073号 車田 寛	意匠設計者 1級建築士 登録 第305905号 高垣 真仁	設計年月日 2025. 3	工事名 三原リージョンプラザ長寿化改修工事（2期工事）（給排水衛生設備工事）	A1版 100%	図面No. P-23
			A3版 50%							
			縮尺 1/200							



スプリンクラーヘッド 新設×25個
SUS製巻出しフレキ1500L 新設×25本

改修後 2階平面図 S=1/200



設計に線を

記事



株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES
1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

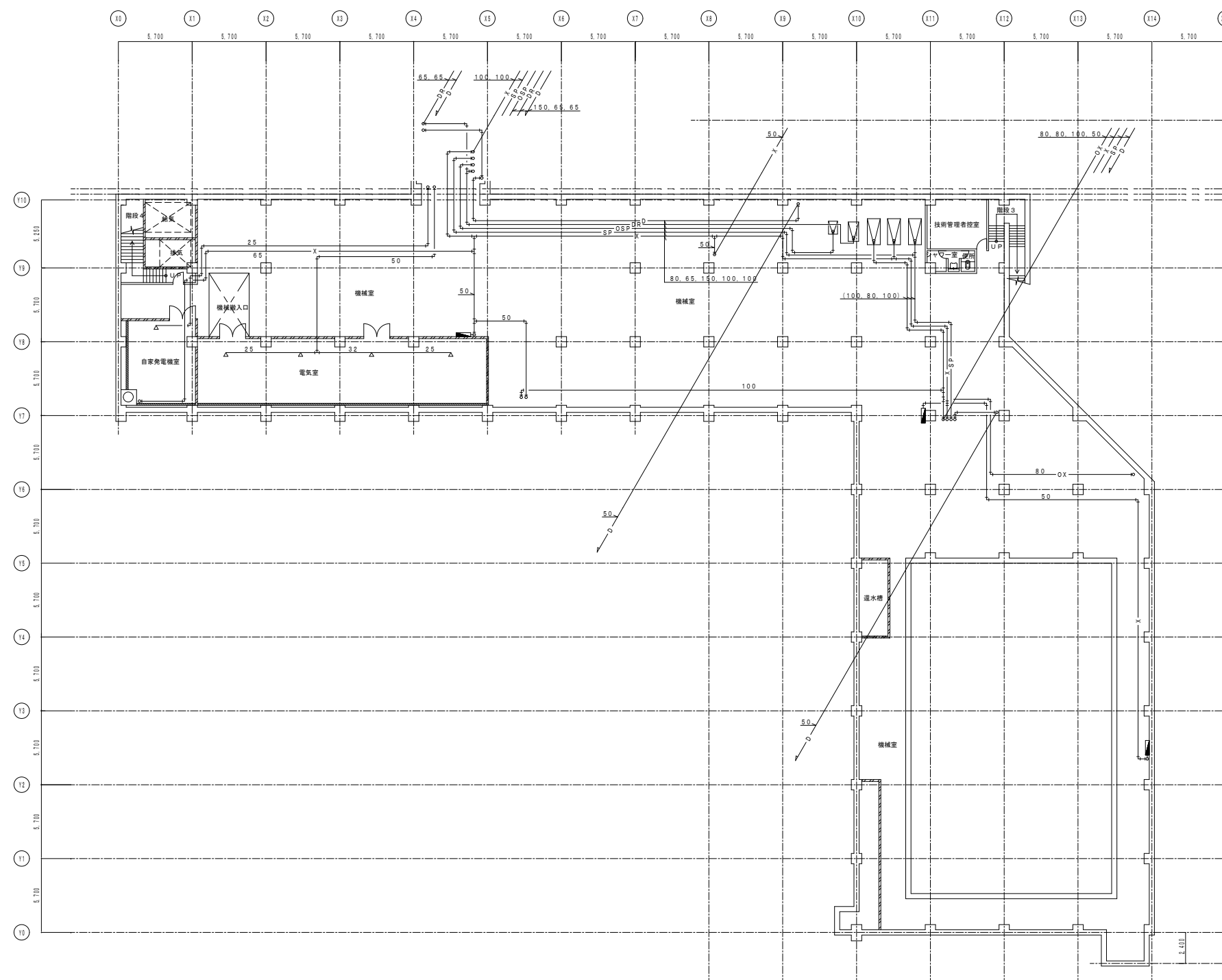
管理建築士
1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

意匠設計者
1級建築士 登録 第305905号 高垣 真仁

設計年月日
2025. 3

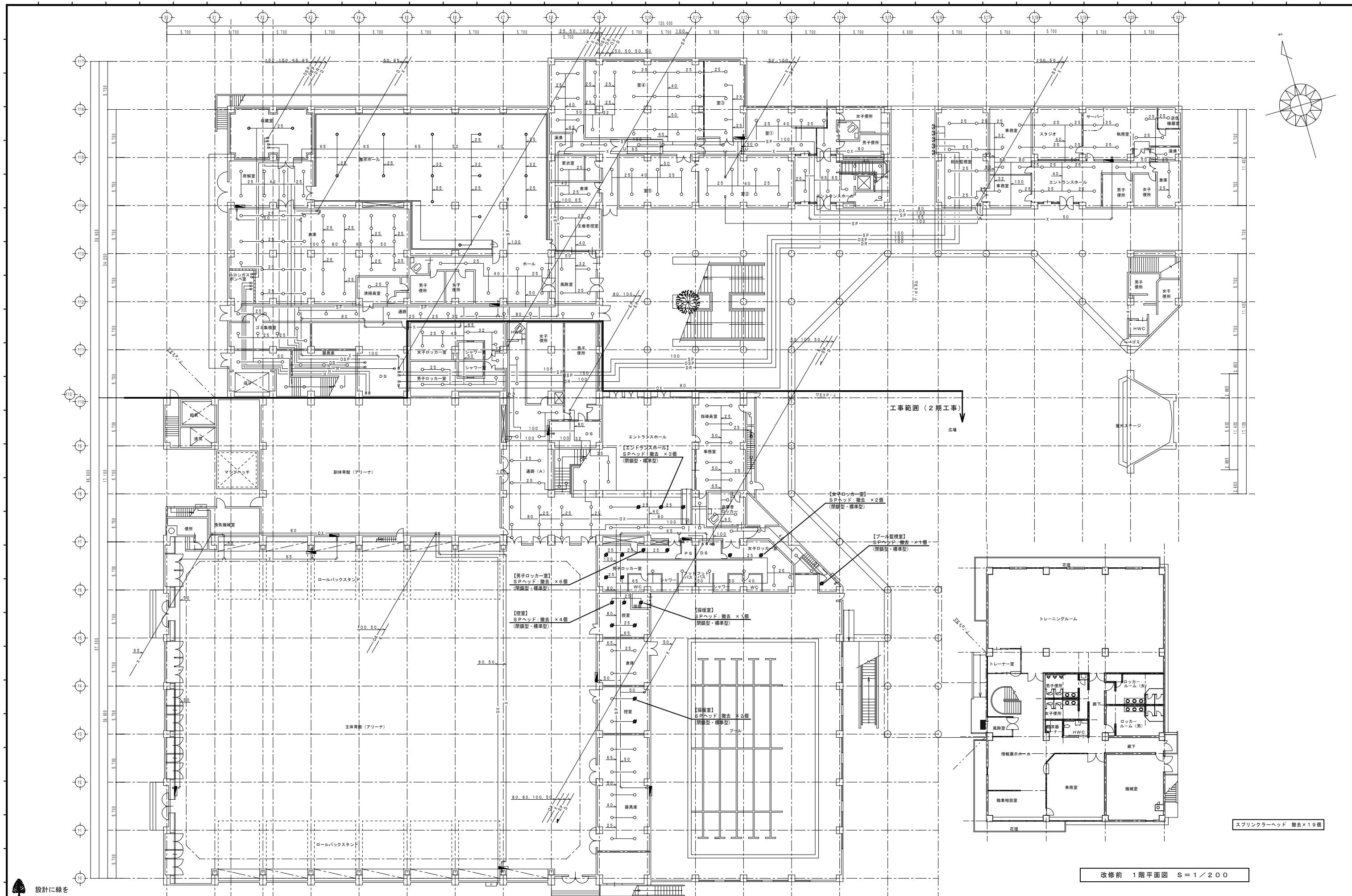
工事名
三原リージョンプラザ長寿命化改修工事(2期工事)(給排水衛生設備工事)
図面名
【スポーツ部門】消火設備 改修後 3階平面図

図面No.
P-25
縮尺
1/200

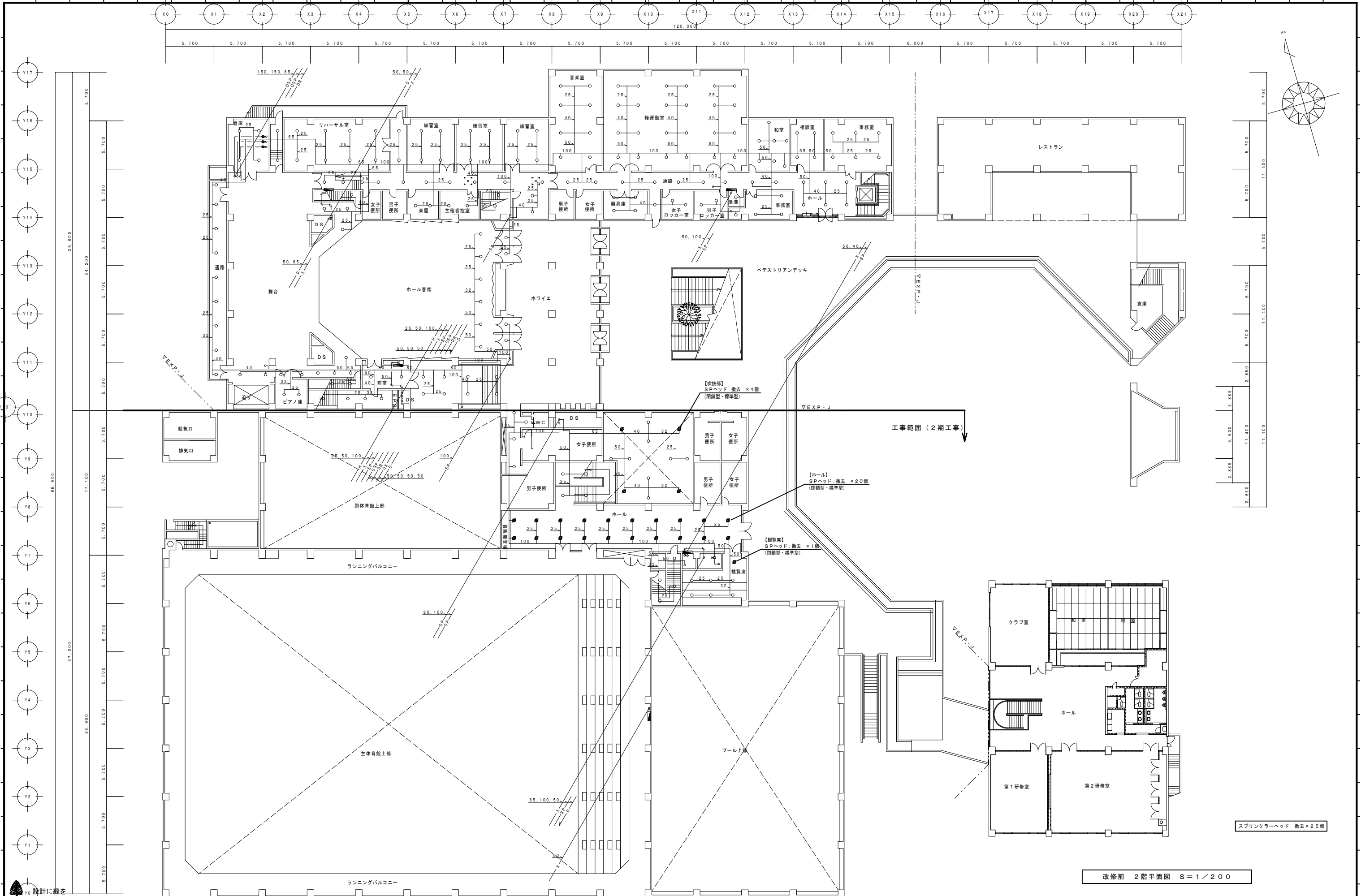


改修前 B 1 階平面図 S = 1 / 200





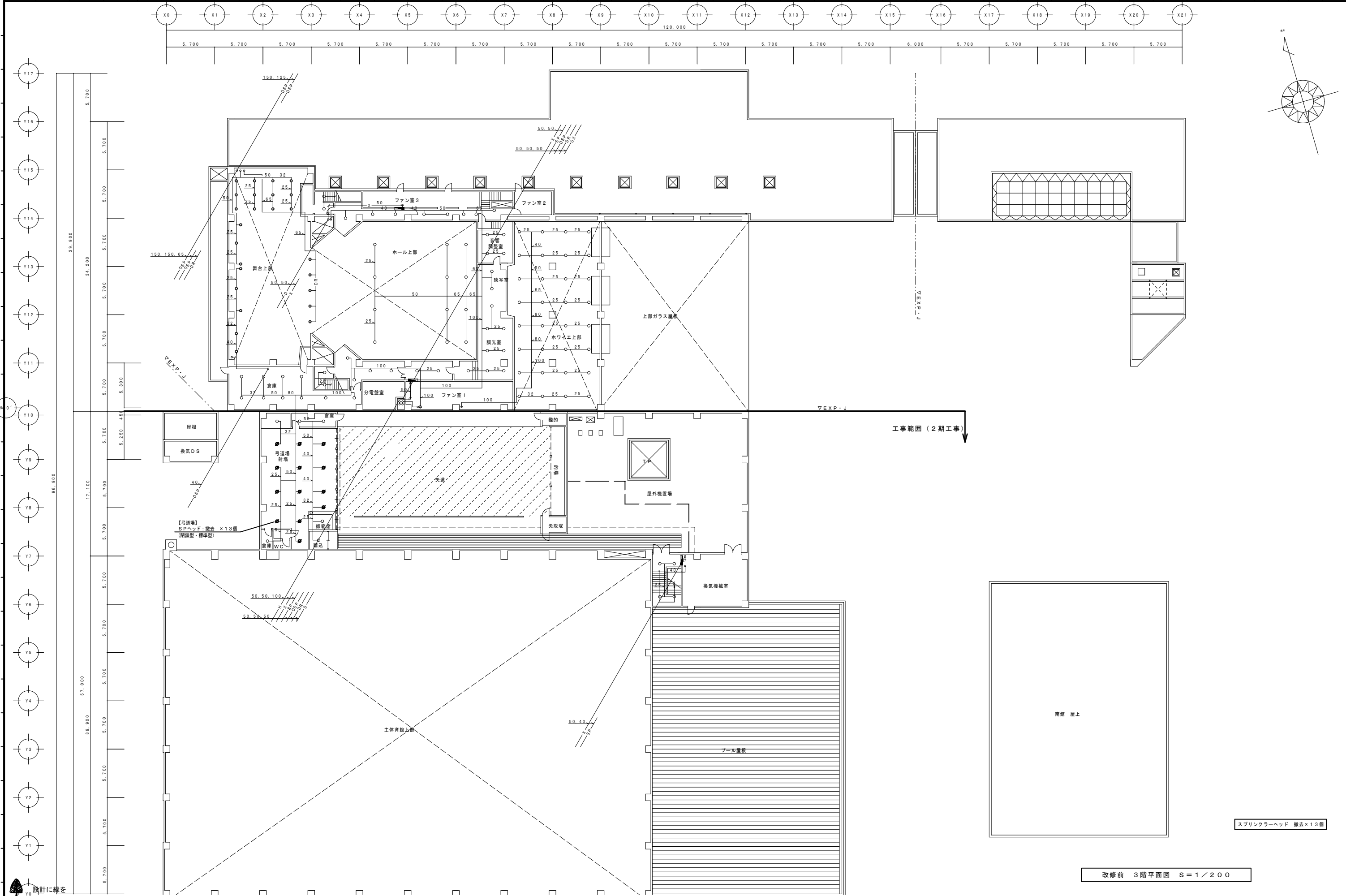
改修前 1階平面図 S=1/200



設計に載る

記事

 株式会社 車田建築設計事務所 KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES. 1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号	管理建築士 1級建築士 登録 第36973号 車田 寛	意匠設計者 1級建築士 登録 第305905号 高垣 真仁	設計年月日 2025. 3	工事名 三原リージョンプラザ長寿命化改修工事（2期工事）（給排水衛生設備工事）	A1版 100%	図面No. P-28
				図面名 【スポーツ部門】消火設備 改修前 2階平面図	A3版 50%	



改修前 3階平面図 S=1/200



設計に線を

記事



株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES
1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
1級建築士 登録 第36973号 車田 寛

意匠設計者
1級建築士 登録 第305905号 高垣 真仁

設計年月日
2025. 3

工事名
三原リージョンプラザ長寿命化改修工事(2期工事)(給排水衛生設備工事)

図面名
【スポーツ部門】消火設備 改修前 3階平面図

A1版 100%
A3版 50%
縮尺
1/200

図面No.
P-29

マイクロジェネレーションシステム工事特記仕様書

1. システム概要

(1) 当該マイクロジェネレーションシステムは、都市ガス（13A）を燃料としたガスエンジン発電システムであり、商用電源との系統連系を行い、ガスエンジンからの排熱は温水として回収しエネルギーを有効活用する
コージェネレーションシステム（CGS）である。

2. 関連する規程及び法規

- (1) 日本産業規格（JIS）
(2) 電気学会電気規格調査会標準規格（JEC）
(3) 日本電機工業会規格（JEM）
(4) 電気事業法
 発電用火気設備に関する技術基準
 電気設備に関する技術基準
(5) 電力系統連系技術用件ガイドライン
(6) 労働安全衛生法
(7) 消防法 火災予防条例
 日本内燃力発電設備協会
 内燃機関駆動常用自家発電装置技術基準
(8) 電気用品安全法
(9) 家電・汎用品高周波抑制ガイドライン
(10) (社)日本陸用内燃機関協会
 発電用ガスエンジンにおける燃料ガス系統等
 安全技術指針 LES4009-2011
(11) 内線規程

3. システム主要項目

定格出力（連系運転）	35kW
（自立運転）	33.1kVA
出力制御方式	インバータ制御
電圧－周波数－相数	200V－50Hz／60Hz－三相3線式
系統連系運転	有り（逆潮流無し）
停電時の運転	有り（生き残り運転無し、給電開始まで4～19秒程度必要）
出力電圧範囲	182～222V
出力周波数範囲	50±2Hz／60±2Hz
電流歪率（定格時）	総含5%以下、各次3%以下
排熱回収容量（定格時）	回収熱量 56.9kW
総合効率	88%（温水出口80℃時） 87%（温水出口88℃時）
騒音値	64dB（A）（放熱ファン運転時、機側1m）
使用燃料	13A都市ガス（高位発熱量：44～47MJ／m ³ ） 消費量 104.5kW 供給圧力 低圧 1.0～2.5kPa
外形寸法	幅2000mm×奥行800mm×高さ1995mm
質量	約1460kg（三元触媒付、冷却水・潤滑油含む）

4. 主要機器表

機器名称	機器仕様		台数	備考
マイクロジェネ	エンジン	形式 立形直列水冷4サイクル	1	CP35D2Z
		シリンダ数 4		
		連続定格出力 37.8kW		
		回転速度 1800～2000min ⁻¹		
		点火方式 フルトランジスタ		
		始動方式 AC／DC変換による電気始動		
	発電機	形式 開放形		
		極数 16		
		励磁方式 永久磁石		
		絶縁種別 F種		
		軸受方式 軸受なし		
	排熱回収熱交換器	形式 プレージングプレート式		
		伝熱板材質 SUS		
		系統連系保護装置（インバータ内蔵）		
		OVR、UVR、OFR、UFR、単独運転検出（能動、受動）		
システムコントローラ	外形寸法	高さ 212 × 幅 212 × 奥行 60	1	LKC30D又はLKC40D （CP35D2Z×16台まで接続可）
遠隔監視アダプタ	マイクロジェネ本体内部に取付		1	CLCG1E1
連系ユニット （※用途に依り形式選定）	外形寸法	高さ 830 × 幅 505 × 奥行 222	1	（参考）PRU-25HWA3 地絡過電圧継電器（OVGR） 逆電力継電器（RPR）
	質量	37kg		
	電源電圧	単相AC200V		
	消費電力	19W		
ZPD	定格電圧	AC 6600V	1	PRU-ZPD2
	出力電圧	AC7.6V（AC6.600V系完全地絡時）		
	絶縁階級	6号A（JEC1201）		
自立ユニット	外形寸法	高さ 950 × 幅 775 × 奥行 242	1	ZPC1-35T1
	質量	60kg 相数、線数 3Φ3W×1回路		
排熱温水循環ポンプ	ラインポンプ40A×167L／min×20m	川本ポンプ：PE406E1.5（参考型番）	1	流量、揚程に応じて選定
温水循環ポンプ	ラインポンプ40A×167L／min×20m	川本ポンプ：PE406E1.5（参考型番）	1	
循環ポンプ制御盤			1	（電気工事）
膨張タンク	密閉形、床置型、使用受水量6L	桑名金属：AST-18V（参考型番）	1	配管長さに応じて容量選定
熱交換器	プレート式（プレート材質：SUS316）	交換熱量：56.9（kW）[49,000（kcal／h）]	1	
	循環量：167L／min	温度条件 入口水温：55（℃） 出口水温：60（℃）		

5. 使用材料

(1) 配管材料及び保温仕様（参考）

仕様区分	配管仕様	配管材料	保温材、仕上げ	弁類	備考
				屋外露出	
排熱回収用循環配管 温水配管		SGP（黒）	硬質ウレタン20mm保温	JIS5K 又は JIS10K	鉛レスバルブ 給水用、給湯用
		SUS	カラー鉄板仕上		
ドレン排水管		VP	――	――	――

(2) 電線管材料（参考）

使用区分	名称または用途	種類	規格	備考
屋外露出部 電線、ケーブル保護	電線管	硬質ビニル電線管	JISC8430	――
	ノーマルバンド	硬質ビニル電線管用ノーマルバンド	JISC8434	――
機器接続部	屋外用電線被覆管	ビニール被覆2種可とう管	JISC8411	――
	コネクター（屋外用）	ビニール2種可とう管用	――	――

6. CGS設備工事区分表（参考）

(1) 工事関係

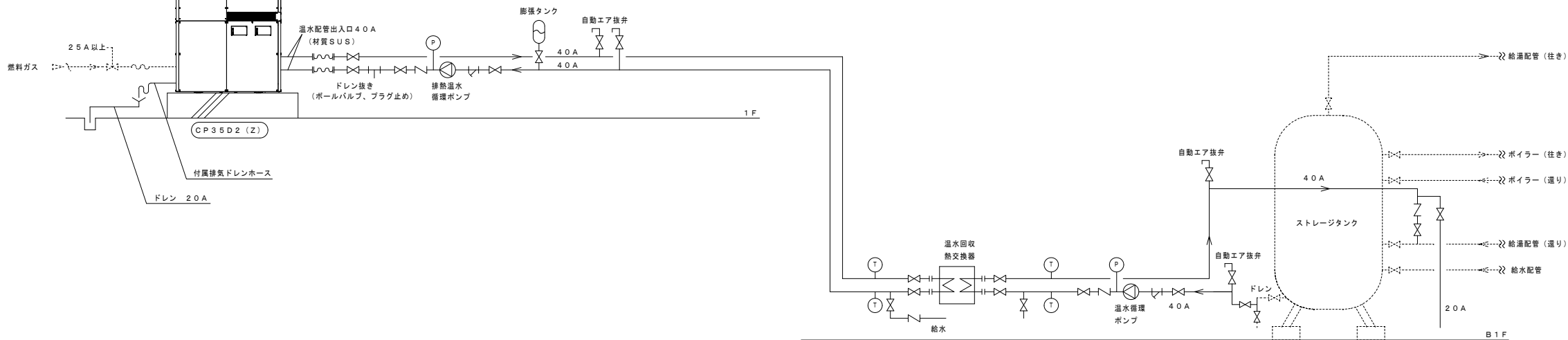
番 号	内 容	建築工事	本工事	電気工事	備 考
1	CGS基礎	●			一体基礎とする
2	機器振付アンカーボルト		●		SS400+塩ビキャップ付
3	機械置場照明、コンセント			●	
4	機器の搬入		●		
5	機器の振付		●		
6	CGSの防振架台		●		オプション対応可能
7	排熱温水利用配管（CGS～熱交換器）		●		
8	温水利用配管（熱交換器～ストレージタンク）		●		
9	ストレージタンク以降の配管（ストレージタンク～設備）		●		
10	CGSの排熱温水循環ポンプ		●		現地手配品
11	温水循環ポンプ		●		現地手配品
12	循環ポンプ制御盤			●	現地手配品
13	膨張タンク		●		現地手配品
14	温水回収熱交換器		●		現地手配品
15	ガス配管（引込～区分バルブ）		●		
16	ガス配管（区分バルブ以降～CGS）		●		
17	排水配管		●		
18	系統連系用保護リレー			●	CGSに一部内蔵
19	受変電設備へのCT、VT、ZPDの設置			●	
20	受変電設備へのCGS用ELB取付			●	
21	受変電設備から連系ユニットまでのCT、VT、ZPD電気配管、配線工事			●	
22	受変電設備からCGSまでの電気配管、入出力配線工事			●	
23	CGSの接地、電気配管、配線工事			●	
24	CGS用液晶リモコンの取付、電気配管、配線工事			●	
25	連系ユニット取付、配線工事			●	
26	自立ユニット取付、配線工事			●	
27	遠隔監視アダプタの取付、配線工事			●	
28	循環ポンプ制御盤の取付、電気配管、配線工事			●	
29	消火設備（消火器）		●		10号小型×1本
30	工事中及び試運転時の電気、ガス、水道代	●	●	●	
31	現地試運転		●	●	

(2) 諸官庁等届出関係（参考）

1	発電設備の設置届出資料作成		●		所轄消防署への届出
2	電力系統連系協議資料作成		●		電力会社との協議関係
3	保安規程（変更）届出		●		所轄経済産業局への届出
4	（電気主任技術者選任届）		●		〃
5	補助金申請		●		補助事業者への申請



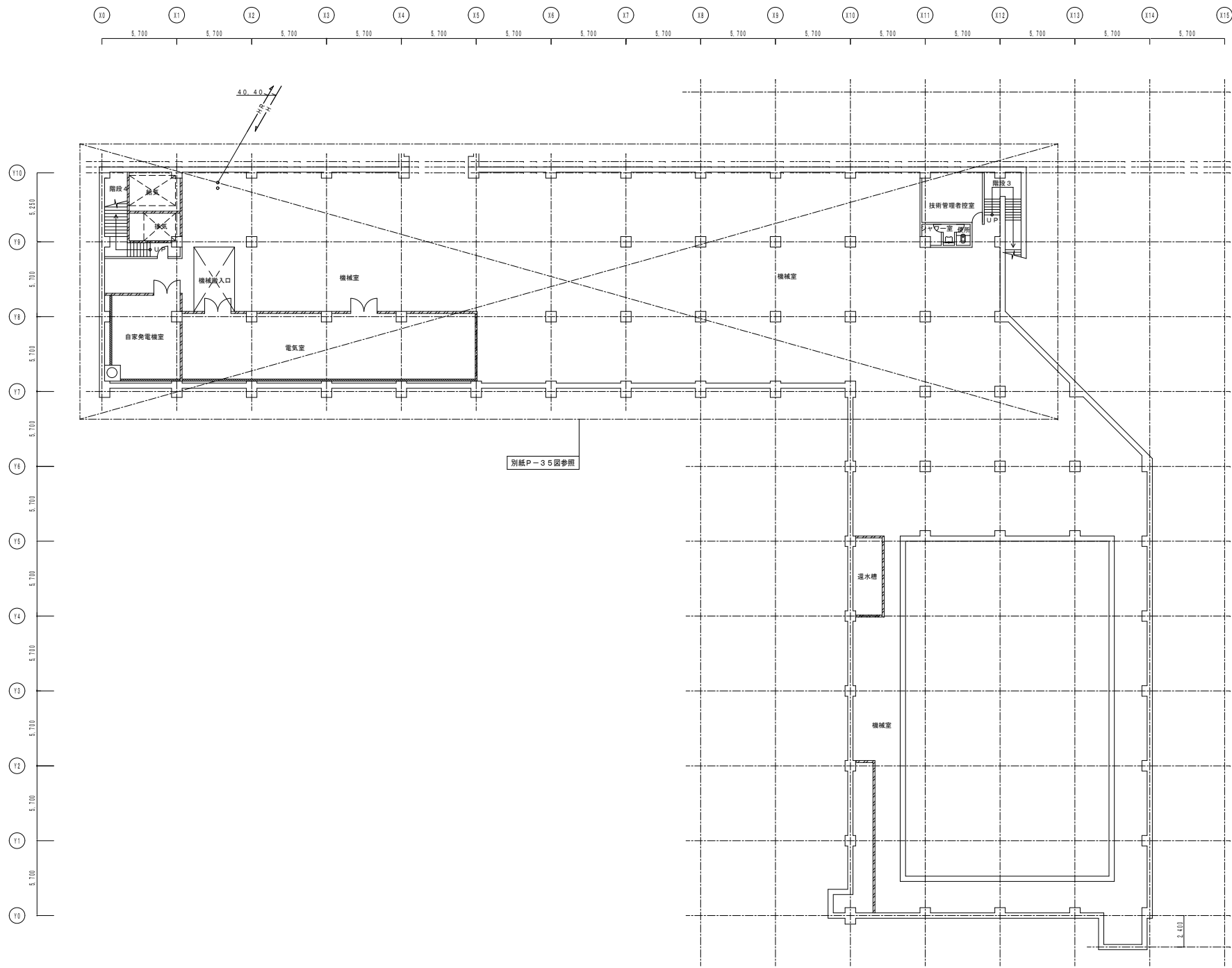
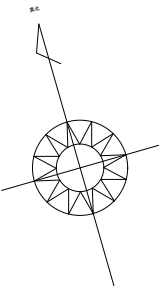
設計に線を



注記

- 温水、冷却水配管のねじ部に汚れ（シールテープ等）がある場合は清掃してから施工をしてください。
- 温水、冷却水配管のねじ部およびボルト、ナットの締付けは確実に行い、締め過ぎによる破損に注意してください。
- コージェネ1台あたりの温水流量は、定格流量：167 L/min、148 L/min（最大175 L/min）としてください。
- 温水、冷却水配管は日本工業規格（JIS）の専用配管を使用してください。
JIS G 3459 配管用ステンレス鋼管 SGP（黒管）
JIS G 3462 配管用炭素鋼管 SGP（黒管）
- 温水、冷却水配管は、40A以上のサイズを使用し、管内流速を2.0m/sec以下にしてください。
- 温水、冷却水入口圧力は0.49MPa（5kgf/cm²）以下にしてください。
- 温水、冷却水配管に断熱材は必要。冷却水配管は必要に応じて断熱してください。
- 温水、冷却水配管は支持員で固定してください。
- 温水、冷却水配管はメンテナンスに支障のないように施工してください。
- 温水、冷却水配管が防振架台に設置される場合は、フレキシブル管を使用し揺れに十分対応できるようにしてください。
- フレキシブル管が本体の振動を吸収できるように支持員で固定してください。
- （防振架台を使用しない場合でも、フレキシブル管の設置をお願いします）
- 温水、冷却水配管には温度計および圧力計を設置してください。（運転確認用）
- 取付け箇所はコージェネ本体に近い場所としてください。
- 温水、冷却水配管の入口側にはストレーパー（φ40～60程度）を設置してください。
- また、配管後はコージェネ本体に接続する前に、管内を十分にフラッシングしてください。
- 温水配管は、エア抜きが出来るように施工し、注水時には十分にエア抜きを行ってください。
- 温水循環ポンプの運転はコージェネ本体の外部運転表示1（運転維持941・842）と連動させてください。
- 温水を飲料用途などに使用する場合は、コージェネ本体とカラン等の間に熱交換器を設けてください。



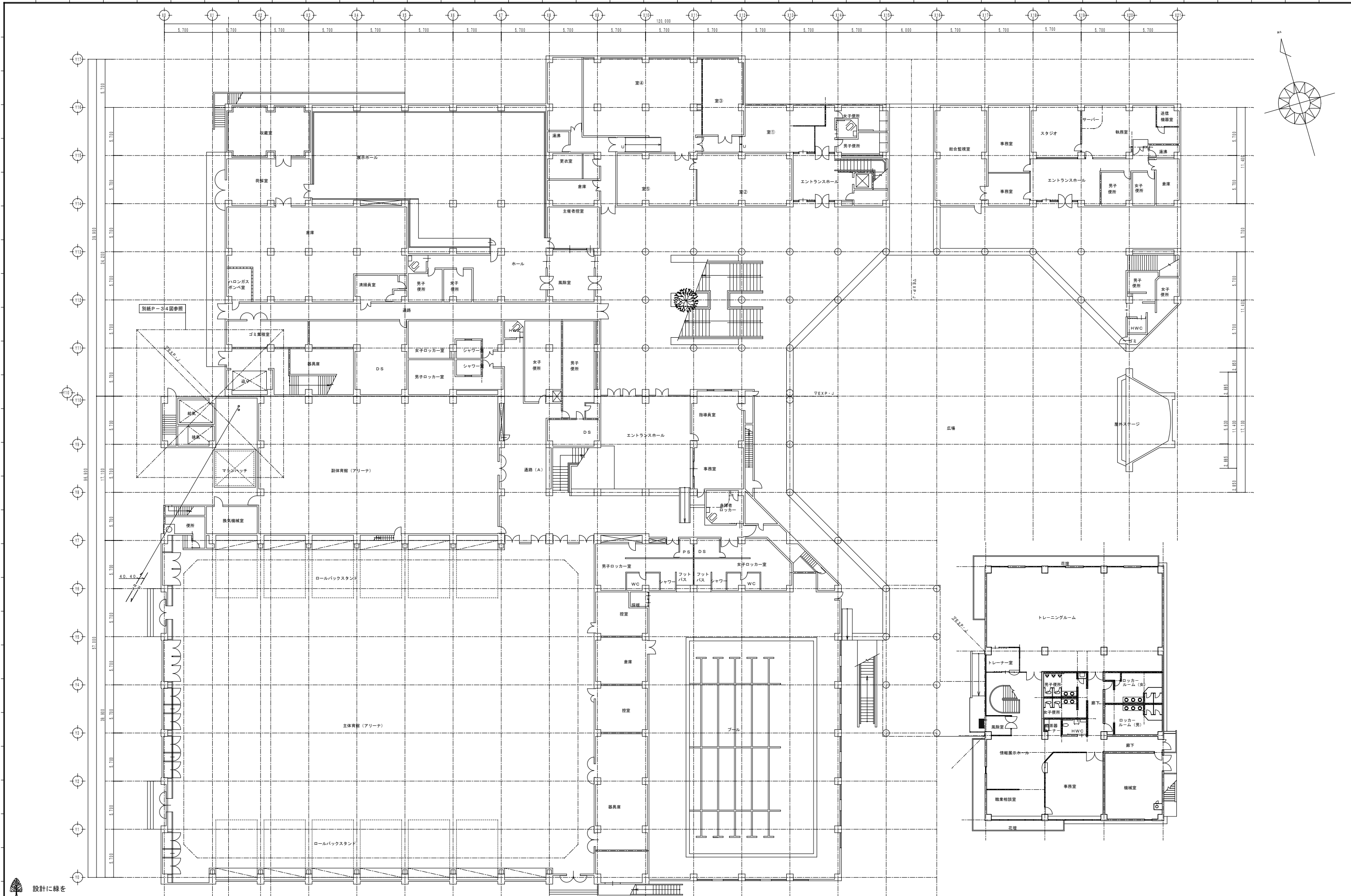


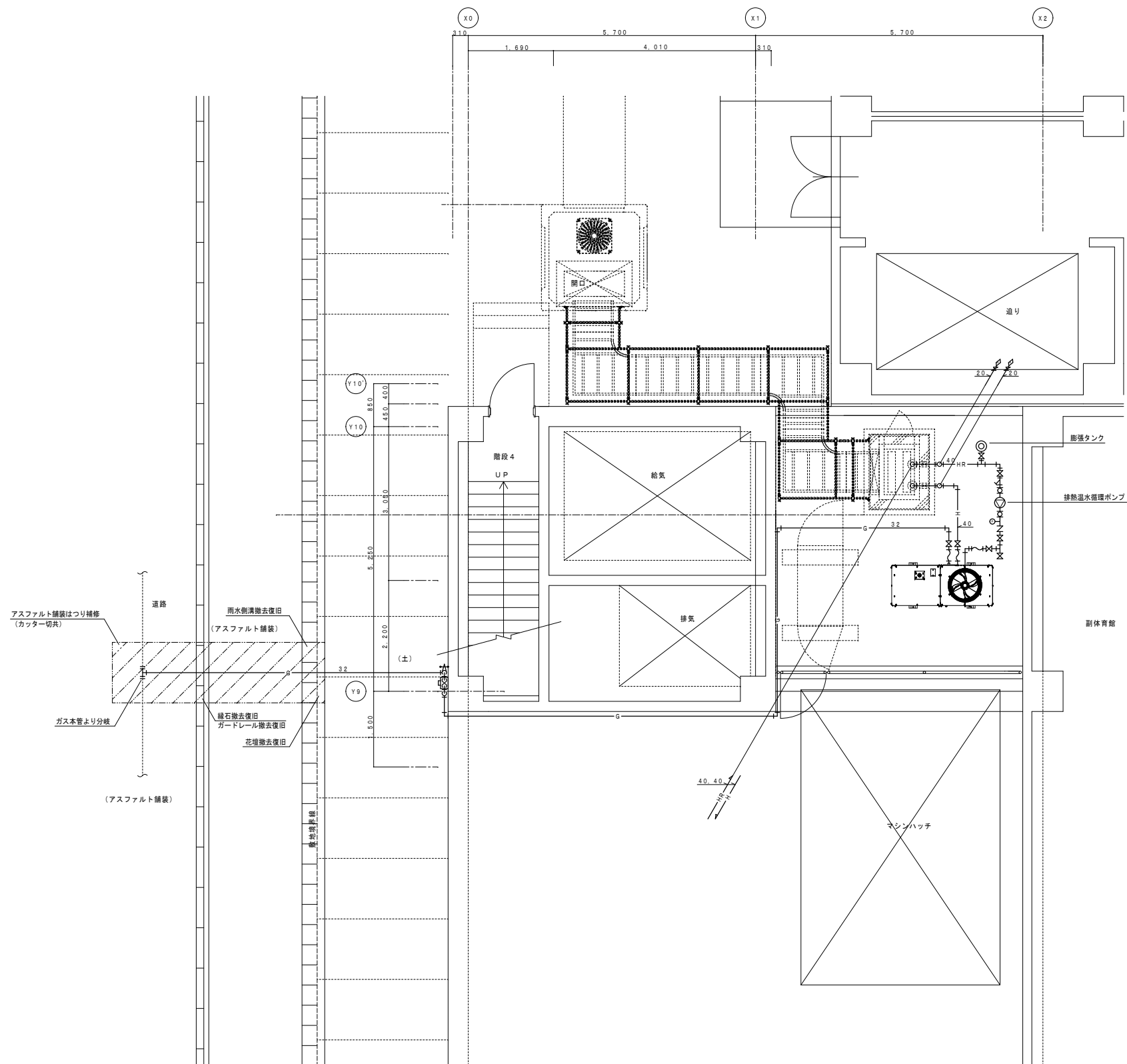
B 1 階平面図 S = 1 / 2 0 0



設計に線を

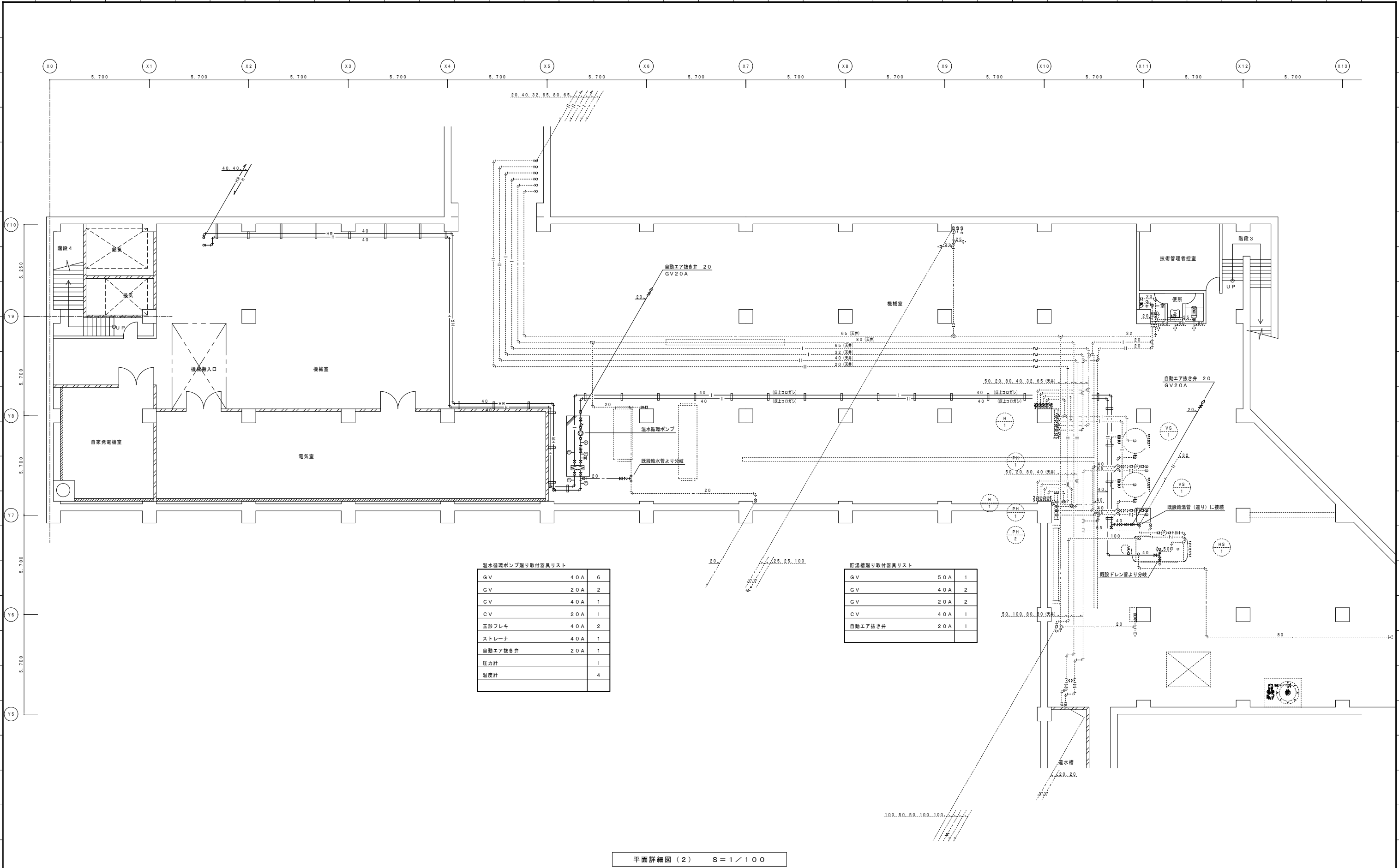
記事				株式会社 車田 建築設計事務所 KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES. 1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号	管理建築士 1級建築士 登録 第369073号 車田 寛	意匠設計者 1級建築士 登録 第305905号 高垣 真仁	設計年月日 2025. 3	工事名 三原リージョンプラザ長寿命化改修工事（2期工事）（給排水衛生設備工事）	A1版 100% A3版 50%	図面No.
							図面名 コージェネレーション設備 B1階平面図	縮 尺 1/200	P-32	





マイクロコージェネレーション廻り取付器具リスト		
GV	40A	4
GV	20A	4
CV	40A	1
フレキシブルジョイント	40A	2
玉形フレキ	40A	2
ストレーナ	40A	1
自動エア抜き弁	20A	2
圧力計		1
ガスメーター	16号	1
メーターコック	32A	1
ガスコック	25A	1
フレキシブルジョイント	25A	1

平面詳細図(1) S=1/50



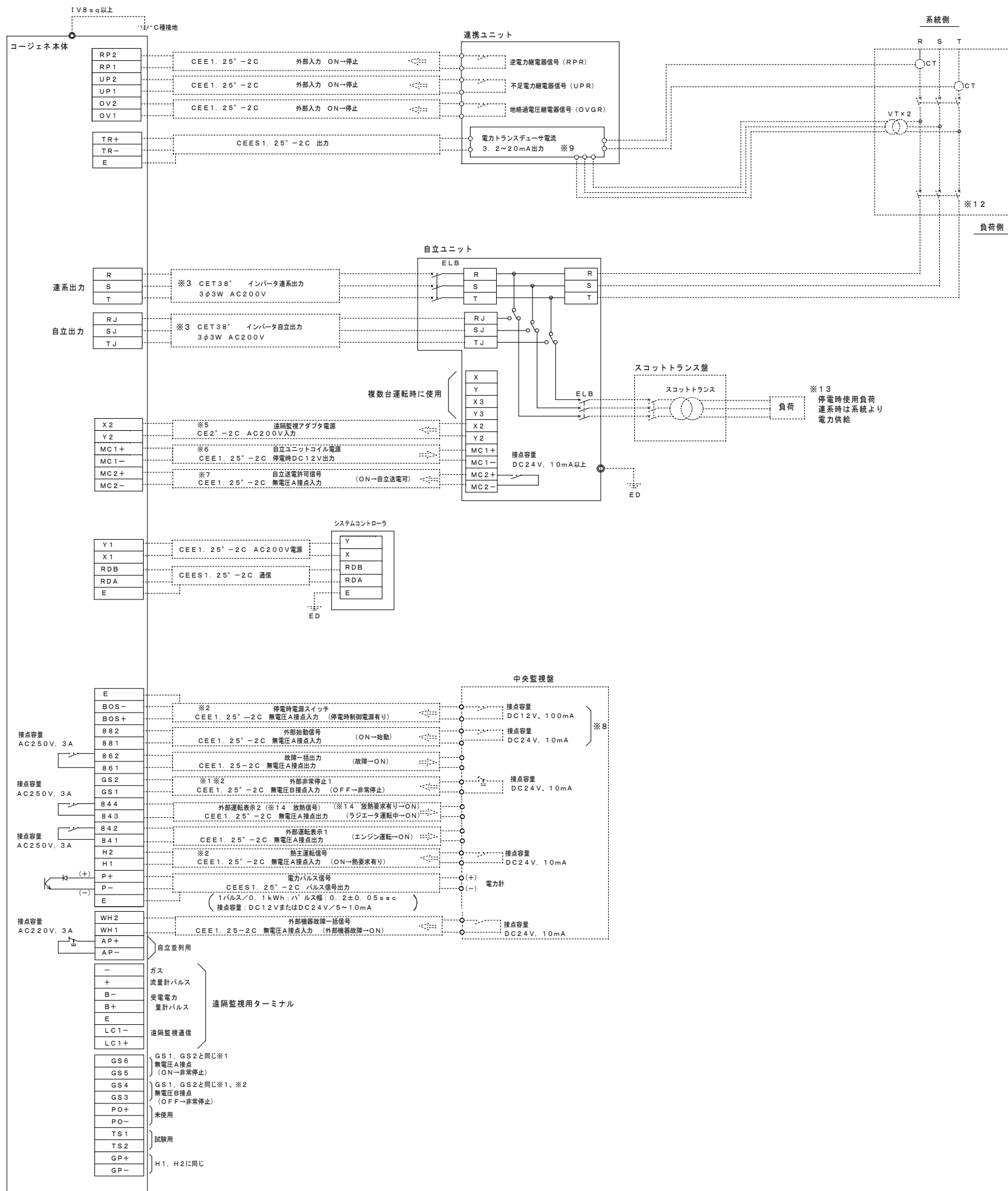
温水循環ポンプ廻り取付器具リスト

GV	40A	6
GV	20A	2
CV	40A	1
CV	20A	1
玉形フレキ	40A	2
ストレーナ	40A	1
自動エア抜き弁	20A	1
圧力計		1
温度計		4

貯湯槽廻り取付器具リスト

GV	50A	1
GV	40A	2
GV	20A	2
CV	40A	1
自動エア抜き弁	20A	1

概略機器間配線接続図



工 事 区 分	工 事 内 容	建 築	電 気	衛 生	空 調	別 途 工 事	備 考	工 事 区 分	工 事 内 容	建 築	電 気	衛 生	空 調	別 途 工 事	備 考
1. スリーブ、仮枠、補強	(1) 基礎梁、梁、壁、床等の配管用貫通スリーブ			○				10. 衛生器具、流し台、調理台、実験台	(1) 洗面器、手洗器用鏡、棚、洗面化粧台			○			
	(2) 同上貫通部分の鉄筋補強								(2) 鏡（姿見用等で単独で使用するもの）			○			
	(3) 盤及びボックス類の仮枠（和風大便器）								(3) 大小便器			○			
	(4) 同上開口部分の鉄筋補強								(4) 湯沸器・給湯器						
	(5) 天井埋込照明器具類取付用切込及び補強	○							(5) 同上換気扇連動スイッチ						
	(6) 吹出口、吹込口等取付用切込及び補強	○							(6) 便所内手摺	○					
	(7) (1)・(3)のモルタル詰め補修								(7) 既製品流し台、ステンレス製流し台（ミニキッチン）						
	(8) (5)・(6)のシミ出し	○							(8) 同上排水トラップ						
2. ビット、シャフト、OA床	(1) OA床								(9) 調理台・実験台・作業台						
	(2) PS・DS								(10) 同上給水栓 コンセント						
	(3) 便所等の配管ビット								(11) 同上ガスコック						
	(4) 床、壁、天井、シャフト、ビットの点検扉	○							(12) 同上排水トラップ						
									(13) 人研流し						
									(14) 同上排水トラップ						
									(15) 洗濯機パン（排水トラップ、周囲コーキング、止め金具共）						
									(16) 手洗い流し排水金物						
3. 給水、電気、電話、 ガスの引込、下水本管接続	(1) 給水引込工事							11. 換気設備	(17) 足洗い場排水蓋						
	(2) 電話引込負担金（工事用は除く）								(18) 流し台、コンロ台の取り外し復旧						
	(3) 電気引込工事及び負担金								(1) 天井扇				○		
									(2) 換気扇				○		
									(3) 同上壁開口				○		
									(4) 全熱交換機				○		
									(5) 壁取付用パネル（開口共）	○					
									(6) 換気扇のスイッチ設置、配管配線		○				
4. 槽類	(1) 受水槽（チャンネルベース共）							12. 操作盤、2次側配管 配線及び接続	(7) 全熱交換器のスイッチ設置、配管配線		○				
	(2) 高架水槽								(1) 空調用操作盤						
	(3) 消火水槽（消火用充水槽）								(2) 空調室内外機				○		
	(4) 中継ポンプ槽								(3) 空調のリモコン設置、二次側配線				○		
	(5) 合併処理し尿浄化槽工事及び浄化槽機械室								(4) 空調の一次側配線		○				
	(6) 給食場用シスタンク							13. その他	(1) 消火器（建物にかかるもの）						
	(7) 同上架台								(2) 消火器（設備にかかるもの）						
	(8) 各槽用フェンス工事								(3) 合併処理し尿処理浄化槽及び中継ポンプ槽の警報						
	(9) (2)の電極棒取付用開口								(4) ユニットのシャワー						
	(10) 既設浄化槽撤去								(5) 吊戸棚下に湯沸器、コンロ台を設置する場合の 不燃材の取付（建築工事で吊戸棚を取り付けた場合）						
5. コンクリート基礎 （モルタル仕上げ共）	(1) コージェネレーション発電機	○							(6) 実験台、調理台の設備配管配線用及び配線器具用の 穴明け加工						
	(2) 高架水槽								(7) ガス漏れ警報機						
	(3) 揚水ポンプ								(8) 小便器節水タイマー（3Pプラグ共）						
	(4) 消火ポンプ室								(9) 設備配管用天井及び床仕上材の穴明け						
	(5) 給食場用ボイラー								(10) 避難器具						
	(6) ブールろ過機								(11) 天井点検口	○					
	(7) キュービクル（フェンス工事共）								(12) 機械警備						
	(8) テレビアンテナ								(13) 電話交換機、電話機						
6. 電極棒、電磁弁、 凍結防止ヒーター	(9) ブールの水銀灯及びマイクジャック盤							14. 改修に伴う工事	(14) ドラフトチャンバー（排風機、ダクト共）						
	(10) 機器類のアンカー打込み								(1) 土間コンクリートの撤去・復旧	○					
	(11) 空調器室外機基礎								(2) 天井の撤去・復旧	○					
	(12) 空調器室外機フェンス基礎及びフェンス工事								(3) 床、壁面の仕上げ補修	○					
	(1) 受水槽、高架水槽（電極棒）								(4) 床、壁の穴明け補修	○					
	(2) 凍結防止ヒーター								(5) サッシをアルミパネルに取替	○					
	(3) 水槽用各種警報								(6) 既設和風大便器撤去、及び撤去後の床穴埋め	○（床穴埋め）				○（撤去）	
	(4) 水槽用電磁弁電源、操作配線								(7) 各配管撤去後の穴埋め					○	
7. ガラリー	(1) 外壁方ラリ								(8) 外構舗装（アスファルト）撤去・復旧	○					
	(2) 換気扇用ペントキャップ								(9) 屋上ハト小屋撤去・復旧						
	(3) ドア取付又はこれに準ずるもの								(10) 空調機用コンクリート基礎及びフェンス撤去・復旧						
									(11) 高置タンク撤去・更新						
									(12) 同上架台補修（基礎取付アンカーボルト共）						
									(13) 給気用ガラリ取付	○					
									(14) 作業用足場	○					
8. 消火栓ボックス、 自動火災報知設備	(1) 消火栓ボックス														
	(2) 表示灯、火災発信機、ベル														
	(3) ポンプ起動操作押ボタン（火報用）														
	(4) 防火戸、防煙シャッター	○（既存不適格の是正工事）													
	(5) 同上用感知器及び配管配線工事														
9. 排水設備	(1) 屋内屋外雨水排水工事（ルーフトレイン、堅樋共）														
	(2) 屋内屋外排水設備工事（雑排水、汚水）														
	(3) プラスタートラップ														
	(4) マット排水及び排水金物														
	(5) 足洗い場散水パイプ														
	(6) 手洗い、足洗い場泥溜まり柵														



設計に線を

記事



株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES
1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士

1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

意匠設計者

1級建築士 登録 第305905号 高垣 真仁

設計年月日

2025. 3

工事名

三原リージョンプラザ長寿命化改修工事（2期工事）（給排水衛生設備工事）

図面名

工事区分表

A1版

100%

A3版

50%

縮尺

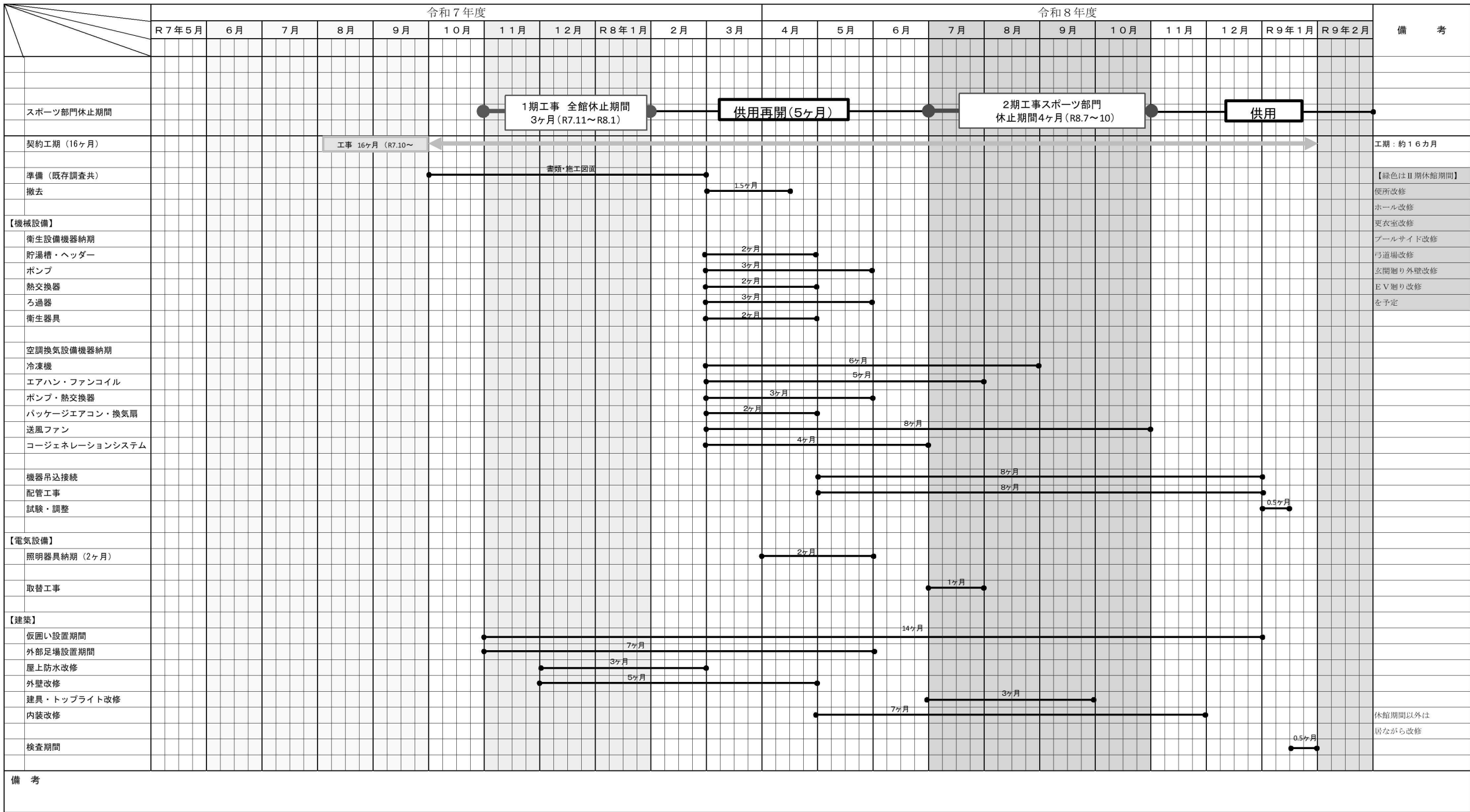
-

図面No

P-37

工 事 工 程 表 (参 考)

工 事 名 三原リージョンプラザ長寿命化改修工事（2期工事）



設計に線を

記事



株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES
1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

意匠設計者
1級建築士 登録 第305905号 高垣 真仁

設計年月日
2025.3

工事名
三原リージョンプラザ長寿命化改修工事（2期工事）（給排水衛生設備工事）
図面名
工事工程表（参考）

A1版 100%
A3版 50%
縮尺
-

図面No.
P-38

参 考 数 量 書

工 事 名 称

三原リージョンプラザ長寿命化改修工事（２期工事）（給排水衛生設備工事）

[工事概要]

三原市円一町二丁目

用 途 , 構 造 , 面 積

工 事 範 囲

給排水衛生設備工事

別 途 発 注 工 事

建築主体工事・空調換気設備工事・電気設備工事

工 期

契約締結日の翌日から 令和 9 年 1 月 2 8 日までを工期とする.

一 般 事 項

《工事予算内訳》

設 計 金 額 ￥

(税込み)

〈内 訳〉

区 分

金 額

摘 要

工 事 価 格

消 費 税 額

設 計 金 額

工事費内訳

名	称	数	量	単	位	金	額	備	考
直接工事費									
機械設備工事			1		式				
計									
共通費									
共通仮設費			1		式				
現場管理費			1		式				
一般管理費等			1		式				
計									
工事価格			1		式				
消費税等相当額			1		式			消費税率 10 %	
工事費			1		式				

工事種別内訳

[illegible]

機械設備工事 種目別内訳

[illegible]

機械設備工事 科目別内訳

改修工事

[illegible]

機械設備工事 科目別内訳

撤去工事

[illegible]

機械設備工事 科目別内訳

アスベスト除去工事

[illegible]

機械設備工事 中科目別内訳

改修工事					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
衛生器具設備		1	式		
計					
給水設備		1	式		
計					
排水設備		1	式		
計					
給湯設備		1	式		
計					
消火設備	スプリンクラー設備	1	式		
計					
ガス設備	都市ガス設備	1	式		
計					
コージェネ設備	機器設備	1	式		
コージェネ設備	配管設備	1	式		
計					

機械設備工事 中科目別内訳

改修工事

[illegible]

機械設備工事 中科目別内訳

撤去工事					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
衛生器具設備		1	式		
計					
給水設備		1	式		
計					
排水設備		1	式		
計					
給湯設備		1	式		
計					
蒸気設備		1	式		
計					
ろ過設備		1	式		
計					
建設発生材処理	建設発生材収集・運搬	1	式		
建設発生材処理	建設発生材処分	1	式		
計					

機械設備工事 中科目別内訳

アスベスト除去工事

[illegible]

機械設備工事 細目別内訳

改修工事		衛生器具設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
洋風大便器	FV, 洗浄便座(蓋有), タッチスイッチ, 二連紙巻器 その他附属品一式	21	個			
洋風大便器	ロータンク, 洗浄便座(蓋有), タッチスイッチ, 二連紙巻器 その他附属品一式	1	個			
洋風大便器	自動FV, 洗浄便座(蓋無), タッチスイッチ, 二連紙巻器 その他附属品一式	2	個			
小便器	自動FV式, 低リップ その他附属品一式	17	個			
洗面器	自動水栓, 電気温水器, 水石けん入れ, 壁給水, 壁排水 その他附属品一式	4	個			
車いす用洗面器	自動水栓, 電気温水器, 水石けん入れ, 壁給水, 壁排水 その他附属品一式	2	個			
掃除流し	給水栓, カバー, 止水栓, 床排水金具 その他附属品一式	4	個			
化粧鏡		4	個			
傾斜鏡		2	個			
据付費		1	式			別紙 00-0001
計						

機械設備工事 細目別内訳

[illegible]

機械設備工事 細目別内訳

改修工事		排水設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
PS-1 汚水ポンプ	水中型 100φ x1, 850L/minx14mx7.5kw	2	台			
PS-2 汚水ポンプ	水中型 100φ x1, 400L/minx13mx7.5kw	2	台			
PS-3 雑排水ポンプ	縦軸槽内型 100φ x850L/minx12mx5.5kw	2	台			
PS-5 湧水ポンプ	水中型 50φ x300L/minx10mx1.5kw	4	台			
PS-6 汚水ポンプ	水中型 100φ x850L/minx13mx5.5kw	2	台			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 50A	26	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 100A	44	m			
青銅仕切弁	5K(ねじ) 50A	4	個			
ねずみ鋳鉄仕切弁	5K(フランジ) 100A(外ねじ)	10	個			
青銅逆止弁	10K(ねじ・スイング) 50A	4	個			
ねずみ鋳鉄逆止弁	10K(フランジ・スイング) 100A	10	個			
配管用防虫網	80A	3	個			
配管接続(樹脂管類)	保温なし 機械室 VP 50A	4	か所			
配管接続(樹脂管類)	保温なし 機械室 VP 100A	10	か所			
機器据付費		1	式			別紙 00-0005

機械設備工事 細目別内訳

改修工事		排水設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機器搬入費		1	式			別紙 00-0006
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 40A	28	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 50A	43	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 65A	31	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 75A	55	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 100A	29	m			
通気・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 50A	16	m			
通気・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 65A	14	m			
床上掃除口 (非防水形)	V P用化粧形 CVAT 50A	3	個			
床上掃除口 (非防水形)	V P用化粧形 CVAT 65A	5	個			
床上掃除口 (非防水形)	V P用化粧形 CVAT 80A	5	個			
床上掃除口 (非防水形)	V P用化粧形 CVAT 100A	4	個			
掃兼トレイ	100A	2	個			
保温工事		1	式			別紙 00-0007
既設管接続		1	式			別紙 00-0008

機械設備工事 細目別内訳

[illegible]

機械設備工事 細目別内訳

改修工事		給湯設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
VS-1 貯湯槽	SUS-444製、縦型 1,500φx2,700H (5,000L)	2	基			
HS-1 貯湯槽	SUS-444製、横型 1,300φx2,800L (4,000L)	1	基			
H-1 給湯ヘッダー(往)	鋼管製、鋼製架台 1,000H 200φx1,570L	1	基			
H-2 給湯ヘッダー(還)	鋼管製、鋼製架台 1,000H 200φx1,300L	1	基			
TE-1 膨張水槽	鋼板製(内面エポキシ樹脂コーティング) 1,200x1,200x1,200H 鋼製架台 1,000H	1	基			
PH-1 給湯循環ポンプ	SUS製、ライン型ポンプ 32Ax60L/minx6mx0.25kw	2	基			
PH-2 給湯循環ポンプ	SUS製、ライン型ポンプ 25Ax15L/minx3mx0.08kw	1	基			
給湯・一般配管用 ステンレス鋼鋼管	拡管式 機械室・便所 20SU	5	m			
給湯・一般配管用 ステンレス鋼鋼管	拡管式 機械室・便所 30SU	56	m			
給湯・一般配管用 ステンレス鋼鋼管	拡管式 機械室・便所 60SU	81	m			
給湯・一般配管用 ステンレス鋼鋼管	拡管式 機械室・便所 20SU	65	m			
給湯・一般配管用 ステンレス鋼鋼管	拡管式 機械室・便所 40SU	60	m			
給湯・一般配管用 ステンレス鋼鋼管	拡管式 機械室・便所 60SU	39	m			
給湯・一般配管用 ステンレス鋼鋼管	拡管式 機械室・便所 13SU	30	m			
給湯・一般配管用 ステンレス鋼鋼管	拡管式 機械室・便所 13SU	29	m			

機械設備工事 細目別内訳

改修工事		給湯設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
給湯・一般配管用 ステンレス鋼鋼管	拡 管 式 屋外架空・暗渠 25SU	22	m			
青銅仕切弁	10K(ねじ) 15A	9	個			
青銅仕切弁	10K(ねじ) 20A	1	個			
青銅仕切弁	10K(ねじ) 25A	3	個			
青銅仕切弁	10K(ねじ) 32A	5	個			
青銅仕切弁	10K(ねじ) 40A	3	個			
青銅仕切弁	5K(ねじ) 50A	3	個			
青銅逆止弁	10K(ねじ・スイング) 25A	1	個			
青銅逆止弁	10K(ねじ・スイング) 32A	2	個			
自動エア抜弁	15A	9	個			
安全弁	32A	3	個			
伸縮管継手	単 式 20A	1	個			
伸縮管継手	単 式 32A	1	個			
伸縮管継手	単 式 65A	1	個			
防振継手	合成ゴム製 32A	2	個			

機械設備工事 細目別内訳

[illegible]

機械設備工事 細目別内訳

改修工事						
消火設備			スプリンクラー設備			
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
スプリンクラーヘッド		57	個			
巻出しフレキ	1500L	57	本			
固定金具		1	式			
機器取付調整工費		1	式			
撤去工事費		1	式			
水抜き水張費		1	式			
官庁立会費		1	式			
交通費他		1	式			
現場経費		1	式			
現場管理経費		1	式			
諸経費		1	式			
計						

機械設備工事 細目別内訳

改修工事						
ガス設備				都市ガス設備		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ガ ス 管	PE管 32A	3.5	m			
ガ ス 管	ライニング 管 32A	1	m			
ガ ス 管	白ガ ス 管 25A	1	m			
ガ ス 管	白ガ ス 管 32A	18	m			
ネジガ ス 栓	G98D	1	個			
メーターガ ス 栓	G87-32	2	個			
ロック付 検圧プ ラク	GKP-R	2	個			
絶縁継手	ZN-32	1	個			
メーター取付	16号	1	個			
管切断連絡		1	式			
強化ガ スホース	KG-70T25A	1	本			
支持金具		1	式			
エアパージ		1	戸			
石綿対策費		1	式			
掘方		1	式			

改修工事

ガス設備

都市ガス設備

[illegible]

機械設備工事 細目別内訳

[illegible]

機械設備工事 細目別内訳

改修工事		コージェネ設備		配管設備		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ブライン・配管用 炭素鋼鋼管(黒)	ねじ接合 屋内一般 20A	1	m			
ブライン・配管用 炭素鋼鋼管(黒)	ねじ接合 屋内一般 40A	99	m			
給湯・一般配管用 ステンレス鋼鋼管	拡 管 式 機械室・便所 20SU	1	m			
給湯・一般配管用 ステンレス鋼鋼管	拡 管 式 機械室・便所 40SU	92	m			
給水・塩ビ ライニング 鋼管 (SGP-VB)改修	ねじ接合 機械室・便所 20A	6	m			
仕切弁 (管端防食コア)	10K(ねじ・給湯用) 20A	8	個			
仕切弁 (管端防食コア)	10K(ねじ・給湯用) 40A	12	個			
仕切弁 (管端防食コア)	10K(ねじ・給湯用) 50A	1	個			
逆止弁 (管端防食コア)	10K(ねじ・給湯用) 20A	1	個			
逆止弁 (管端防食コア)	10K(ねじ・給湯用) 40A	3	個			
フレキシブルジョイント	ヘーローズ形 40A	2	個			
フレキシブルジョイント	合成ゴム製 40A	4	個			
Y形ストレーナ (管端防食コア)	10K 40A	2	個			
自動エア抜弁	20A	4	個			
圧力計	水用	2	組			

機械設備工事 細目別内訳

[illegible]

機械設備工事 細目別内訳

改修工事						
蒸気設備			配管設備			
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
蒸気・配管用 炭素鋼鋼管(黒)	ねじ接合 機械室・便所 50A	4	m			
蒸気・配管用 炭素鋼鋼管(黒)	ねじ接合 機械室・便所 80A	33	m			
蒸気・配管用 炭素鋼鋼管(黒)	ねじ接合 機械室・便所 100A	10	m			
蒸気・配管用 炭素鋼鋼管(黒)	ねじ接合 機械室・便所 32A	35	m			
蒸気・配管用 炭素鋼鋼管(黒)	ねじ接合 機械室・便所 40A	1	m			
蒸気・配管用 炭素鋼鋼管(黒)	ねじ接合 機械室・便所 50A	1	m			
管末トラップ 装置	32A	1	組			
多量トラップ 装置	65A	1	組			
マレアル鉄及び ダクタイル鉄玉形弁 (MDS)	10K(フランジ) 80A(外ねじ)	1	個			
マレアル鉄及び ダクタイル鉄玉形弁 (MDS)	10K(フランジ) 100A(外ねじ)	1	個			
配管接続(鋼管類)	保温なし 機械室 SGP(黒) 32A	1	か所			
配管接続(鋼管類)	保温有り 機械室 SGP(黒) 80A	1	か所			
保温工事		1	式			別紙 00-0018
計						

機械設備工事 細目別内訳

[illegible]

機械設備工事 細目別内訳

改修工事						
ろ過設備				配管設備		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VA) 改修	ねじ接合 機械室・便所 100A	5	m			
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VA) 改修	ねじ接合 機械室・便所 150A	5	m			
ライニング 仕切弁	10K (フランジ) 100A	1	個			
ライニング 仕切弁	10K (フランジ) 150A	1	個			
配管接続 (鋼管類)	保温なし 機械室 SGP-VA 100A	1	か所			
配管接続 (鋼管類)	保温なし 機械室 SGP-VA 150A	1	か所			
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VA) 改修	ねじ接合 機械室・便所 50A	6	m			
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VA) 改修	フランジ接合 機械室・便所 65A	23	m			
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VA) 改修	フランジ接合 機械室・便所 80A	11	m			
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VA) 改修	フランジ接合 機械室・便所 100A	55	m			
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VA) 改修	フランジ接合 機械室・便所 150A	47	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 16A	4	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 25A	9	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 40A	10	m			
排水・配管用炭素鋼鋼管 (白)	ねじ接合 機械室・便所 100A	24	m			

機械設備工事 細目別内訳

[illegible]

機械設備工事 細目別内訳

撤去工事 衛生器具設備						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
和風便器撤去	洗浄弁式 再使用しない	17	組			
和風便器撤去	タンク式 再使用しない	1	組			
大便器撤去	洗浄弁式 再使用しない	6	組			
大便器撤去	洗浄弁式 再使用しない	2	組			
紙巻器撤去		26	個			
小便器撤去	専用洗浄弁式床置小便器 再使用しない	7	組			
小便器撤去	専用洗浄弁式壁掛小便器 再使用しない	10	組			
洗面器撤去	水栓1個、水栓2個 再使用しない	4	組			
洗面器撤去	水栓1個、水栓2個 再使用しない	2	組			
掃除流し撤去	バック付き掃除流し 再使用しない	4	組			
鏡撤去	再使用しない	5	枚			
計						

機械設備工事 細目別内訳

[illegible]

機械設備工事 細目別内訳

撤去工事		排水設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
PS-1 汚水ポンプ 撤去	再使用しない 水中型 100Ax1,850L/minx14mx7.5kw	2	台			
PS-2 汚水ポンプ 撤去	再使用しない 水中型 100Ax1,400L/minx13mx7.5kw	2	台			
PS-3 雑排水ポンプ 撤去	再使用しない 縦軸層内型 100Ax850L/minx12mx5.5kw	2	台			
PS-5 湧水ポンプ 撤去	再使用しない 水中型 50Ax300L/minx10mx1.5kw	4	台			
PS-6 雑排水ポンプ 撤去	再使用しない 縦軸層内型 100Ax850L/minx12mx5.5kw	2	台			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) 撤去	再使用しない 機械室 50A	24	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) 撤去	再使用しない 機械室 100A	32	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) 撤去	再使用しない 機械室 125A	12	m			
仕切弁撤去	再使用しない 5K(ねじ) 50A	4	個			
仕切弁撤去	再使用しない 5K(ねじ) 100A	9	個			
逆止弁撤去	再使用しない 10K(ねじ) 50A	4	個			
逆止弁撤去	再使用しない 10K(ねじ) 100A	8	個			
防虫網撤去	再使用しない 80A	3	個			
防虫網撤去	再使用しない 100A	1	個			
防虫網撤去	再使用しない 125A	3	個			

機械設備工事 細目別内訳

撤去工事		排水設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
防虫網撤去	再使用しない 200A	1	個			
間接排水口撤去	再使用しない 150A	1	個			
間接排水口撤去	再使用しない 250A	1	個			
機器搬出費		1	式			別紙 00-0025
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)撤去	機械室・便所 40A	27	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)撤去	機械室・便所 50A	45	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)撤去	機械室・便所 65A	31	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)撤去	機械室・便所 75A	56	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)撤去	機械室・便所 100A	30	m			
通気・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)撤去	機械室・便所 50A	12	m			
通気・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)撤去	機械室・便所 65A	13	m			
床掃除口撤去	50A	3	個			
床掃除口撤去	65A	5	個			
床掃除口撤去	80A	5	個			
床掃除口撤去	100A	6	個			

機械設備工事 細目別内訳

[illegible]

機械設備工事 細目別内訳

撤去工事		給湯設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
VS-1 貯湯槽撤去	再使用しない SUS-444製、縦型 1,500φx2,700L (4,000L)	2	基			
HS-1 貯湯槽撤去	再使用しない SUS-444製、横型 1,300φx2,800L (4,000L)	1	基			
H-1 給湯ヘッダー(往)撤去	再使用しない 鋼管製、鋼製架台 1,000H 200φx1,570L	1	基			
H-2 給湯ヘッダー(還)撤去	再使用しない 鋼管製、鋼製架台 1,000H 200φx1,300L	1	基			
TE-1 膨張水槽撤去	再使用しない 鋼板製 1,200x1,200x1,200H 鋼製架台 1,000H	1	基			
PH-1 給湯循環ポンプ撤去	再使用しない SUS製、ライン型ポンプ 32Ax60L/minx6mx0.25kw	2	台			
PH-2 給湯循環ポンプ撤去	再使用しない SUS製、ライン型ポンプ 25Ax15L/minx3mx0.08kw	1	台			
給湯・一般配管用 ステンレス鋼管(SU)撤去	再使用しない 機械室 25A	5	m			
給湯・一般配管用 ステンレス鋼管(SU)撤去	再使用しない 機械室 30A	110	m			
給湯・一般配管用 ステンレス鋼管(SU)撤去	再使用しない 機械室 65A	26	m			
給湯・一般配管用 ステンレス鋼管(SU)撤去	再使用しない 機械室 20A	64	m			
給湯・一般配管用 ステンレス鋼管(SU)撤去	再使用しない 機械室 30A	6	m			
給湯・一般配管用 ステンレス鋼管(SU)撤去	再使用しない 機械室 40A	88	m			
給湯・一般配管用 ステンレス鋼管(SU)撤去	再使用しない 機械室 15A	61	m			
給湯・一般配管用 ステンレス鋼管(SU)撤去	再使用しない 屋外配管 25A	22	m			

機械設備工事 細目別内訳

撤去工事		給湯設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仕切弁撤去	再使用しない 10K(ねじ) 15A	11	個			
仕切弁撤去	再使用しない 10K(ねじ) 20A	1	個			
仕切弁撤去	再使用しない 10K(ねじ) 25A	2	個			
仕切弁撤去	再使用しない 10K(ねじ) 32A	2	個			
仕切弁撤去	再使用しない 10K(ねじ) 40A	6	個			
仕切弁撤去	再使用しない 10K(ねじ) 50A	1	個			
仕切弁撤去	再使用しない 10K(ねじ) 65A	6	個			
逆止弁撤去	再使用しない 10K(ねじ) 40A	3	個			
自動エア抜弁撤去	再使用しない 15A	15	個			
逃し弁撤去	再使用しない 32A	3	個			
伸縮管継手(S)撤去	再使用しない 20A	1	個			
伸縮管継手(S)撤去	再使用しない 32A	1	個			
伸縮管継手(S)撤去	再使用しない 40A	1	個			
伸縮管継手(S)撤去	再使用しない 65A	1	個			
防振継手(玉形)	再使用しない 40A	6	個			

機械設備工事 細目別内訳

[illegible]

機械設備工事 細目別内訳

撤去工事		蒸気設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
蒸気・配管用炭素鋼鋼管(黒)撤去	再使用しない ねじ接合、機械室 80A	33	m			
蒸気・配管用炭素鋼鋼管(黒)撤去	再使用しない ねじ接合、機械室 100A	10	m			
蒸気・配管用炭素鋼鋼管(黒)撤去	再使用しない ねじ接合、機械室 32A	32	m			
蒸気・配管用炭素鋼鋼管(黒)撤去	再使用しない ねじ接合、機械室 40A	1	m			
蒸気・配管用炭素鋼鋼管(黒)撤去	再使用しない ねじ接合、機械室 50A	1	m			
ストップバルブ撤去	再使用しない 80A	3	個			
ストップバルブ撤去	再使用しない 100A	1	個			
仕切弁撤去	再使用しない 32A	12	個			
仕切弁撤去	再使用しない 80A	12	個			
Y型ストレーナー撤去	再使用しない 32A	3	個			
Y型ストレーナー撤去	再使用しない 80A	3	個			
蒸気トラップ撤去	再使用しない 32A	3	個			
蒸気多量トラップ撤去	再使用しない 80A	3	個			
保温撤去		1	式			別紙 00-0030
計						

機械設備工事 細目別内訳

撤去工事						
ろ過設備						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
HE-1 プレート式熱交換器 撤去	再使用しない 交換熱量=400,000kcal/h	1	基			
塩ビライニング鋼管(SGP-VA)撤去	再使用しない ねじ接合、機械室 100A	5	m			
塩ビライニング鋼管(SGP-VA)撤去	再使用しない ねじ接合、機械室 150A	5	m			
仕切弁撤去	再使用しない 100A	1	個			
仕切弁撤去	再使用しない 150A	1	個			
配管切断(鋼管類)	保温なし 機械室 SGP(VA) 100A	1	か所			
配管切断(鋼管類)	保温なし 機械室 SGP(VA) 150A	1	か所			
機器搬出費		1	式			別紙 00-0031
プールろ過装置 撤去		1	台			
ワゴン発生装置 撤去		1	台			
ろ過・塩ビライニング鋼管(SGP-HVA)撤去	機械室・便所 50A	6	m			
ろ過・塩ビライニング鋼管(SGP-HVA)撤去	機械室・便所 65A	23	m			
ろ過・塩ビライニング鋼管(SGP-HVA)撤去	機械室・便所 80A	11	m			
ろ過・塩ビライニング鋼管(SGP-HVA)撤去	機械室・便所 100A	55	m			
ろ過・塩ビライニング鋼管(SGP-HVA)撤去	機械室・便所 150A	47	m			

機械設備工事 細目別内訳

撤去工事		ろ過設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ろ過・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)撤去	機械室・便所 15A	4	m			
ろ過・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)撤去	機械室・便所 25A	9	m			
ろ過・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)撤去	機械室・便所 40A	10	m			
ろ過・炭素鋼鋼管(SGP-白)撤去	機械室・便所 100A	24	m			
GV撤去	15A	2	個			
GV撤去	25A	2	個			
BV撤去	40A	2	個			
BV撤去	150A	5	個			
CV撤去	150A	1	個			
玉形フレキ撤去	150A	2	個			
保温工事		1	式			別紙 00-0032
搬出費		1	式			別紙 00-0033
計						

機械設備工事 細目別内訳

[illegible]

機械設備工事 細目別内訳

[illegible]

機械設備工事 細目別内訳

アスベスト除去工事		アスベスト撤去処分		アスベスト撤去処分		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
アスベスト除去工事						
1. 設備費						
①エアレススプレーヤー	石綿粉塵湿潤・抑制材噴霧用	3	台			
②真空掃除機	アスベスト除去工事用(HEPAフィルター付)	3	台			
2. 副資材・消耗費						
①表示看板設置	アスベスト用お知らせ看板 官公庁指定品	1	式			
②電動ファン付呼吸用保護具	石綿専用	1	式			
③フィルター	石綿専用	1	式			
3. 石綿含有配管撤去費						
①配管切断・養生	125φ給水配管	3	か所			
①配管切断・養生	20A	37	か所			
②配管切断・養生	25A	33	か所			
③配管切断・養生	32A	5	か所			
④配管切断・養生	40A	1	か所			
⑤配管切断・養生	65A	5	か所			

機械設備工事 細目別内訳

アスベスト除去工事		アスベスト撤去処分		アスベスト撤去処分		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
⑥配管切断・養生	80A	3	か所			
⑦配管切断・養生	100A	6	か所			
⑧配管切断・養生	150A	7	か所			
4. 排煙ダクトフランジカ セット撤去	レベル3					
①ダクト配管切断撤 去	20A	1	か所			
②ダクト配管切断撤 去	25A	1	か所			
③ダクト配管切断撤 去	32A	1	か所			
④ダクト配管切断撤 去	40A	1	か所			
⑦ダクト配管切断撤 去	200A	2	か所			
5. 廃棄物処理費						
①処分費	産業廃棄物処分	5	m3			
②運搬費	産業廃棄物処分	2	車			
6. 管理費						
①現場管理	工程管理・現場写真・安全管理他	1	式			
②報告書作成	官公庁への作業届作成・提出・完了 報告書作成	1	式			

機械設備工事 細目別内訳

[illegible]

機械設備工事 別紙明細

改修工事		衛生器具設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
据付費		1	式			別紙 00-0001
大便器 取付	洗浄弁式 温水洗浄便座	21	組			
大便器 取付	タンク式 温水洗浄便座	1	組			
大便器 取付	タンク式 温水洗浄便座	2	組			
小便器 取付	専用洗浄弁式壁掛小便器 大形	17	組			
洗面器 取付	自動混合水栓 大	4	組			
身障者用洗面器 取付	そで無し、自動水栓1個	2	組			
掃除流し 取付	バック無し又はバック付き	4	組			
鏡 取付	600×800mm程度	4	枚			
鏡 取付	傾斜鏡	2	枚			
計						

機械設備工事 別紙明細

[illegible]

機械設備工事 別紙明細

改修工事 給水設備						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
既設管接続		1	式			別紙 00-0003
配管切断 (鋼管類) ・手間のみ	配管切断 20A 保温有	6	か所			
配管切断 (鋼管類) ・手間のみ	配管切断 25A 保温有	11	か所			
配管切断 (鋼管類) ・手間のみ	配管切断 40A 保温有	3	か所			
配管切断 (鋼管類) ・手間のみ	配管切断 65A 保温有	1	か所			
配管切断 (鋼管類) ・手間のみ	配管切断 80A 保温有	1	か所			
計						
コア穴あけ補修		1	式			別紙 00-0004
機械はつり(パイ ントカッターによる 配管用貫通口)	100～150mm 100mm	10	か所			
計						

機械設備工事 別紙明細

改修工事 排水設備						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機器据付費		1	式			別紙 00-0005
汚水、雑排水、 汚物用水中ポンプ 据付(衛生機器)	7.5 kW以下	2	台			
汚水、雑排水、 汚物用水中ポンプ 据付(衛生機器)	7.5 kW以下	2	台			
汚水、雑排水、 汚物用水中ポンプ 据付(衛生機器)	5.5 kW以下	2	台			
汚水、雑排水、 汚物用水中ポンプ 据付(衛生機器)	1.5 kW以下	4	台			
汚水、雑排水、 汚物用水中ポンプ 据付(衛生機器)	5.5 kW以下	2	台			
計						
機器搬入費		1	式			別紙 00-0006
搬入費	複数搬入 250kg以下	0.38	t			
搬入費	複数搬入 250kg以下	0.34	t			
搬入費	複数搬入 250kg以下	0.46	t			
搬入費	複数搬入 250kg以下	0.31	t			
計						

機械設備工事 別紙明細

[illegible]

機械設備工事 別紙明細

改修工事 排水設備						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
既設管接続		1	式			別紙 00-0008
配管切断 (樹脂管類) ・手間のみ	配管切断 50A 保温無	15	か所			
配管切断 (樹脂管類) ・手間のみ	配管切断 65A 保温無	3	か所			
配管切断 (樹脂管類) ・手間のみ	配管切断 75A 保温無	1	か所			
配管切断 (樹脂管類) ・手間のみ	配管切断 100A 保温無	2	か所			
配管切断 (樹脂管類) ・手間のみ	配管切断 50A 保温有	10	か所			
配管切断 (樹脂管類) ・手間のみ	配管切断 65A 保温有	3	か所			
配管切断 (樹脂管類) ・手間のみ	配管切断 75A 保温有	7	か所			
配管切断 (樹脂管類) ・手間のみ	配管切断 100A 保温有	1	か所			
計						
コア穴あけ補修		1	式			別紙 00-0009
機械はつり(パイ ントカッターによる 配管用貫通口)	100～150mm 100mm	3	か所			
計						

機械設備工事 別紙明細

改修工事		給湯設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
保温工事		1	式			別紙 00-0010
給湯管 保温	グラスウール 機械室, 書庫, 倉庫 アルミガラスクロス 20A	69.8	m			
給湯管 保温	グラスウール 機械室, 書庫, 倉庫 アルミガラスクロス 32A	55.5	m			
給湯管 保温	グラスウール 機械室, 書庫, 倉庫 アルミガラスクロス 40A	60.2	m			
給湯管 保温	グラスウール 機械室, 書庫, 倉庫 アルミガラスクロス 65A	120.3	m			
空調用タンク類 保温	温水タンク ロックウール カラー亜鉛鉄板	13.14	m ²			
空調用タンク類 保温	温水タンク ロックウール カラー亜鉛鉄板	11.87	m ²			
空調用タンク類 保温	温水ヘッダー ロックウール カラー亜鉛鉄板	1.32	m ²			
空調用タンク類 保温	温水ヘッダー ロックウール カラー亜鉛鉄板	1.11	m ²			
空調用タンク類 保温	膨張タンク ロックウール カラー亜鉛鉄板	9.38	m ²			
計						

機械設備工事 別紙明細

[illegible]

機械設備工事 別紙明細

[illegible]

機械設備工事 別紙明細

[illegible]

機械設備工事 別紙明細

改修工事						
コージ ェネ設備			配管設備			
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
保温工事		1	式			別紙 00-0015
温水管 保温	ク ラスウール 機械室, 書庫, 倉庫 アルミカ ラス化粧原紙 40A	91	m			
温水管 保温	ク ラスウール 屋外露出, 浴室 ステンレス鋼板 20A	1	m			
温水管 保温	ク ラスウール 屋外露出, 浴室 ステンレス鋼板 40A	8	m			
給湯管 保温	ク ラスウール 機械室, 書庫, 倉庫 アルミカ ラス化粧原紙 15A	1	m			
給湯管 保温	ク ラスウール 機械室, 書庫, 倉庫 アルミカ ラス化粧原紙 32A	92	m			
給水管 保温	ク ラスウール 機械室, 書庫, 倉庫 アルミカ ラス化粧原紙 20A	6	m			
計						
既設管接続		1	式			別紙 00-0016
配管分岐 (鋼管類) ・手間のみ	配管分岐 20A 保温有	1	か所			
配管分岐 (鋼管類) ・手間のみ	配管分岐 40A 保温有	2	か所			
計						

機械設備工事 別紙明細

[illegible]

機械設備工事 別紙明細

[illegible]

機械設備工事 別紙明細

改修工事						
ろ過設備			機器設備			
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機器据付費		1	式			別紙 00-0019
ベースボートヒーター据付	1段2m以上	1	組			
計						
機器搬入費		1	式			別紙 00-0020
搬入費	複数搬入 500kg以下	0.4	t			
計						
搬入費		1	式			別紙 00-0021
搬入費	複数搬入 100kg/m3未満	0.8	t			
搬入費	複数搬入 300kg/m3未満	0.4	t			
計						

機械設備工事 別紙明細

改修工事		ろ過設備		配管設備		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
保温工事		1	式			別紙 00-0022
温水管 保温	グラスウール 機械室, 書庫, 倉庫 アルミガラス化粧原紙 50A	6	m			
温水管 保温	グラスウール 機械室, 書庫, 倉庫 アルミガラス化粧原紙 65A	23	m			
温水管 保温	グラスウール 機械室, 書庫, 倉庫 アルミガラス化粧原紙 80A	11	m			
温水管 保温	グラスウール 機械室, 書庫, 倉庫 アルミガラス化粧原紙 100A	55	m			
温水管 保温	グラスウール 機械室, 書庫, 倉庫 アルミガラス化粧原紙 150A	47	m			
計						
既設管接続		1	式			別紙 00-0023
配管分岐 (鋼管類) ・手間のみ	配管分岐 50A 保温有	15	か所			
配管分岐 (鋼管類) ・手間のみ	配管分岐 80A 保温有	1	か所			
配管分岐 (鋼管類) ・手間のみ	配管分岐 100A 保温有	4	か所			
配管分岐 (鋼管類) ・手間のみ	配管分岐 150A 保温有	2	か所			
計						

機械設備工事 別紙明細

撤去工事 給水設備						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
保温工事		1	式			別紙 00-0024
給水管 保温撤去	ホ°リスチレン 暗渠内 着色アルミガラスクロス 20A 再使用しない	12	m			
給水管 保温撤去	ホ°リスチレン 暗渠内 着色アルミガラスクロス 25A 再使用しない	28	m			
給水管 保温撤去	ホ°リスチレン 暗渠内 着色アルミガラスクロス 32A 再使用しない	22	m			
給水管 保温撤去	ホ°リスチレン 暗渠内 着色アルミガラスクロス 40A 再使用しない	8	m			
給水管 保温撤去	ホ°リスチレン 暗渠内 着色アルミガラスクロス 50A 再使用しない	4	m			
給水管 保温撤去	ホ°リスチレン 暗渠内 着色アルミガラスクロス 65A 再使用しない	13	m			
給水管 保温撤去	ホ°リスチレン 暗渠内 着色アルミガラスクロス 80A 再使用しない	4	m			
給水管 保温撤去	ク°ラスウール 天井内,ハ°イプ°シャフト内 アルミガラス化粧筒 20A 再使用しない	14	m			
給水管 保温撤去	ク°ラスウール 天井内,ハ°イプ°シャフト内 アルミガラス化粧筒 25A 再使用しない	12	m			
計						

機械設備工事 別紙明細

排水設備						
撤去工事						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機器搬出費		1	式			別紙 00-0025
搬入費	複数搬入 500kg/m3未満	0.4	t			
搬入費	複数搬入 500kg/m3未満	0.4	t			
搬入費	複数搬入 400kg/m3未満	0.38	t			
搬入費	複数搬入 400kg/m3未満	0.38	t			
計						
保温工事		1	式			別紙 00-0026
排水管 保温撤去	グラスウール 天井内,ハ°イプ°シャフト内 アルミガラス化粧筒 50A 再使用しない	5	m			
排水管 保温撤去	グラスウール 天井内,ハ°イプ°シャフト内 アルミガラス化粧筒 65A 再使用しない	1	m			
排水管 保温撤去	グラスウール 天井内,ハ°イプ°シャフト内 アルミガラス化粧筒 80A 再使用しない	5	m			
排水管 保温撤去	グラスウール 天井内,ハ°イプ°シャフト内 アルミガラス化粧筒 100A 再使用しない	1	m			
計						

機械設備工事 別紙明細

撤去工事 給湯設備						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
保温撤去		1	式			別紙 00-0027
給湯管保温撤去	再使用しない 機械室 25A	5.2	個			
給湯管保温撤去	再使用しない 機械室 30A	110.2	個			
給湯管保温撤去	再使用しない 機械室 65A	26.3	個			
給湯管保温撤去	再使用しない 機械室 20A	63.5	個			
給湯管保温撤去	再使用しない 機械室 30A	6.2	個			
給湯管保温撤去	再使用しない 機械室 40A	87.6	個			
弁類保温撤去	再使用しない 機械室 65A	6	個			
タンク類保温撤去	再使用しない ロックワール・カラー垂鉛鉄板	13.14	m ²			
タンク類保温撤去	再使用しない ロックワール・カラー垂鉛鉄板	11.87	m ²			
タンク類保温撤去	再使用しない ロックワール・カラー垂鉛鉄板	1.32	m ²			
タンク類保温撤去	再使用しない ロックワール・カラー垂鉛鉄板	1.11	m ²			
タンク類保温撤去	再使用しない ロックワール・カラー垂鉛鉄板	9.38	m ²			
計						

機械設備工事 別紙明細

撤去工事 給湯設備						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機器搬出費		1	式			別紙 00-0028
搬入費	複数搬入 1,000kg以下	3.24	t			
搬入費	複数搬入 800kg以下	1.16	t			
搬入費	複数搬入 300kg/m3未満	0.26	t			
搬入費	複数搬入 300kg/m3未満	0.23	t			
搬入費	複数搬入 300kg/m3未満	0.28	t			
計						
既設マシンハッチ 開閉工事		1	式			別紙 00-0029
搬入費	単独搬入 10,000kg以下	9.87	t			
揚重機作業料	ラフタークレーン(オペレーター付)	2	日			
搬入費	単独搬入 10,000kg以下	9.87	t			
揚重機作業料	ラフタークレーン(オペレーター付)	2	日			
計						

機械設備工事 別紙明細

[illegible]

機械設備工事 別紙明細

撤去工事 ろ過設備						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機器搬出費		1	式			別紙 00-0031
搬入費	複数搬入 300kg/m3未満	0.29	t			
計						
保温工事		1	式			別紙 00-0032
温水管 保温撤去	グラスウール 機械室, 書庫, 倉庫 アルミガラス化粧原紙 50A 再使用しない	6	m			
温水管 保温撤去	グラスウール 機械室, 書庫, 倉庫 アルミガラス化粧原紙 65A 再使用しない	23	m			
温水管 保温撤去	グラスウール 機械室, 書庫, 倉庫 アルミガラス化粧原紙 80A 再使用しない	11	m			
温水管 保温撤去	グラスウール 機械室, 書庫, 倉庫 アルミガラス化粧原紙 100A 再使用しない	55	m			
温水管 保温撤去	グラスウール 機械室, 書庫, 倉庫 アルミガラス化粧原紙 150A 再使用しない	47	m			
計						

機械設備工事 別紙明細

[illegible]

機械設備工事 別紙明細

[illegible]

機械設備工事 別紙明細

[illegible]

共通仮設費(積上) 明細

[illegible]

現場管理費(積上) 明細

[illegible]